

国際女性デー 2024

女性のリーダーシップに対する
世界の考え方

2024年3月

主な調査結果

1 若い世代は最も進歩的ではない

Z世代とミレニアル世代は、家にいて育児をする男性は男らしくないと考える傾向が強く、一方で、女性に男性と同等の権利を与えることに関しては、上の世代よりも十分に進歩しているようです。

2 若い世代に目を向けると、男女間のギャップが気になる

平等の問題に関しては、若い男性ほど保守的です。「私たちはこれまで、女性の平等を促進するあまり、男性を差別するようになってしまった」という質問への回答は、Z世代の男女間には20ポイントの差があります。

3 人々は指導者の性別に好みを持たないが、過去の経験が重要だ

男性と女性の両方の政治的指導者のもとで暮らしたり、上司のもとで働いたりした経験のある人は、リーダーの性別について選り好みをする傾向が少ないようです。

4 男性のサポートが必要

人々は男性の同盟関係が重要だと認識しています。65%の人が、男性も女性の権利を守るための行動をとらない限り、自国における女性の平等は達成されないという意見に同意しています。

5 しかし、失敗もある

31カ国で約半数の人が、男女平等を支えるために男性が多くを求められていると考えています（51%）。ほぼ半数の人（46%）が、女性の平等を促進するあまり、男性を差別するようになってしまったと考えています。

6 男女平等へ前進の兆し

人々は、男性リーダーも女性リーダーも、一連の政治的・ビジネス的目標を達成することにおいては同じように優れている（あるいは劣っている）と考えています。55%が、男性も女性も、経済的に成功し、革新的な会社を作ることに長けていると考えています。

男女平等に対する意識



ATTITUDES TOWARDS GENDER EQUALITY

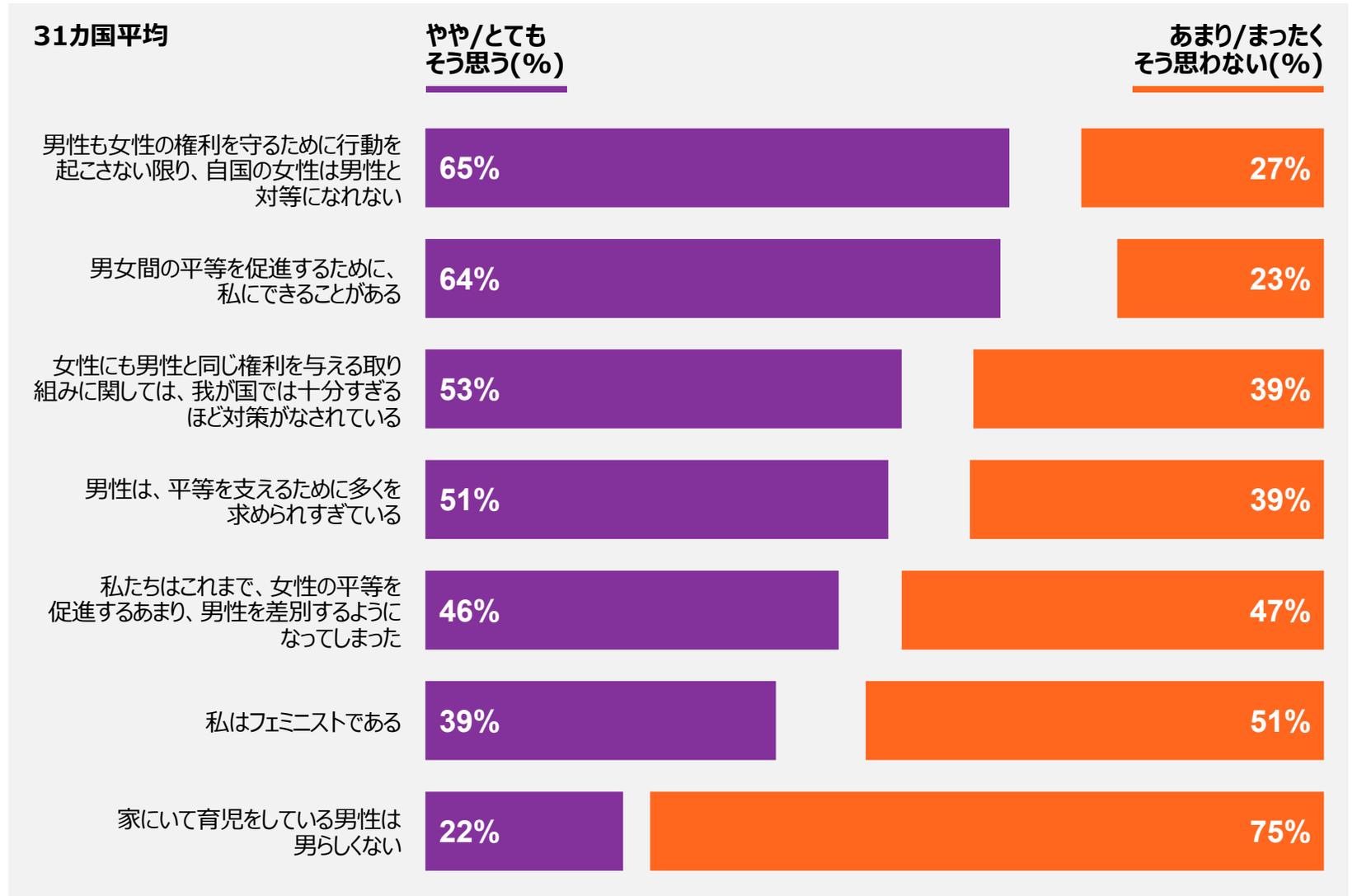
Q

以下に文章をいくつか挙げます。それぞれの文章がご自身のお気持ちにどの程度当てはまるかをお答えください。

調査対象国の平均では、ほぼ3人に2人（65%）が、男性も女性の権利を守るために行動を起こさない限り、女性は男性と対等になれないという意見に同意しています。また、男女間の平等を促進するために、自分たちができると回答する人もほぼ同数います（64%）。

しかし、半数以上（52%）は、男性が平等を支えるために求められすぎていると考えており、自分がフェミニストだと認識しているのは5人に2人以下（39%）となっています。

 男女別、世代別の内訳はこちら。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

Q

以下に文章をいくつか挙げます。それぞれの文章がご自身のお気持ちにどの程度当てはまるかをお答えください。

昨年から大きな変化はないものの、長期的な傾向としては、24カ国平均でいくつかの態度の変化が見られます。

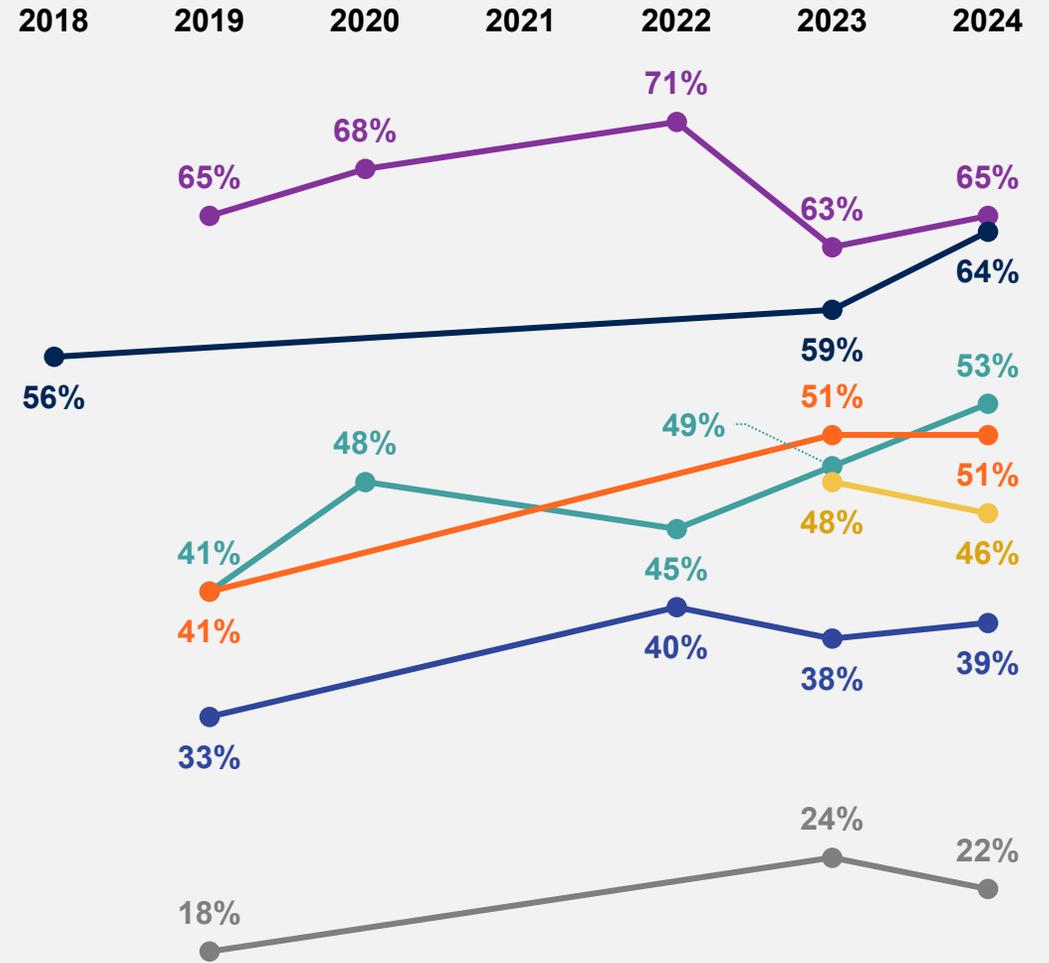
男女平等を支えるために男性は求められすぎていると考える人の割合は増加しており、2019年の41%から52%に上昇しています。

同様に、女性に男性と同じ権利を与える取り組みに関して、自国では十分すぎるほど対策がなされていると考える人が増えています（2019年の41%対今回54%）。

しかし、2019年と比較して、フェミニストであると自覚する人の割合は依然として高く（2019年33%対今回39%）、男女平等を促進するために自分にできることがあると考える人の割合も高い結果となりました（2018年56%対今回64%）。

24カ国平均 そう思う(%)

- 男性も女性の権利を守るために行動を起こさない限り、自国の女性は男性と対等になれない
- 男女間の平等を促進するために、私にできることがある
- 女性にも男性と同じ権利を与える取り組みに関しては、我が国では十分すぎるほど対策がなされている
- 男性は、平等を支えるために多くを求められすぎている
- 私たちはこれまで、女性の平等を促進するあまり、男性を差別するようになってしまった
- 私はフェミニストである
- 家にいて育児をしている男性は男らしくない



ベース：24カ国の18～74歳のオンライン成人19,763人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

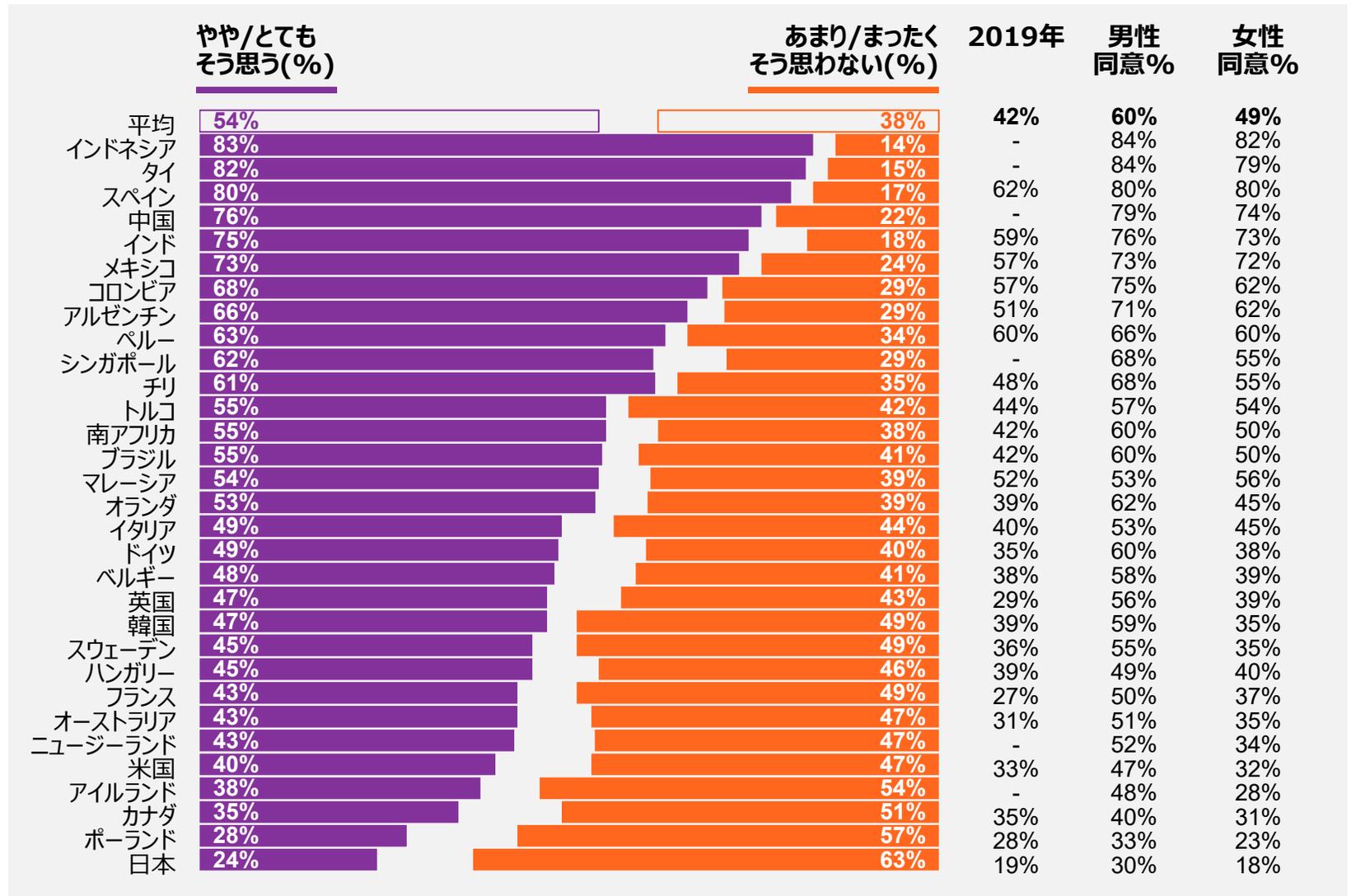


以下に文章をいくつか挙げます。それぞれの文章がご自身のお気持ちにどの程度当てはまるかをお答えください。

女性にも男性と同じ権利を与える取り組みに関しては、我が国では十分すぎるほど対策がなされている

男女平等の進展は遅々としていますが、31カ国の平均では、半数以上の人（54%）が、女性に平等な権利を与えることに関しては、自国では十分すぎるほど対策がなされていると考えています。

男女別では、男性の方が女性よりもこの意見に賛成する割合が高いです（60%対49%）。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）



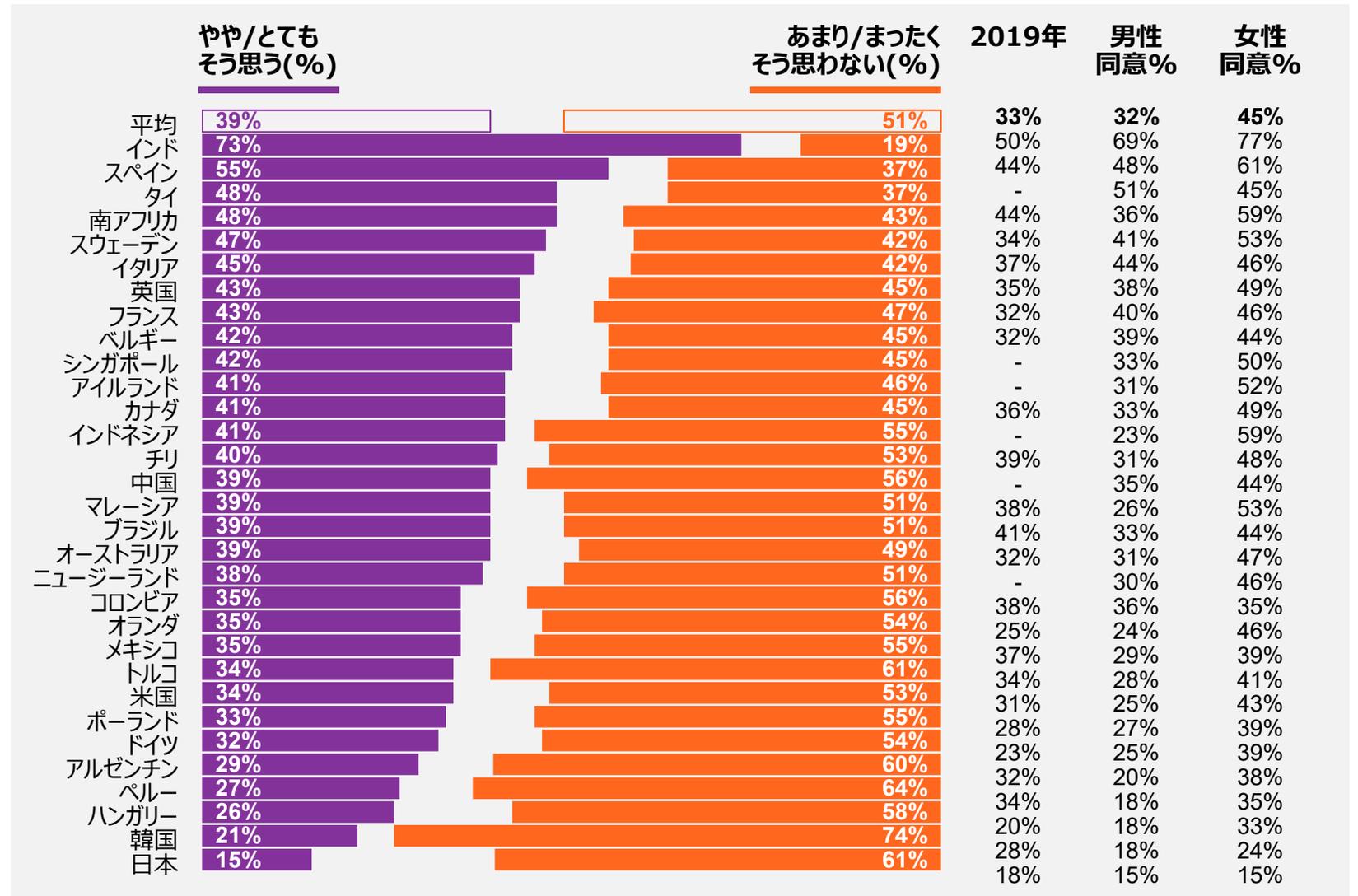


以下に文章をいくつか挙げます。それぞれの文章がご自身のお気持ちにどの程度当てはまるかをお答えください。

私はフェミニストである

31カ国平均で約5人に2人（39%）が自らをフェミニストであると回答しています。このように自分を自覚する割合は、男性より女性の方が高い結果となっています（45%対32%）。

31カ国平均で約半数の人が、自分をフェミニストとは定義していません（51%）。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

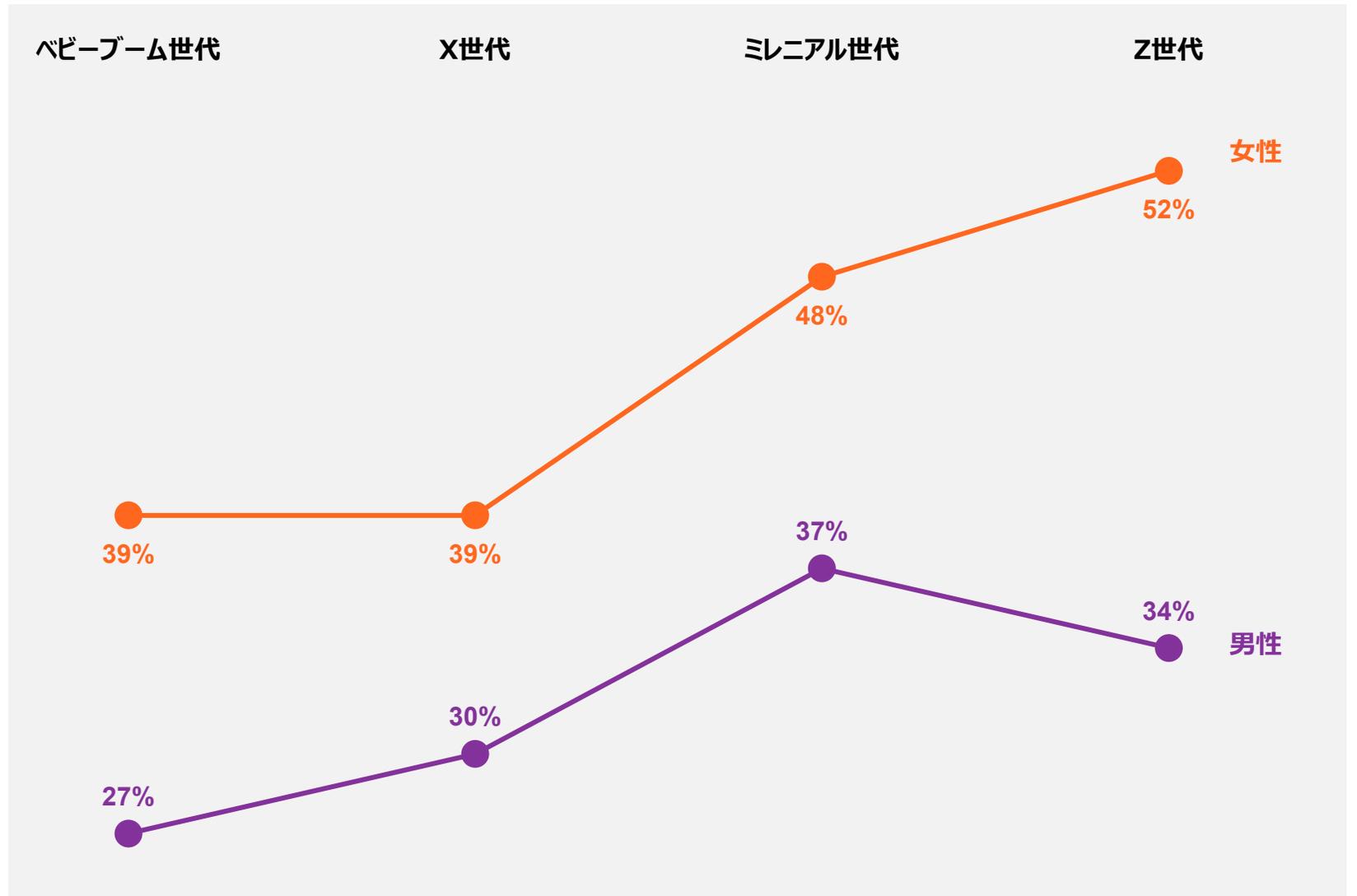


Q

以下に文章をいくつか挙げます。それぞれの文章がご自身のお気持ちにどの程度当てはまるかをお答えください。

私はフェミニストである

若い女性ほど、年配の女性に比べ自分はフェミニストだと答える傾向が強いです。Z世代女性の過半数（52%）が、自分をフェミニストだと定義しているのに対し、Z世代男性は34%となっています。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

Q

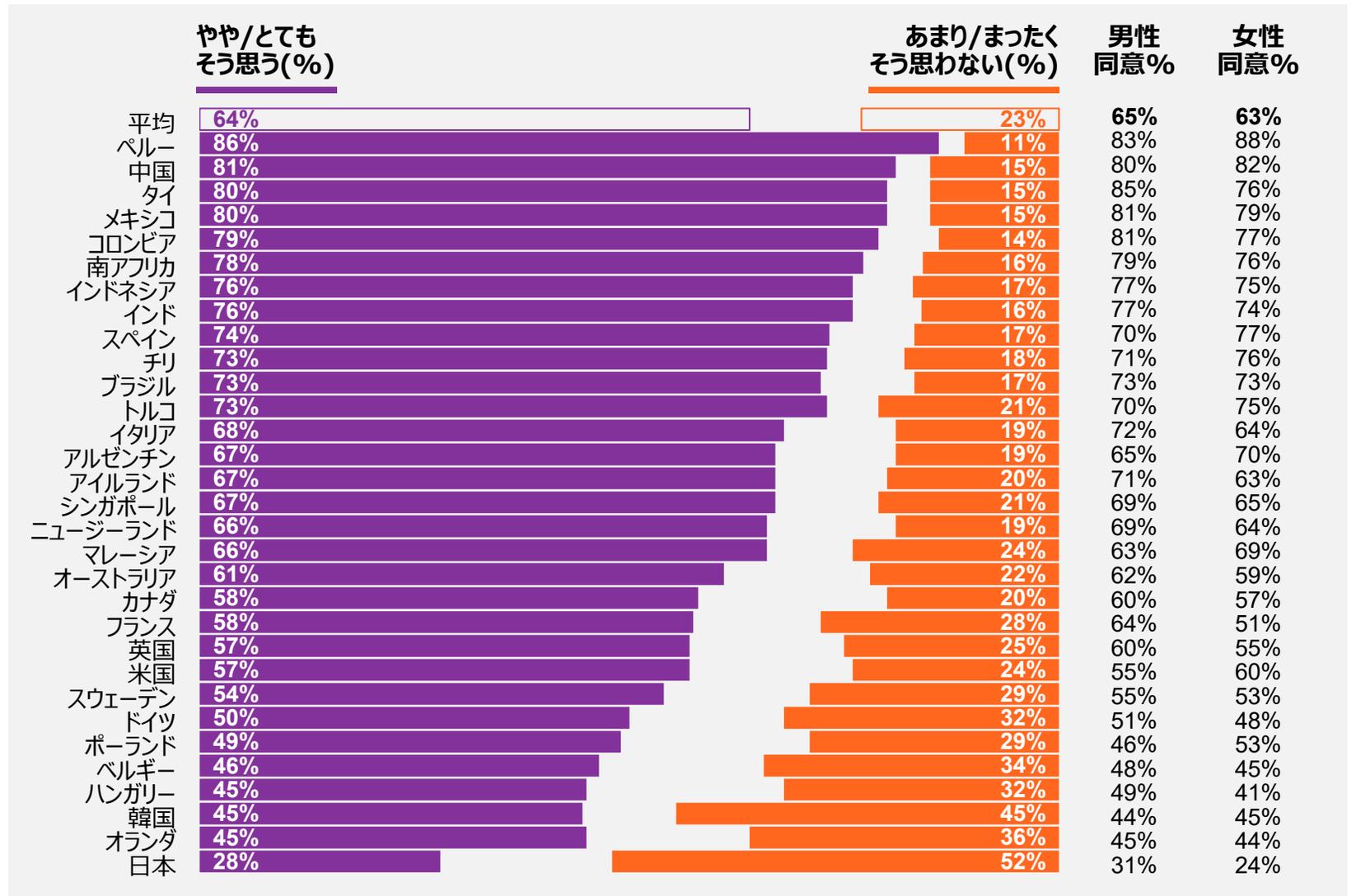
以下に文章をいくつか挙げます。それぞれの文章がご自身のお気持ちにどの程度当てはまるかをお答えください。

男女間の平等を促進するために、私にできることがある

31カ国の平均では、ほぼ3人に2人（64%）が、男女間の平等を促進するために自分たちができることに同意しています。約4分の1の人が、自分にできることは何もないと考えています（23%）。性別による有意差はありません。



世代別の内訳はこちら。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）



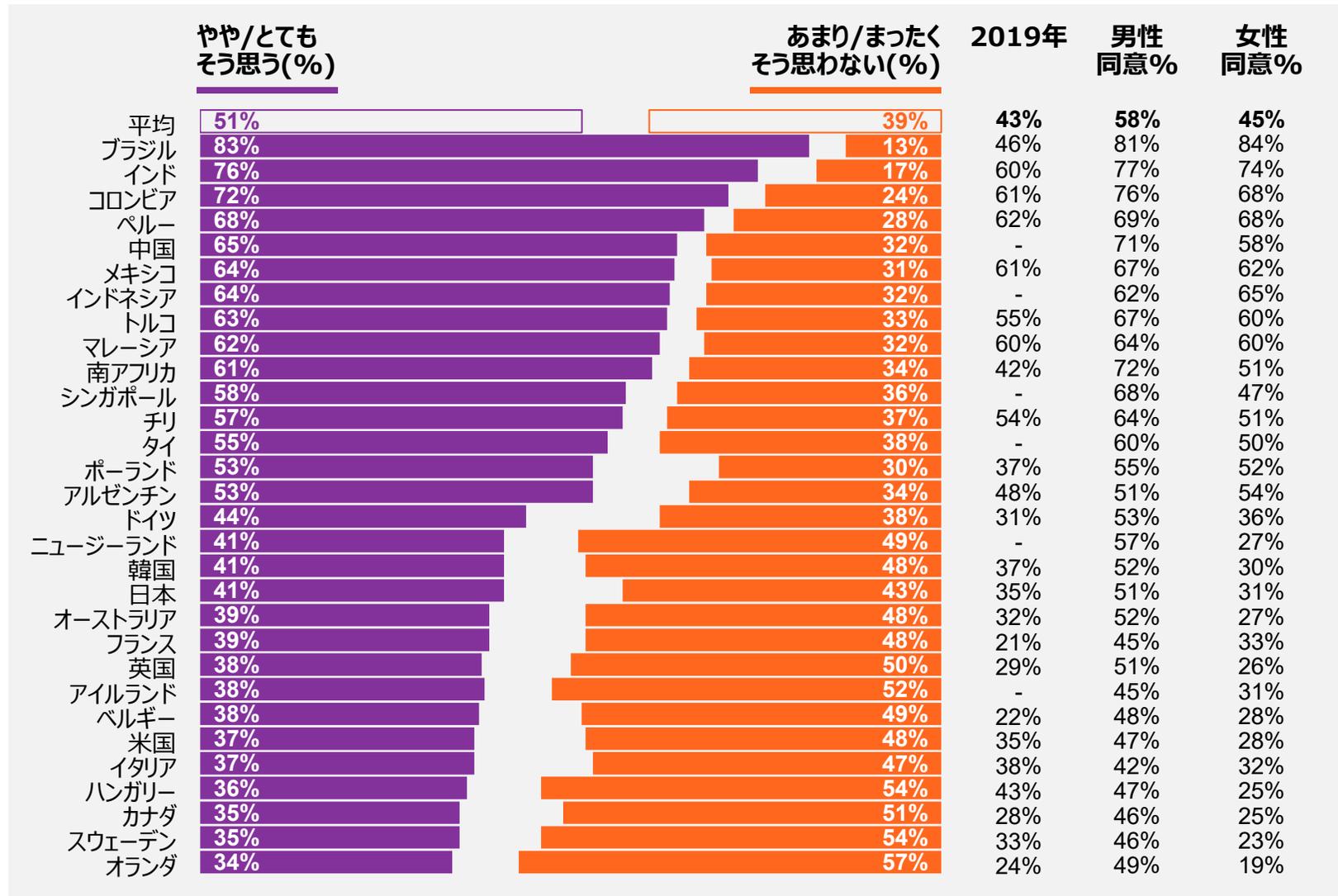


以下に文章をいくつか挙げます。それぞれの文章がご自身のお気持ちにどの程度当てはまるかをお答えください。

男性は、平等を支えるために多くを求められすぎている

31か国平均で半数以上の人（51%）が、平等を支えるために男性が求められすぎていることに同意していますが、ほぼ5人に2人（39%）は同意していません。

男女別では、女性よりも男性の方がこの意見に賛成しています（58%対45%）。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

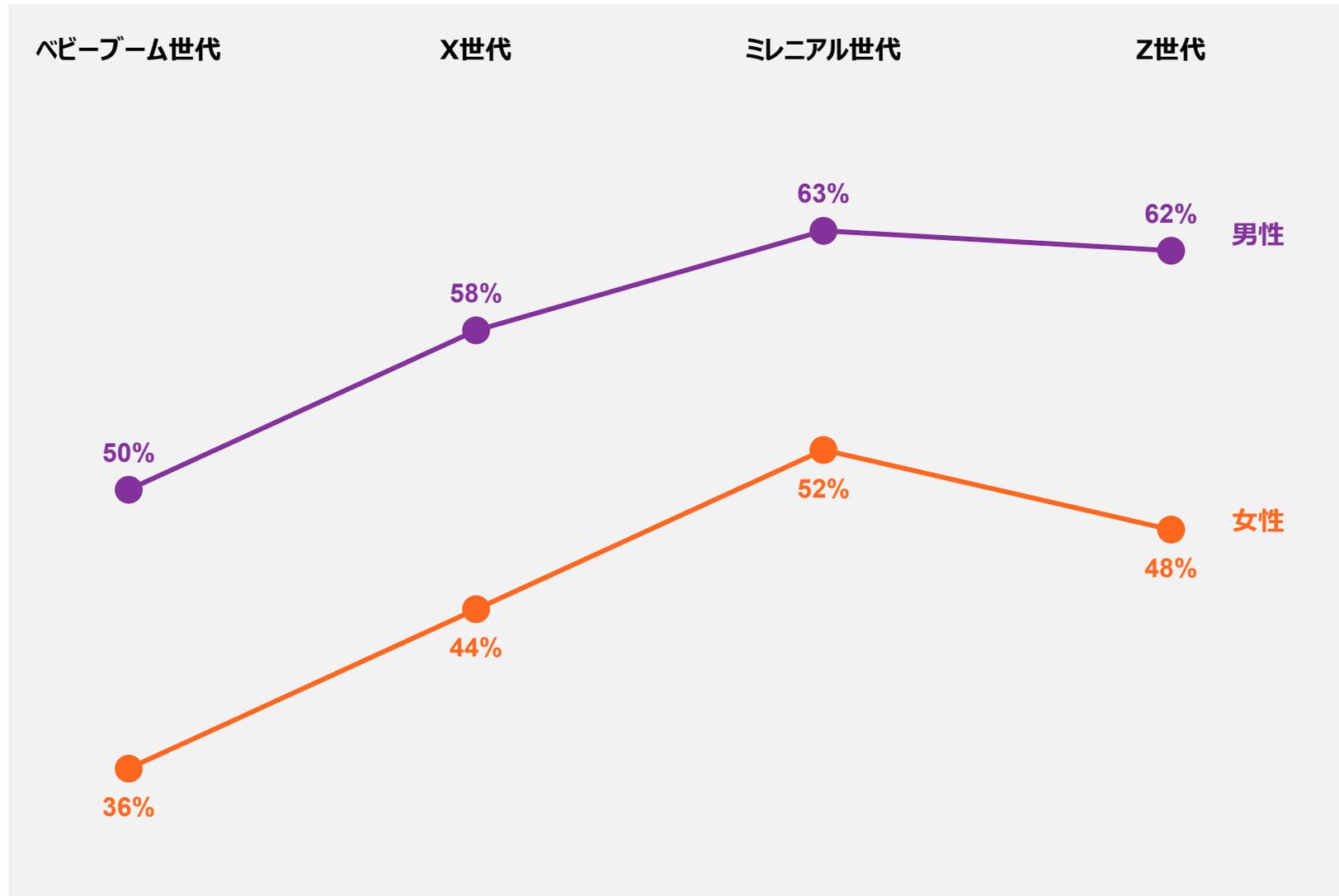


Q

以下に文章をいくつか挙げます。それぞれの文章がご自身のお気持ちにどの程度当てはまるかをお答えください。

男性は、平等を支えるために多くを求められすぎている

どの世代においても、男女平等を支えるために男性が求められすぎていると考える人は、女性よりも男性の方が多い結果となっています。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

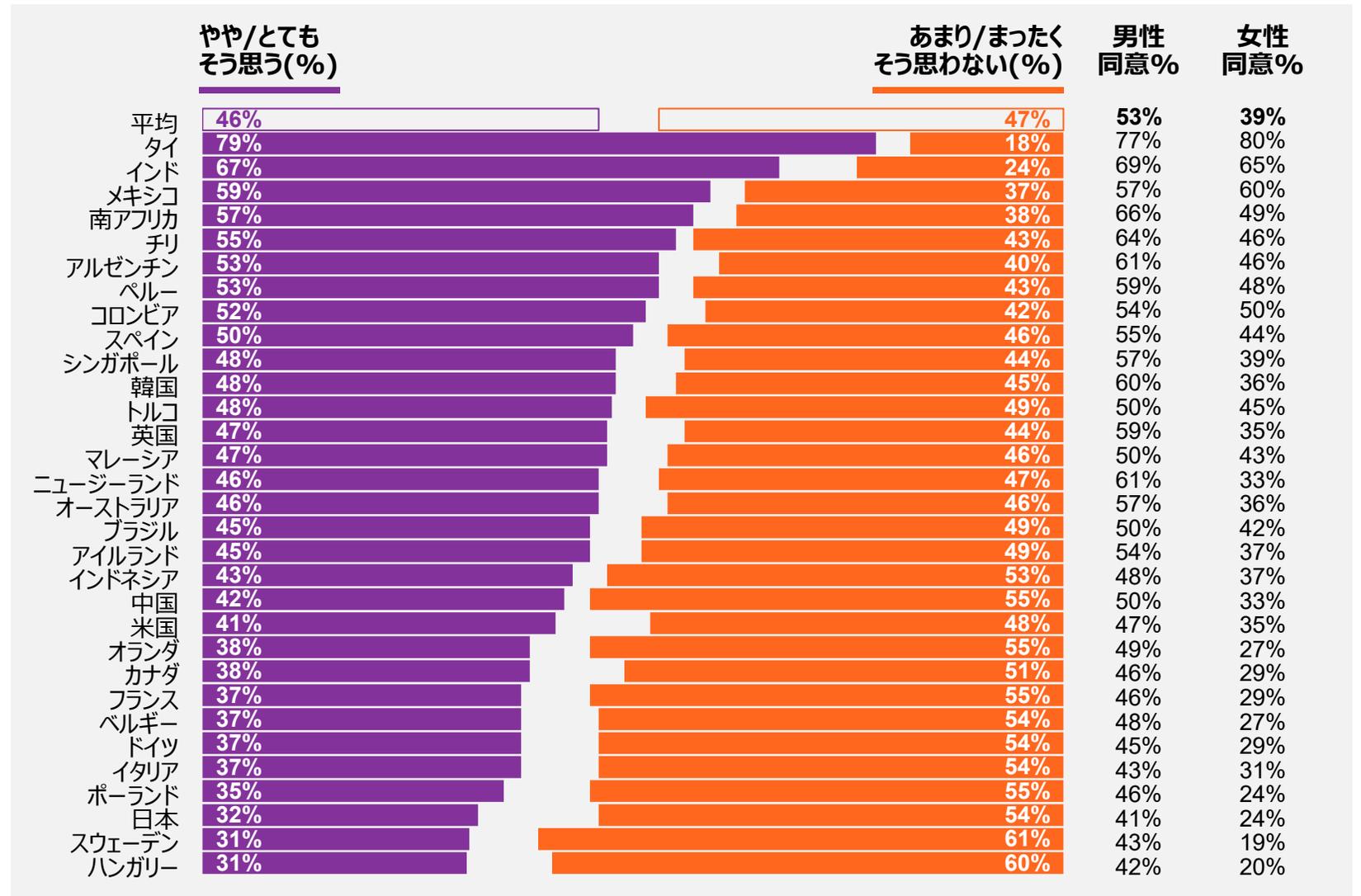


以下に文章をいくつか挙げます。それぞれの文章がご自身のお気持ちにどの程度当てはまるかをお答えください。

私たちはこれまで、女性の平等を促進するあまり、男性を差別するようになってしまった

31カ国の平均では、女性の平等を促進するあまり、男性を差別するようになったかどうかで意見が分かれています（「そう思う」46%対「そう思わない」47%）。

男性の半数以上（53%）がこの意見に同意しているのに対し、女性は5人に2人（39%）となっています。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

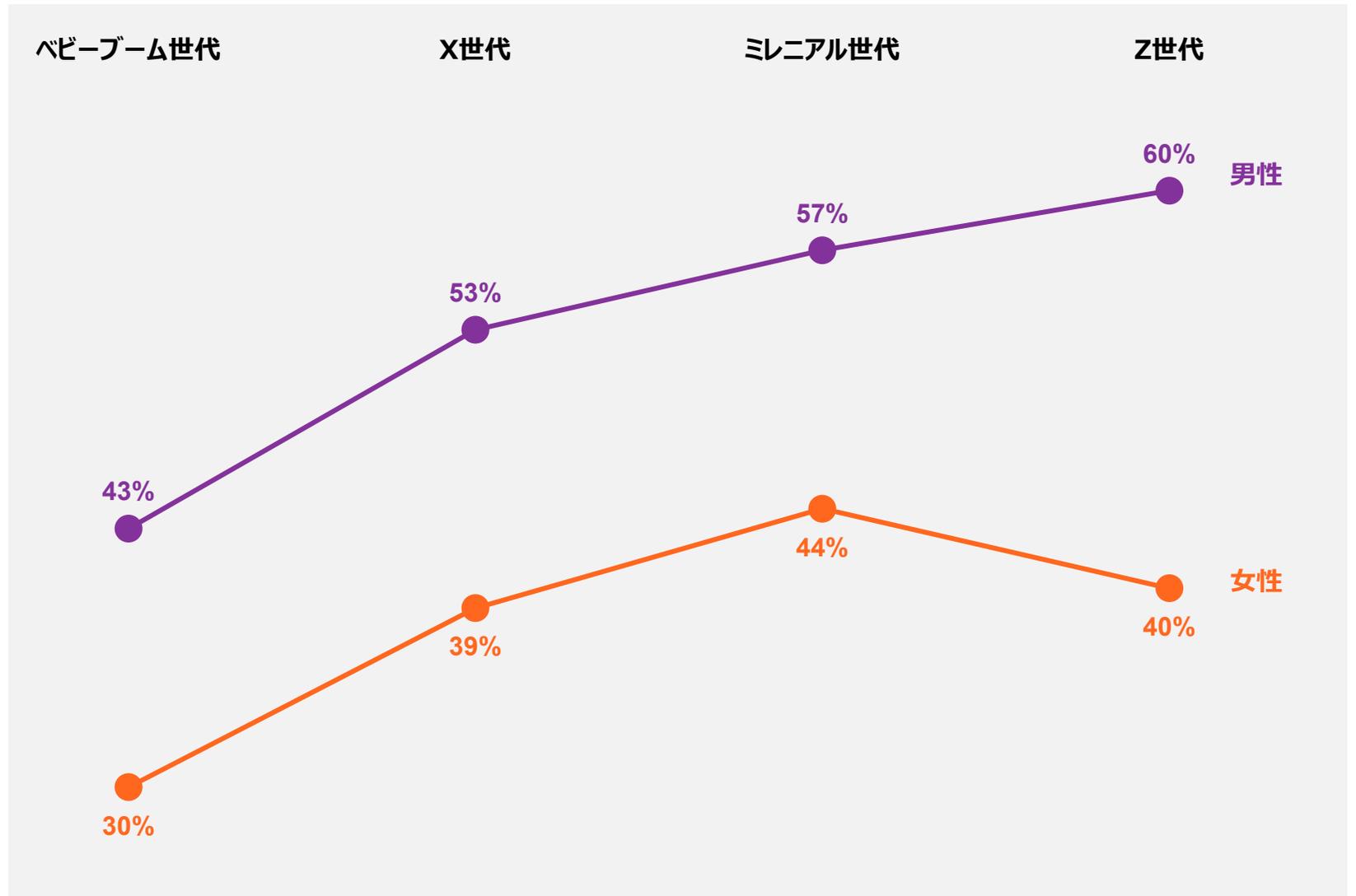


Q

以下に文章をいくつか挙げます。それぞれの文章がご自身のお気持ちにどの程度当てはまるかをお答えください。

私たちはこれまで、女性の平等を促進するあまり、男性を差別するようになってしまった

Z世代男性とZ世代女性では、女性の平等により男性が差別されていると考える割合に20ポイントの差があります。Z世代男性の10人に6人（60%）がそう答え、Z世代女性の10人に4人（40%）がそう感じています。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

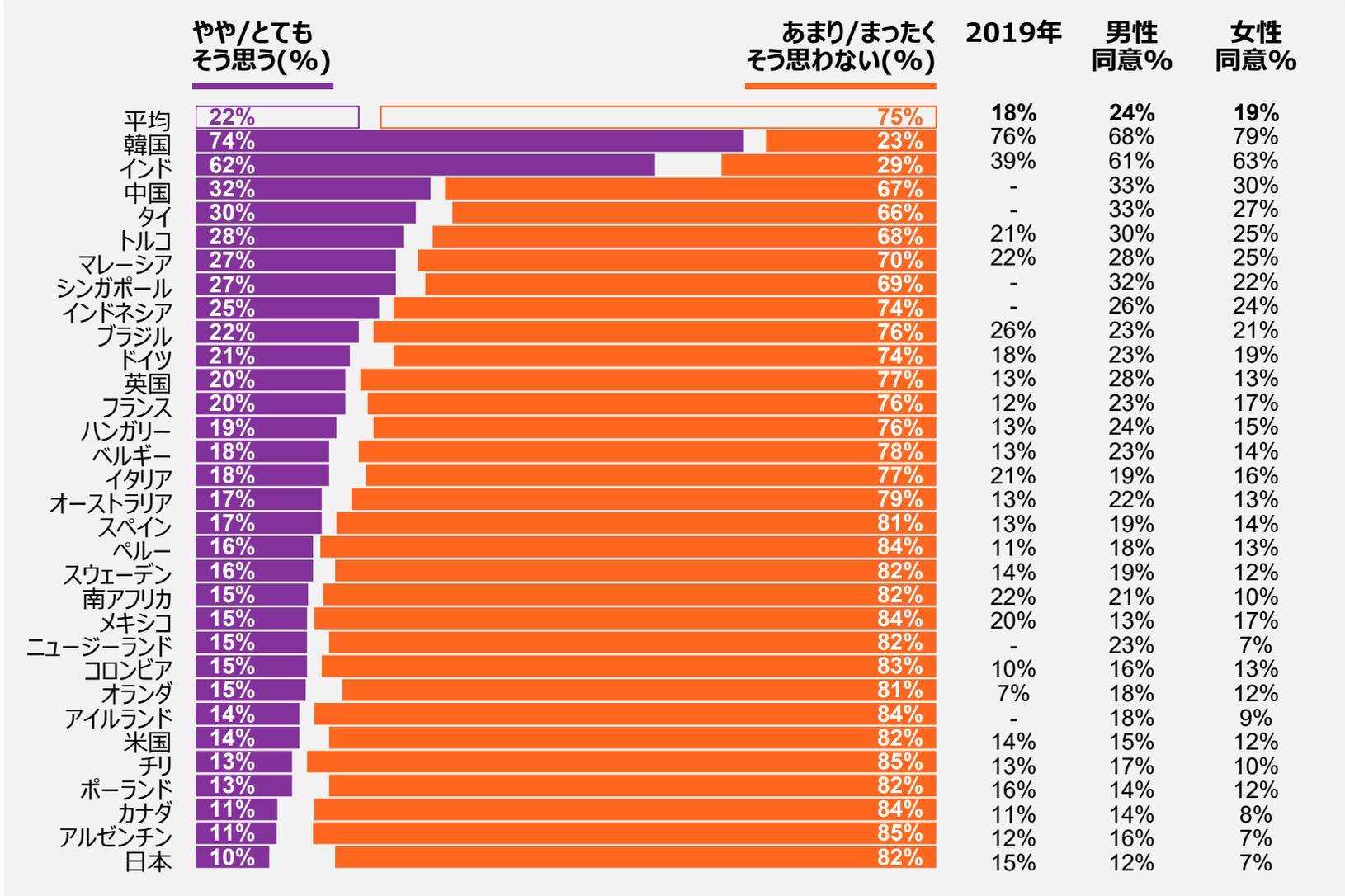
Q

以下に文章をいくつか挙げます。それぞれの文章がご自身のお気持ちにどの程度当てはまるかをお答えください。

家において育児をしている男性は男らしくない

31カ国の平均では、4分の3の人（75%）が家で育児をする男は男らしくないという意見に同意していません。

およそ5人に1人（22%）がこの意見に賛成しています。この意見に同意するのは男性の方が多い結果となっています（24%対19%）。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

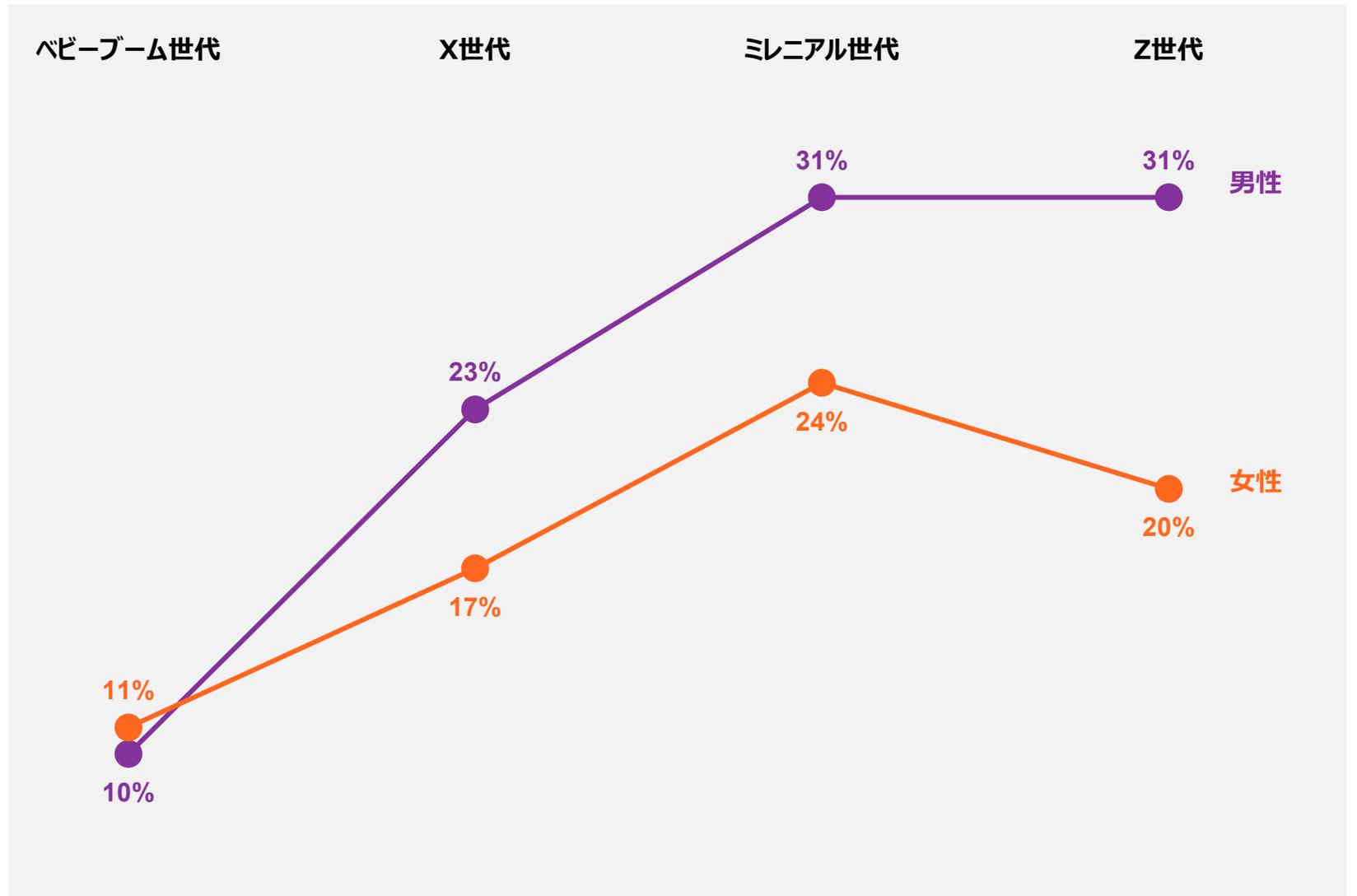


Q

以下に文章をいくつか挙げます。それぞれの文章がご自身のお気持ちにどの程度当てはまるかをお答えください。

家にいて育児をしている男性は男らしくない

家にいて育児をしている男性は男らしくないという考えに対する世代間の男女間ジェンダーギャップは、ベビーブーム世代の男女間の1ポイント差から、Z世代では男女間の11ポイント差まで拡大しています。若い世代ほどこの意見に賛成する傾向が強い結果となっています。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

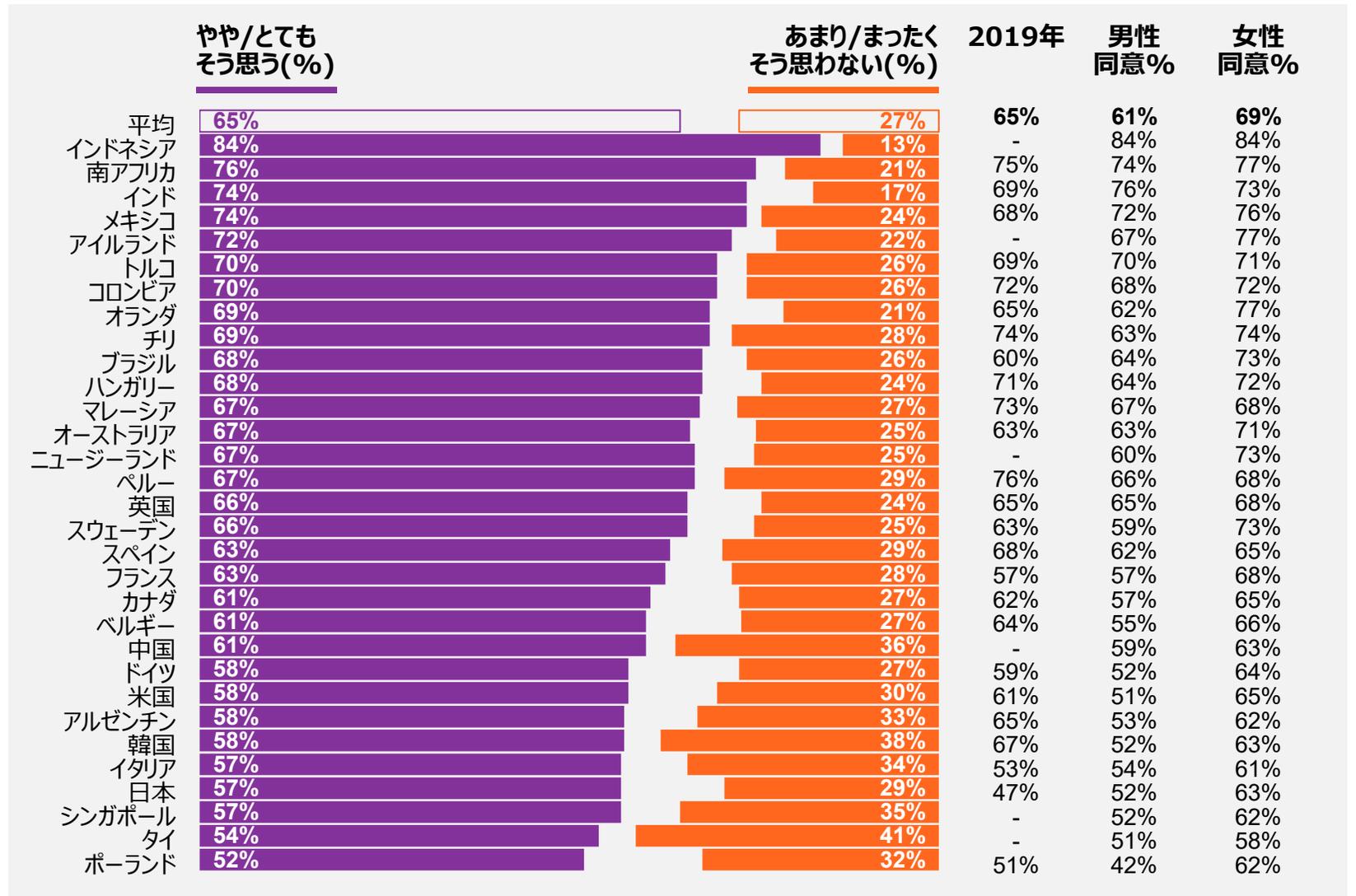


以下に文章をいくつか挙げます。それぞれの文章がご自身のお気持ちにどの程度当てはまるかをお答えください。

男性も女性の権利を守るために行動を起こさない限り、自国の女性は男性と対等になれない

31カ国の平均で、3分の2の人々（65%）が男性も女性の権利を守るために行動を起こさない限り、自国の女性は男性と対等になれないと考えています。この割合は2019年以降一貫しています。

この意見に同意するのは男性より女性の方が多く結果となっています（69%対61%）。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）





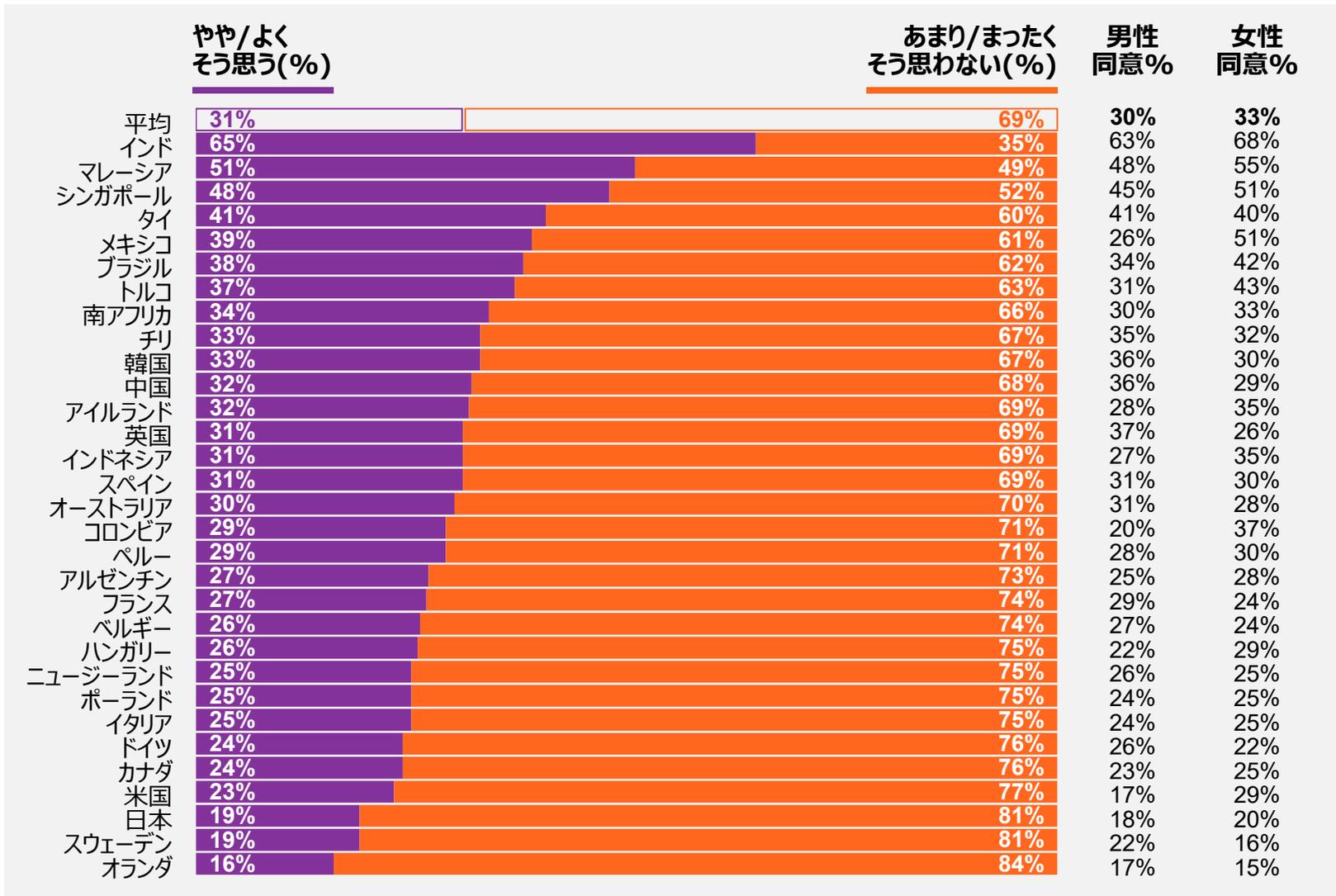
次の記述について、どの程度同意しますか？

私は、私の身に起こり得る出来事を理由に、女性の平等な権利を主張することを恐れている

31か国平均で約3分の1の人々（31%）が、自分の身に起こり得る出来事を理由に、女性の平等な権利を主張することを恐れていることに同意しています。しかし、10人に7人（69%）はそうではないと答えています。



世代別の内訳はこちら。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）



Q

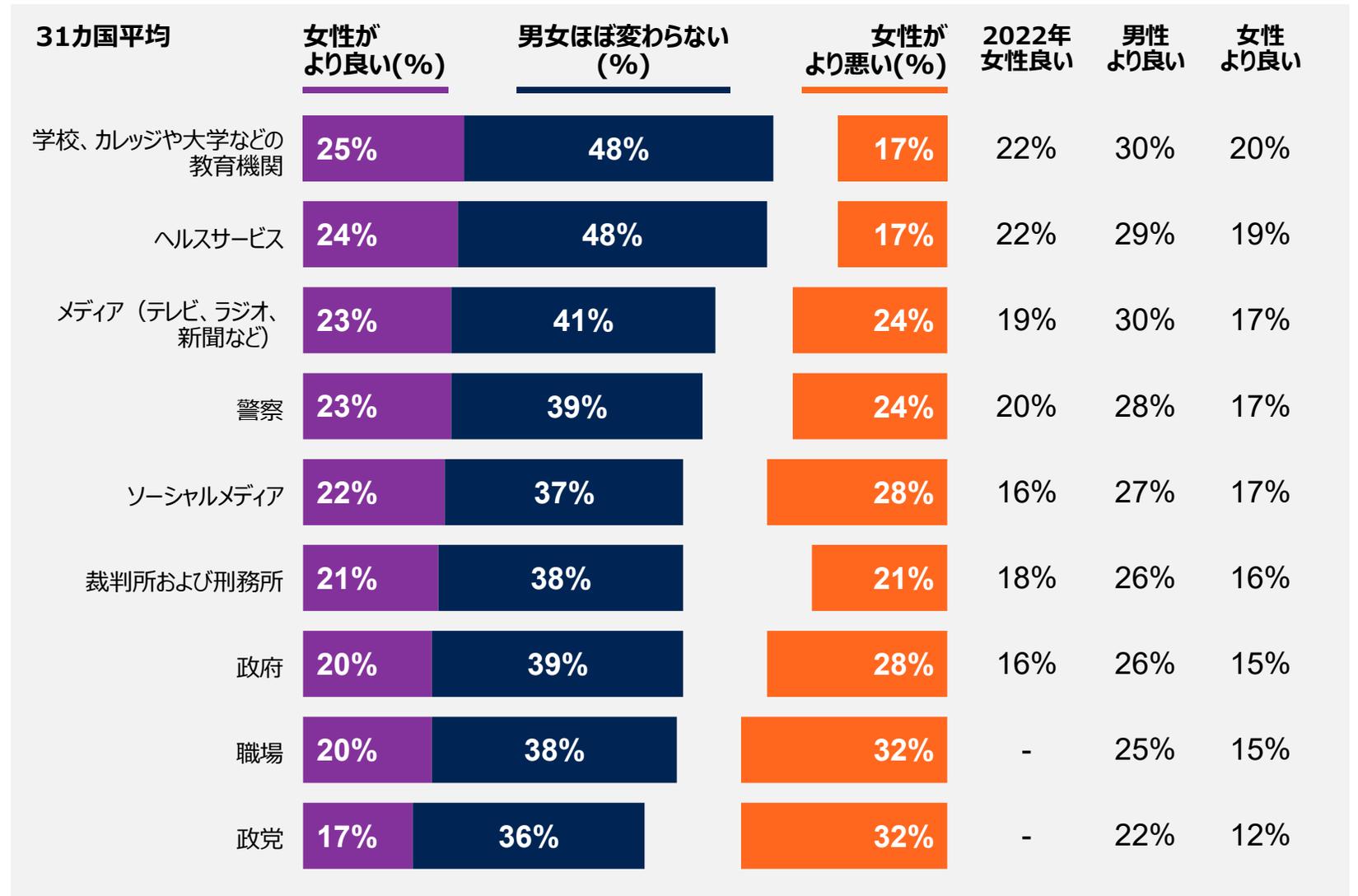
次の各項目において、一般的に女性は男性と比べてどのような扱いを受けていると思いますか。「より良い」、「より悪い」、「ほぼ変わらない」の中からお答えください。

人々は、提供される様々なサービスや制度に関して、男女が平等に扱われていると考えていますが、制度的な偏見の兆候もあります。女性は男性よりも、女性に対する制度的偏見があると考えられる傾向が強いです。教育機関とヘルスサービスは、制度的に最も偏っていないと認識されています。31カ国の平均では、ほぼ半数の人々が、これらの機関は男女をほぼ同じように扱っていると考えています（それぞれ48%）。

政党、職場、政府、ソーシャルメディアは男性より女性の扱いが悪いと考える人が最も多い結果となっています（それぞれ32%、32%、28%、28%）。



セクターの内訳はこちら。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）



政治への参画



**INCLUSION IN
POLITICS**

Q

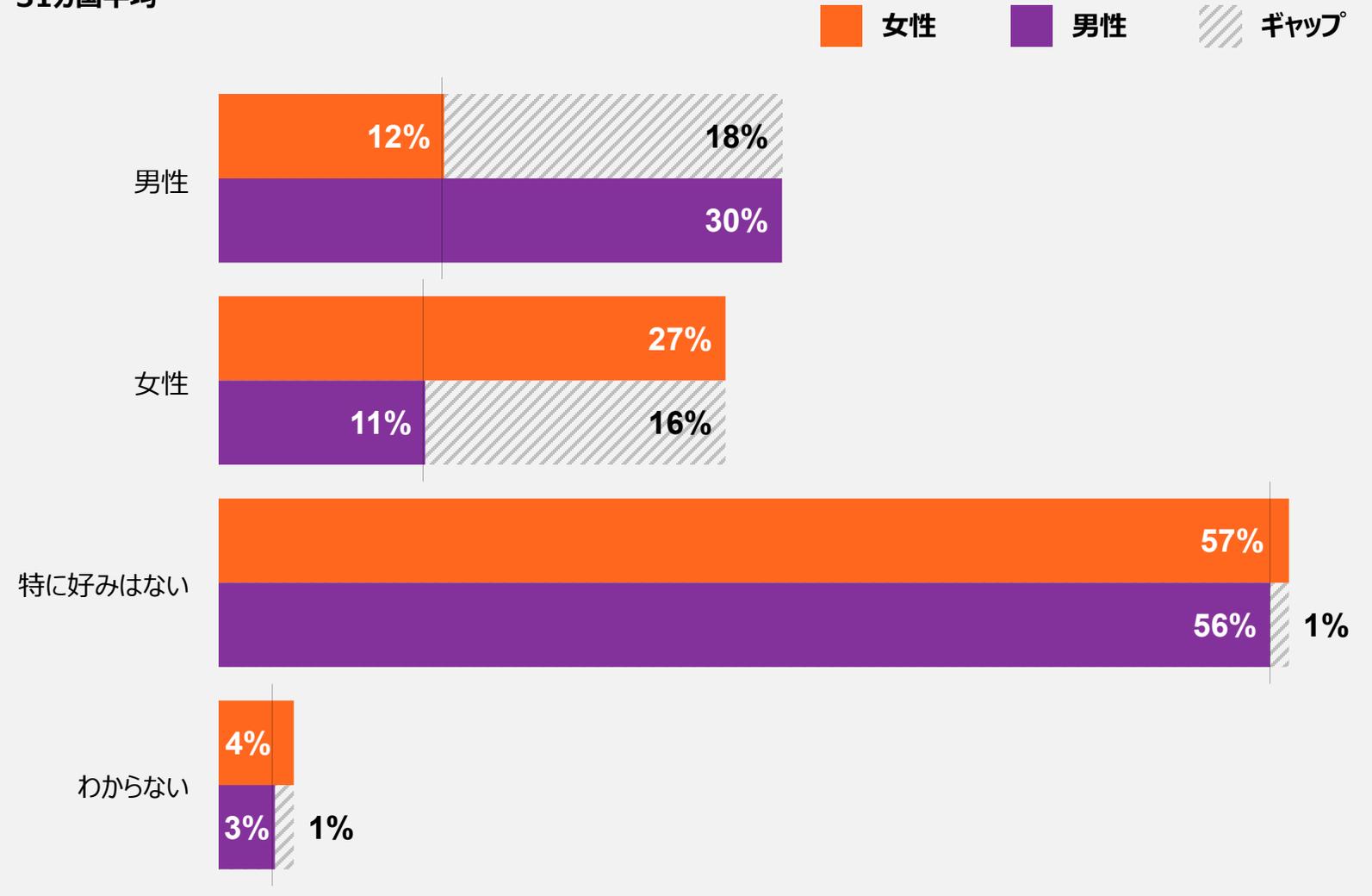
もしあなたが自国の政治指導者を選ぶことができるなら、男性と女性のどちらが良いでしょうか、またはどちらという好みはないでしょうか？

大多数の人々が政治指導者の性別を選び好みしない一方で、選り好みする人々は同性の政治指導者を選ぶ傾向が強い結果となっています。女性は女性の政治指導者を好む傾向が強く（女性の27%対男性の11%）、男性は男性の政治指導者を好む傾向が強いです（男性の30%対女性の12%）。



世代別の内訳はこちら。

31カ国平均

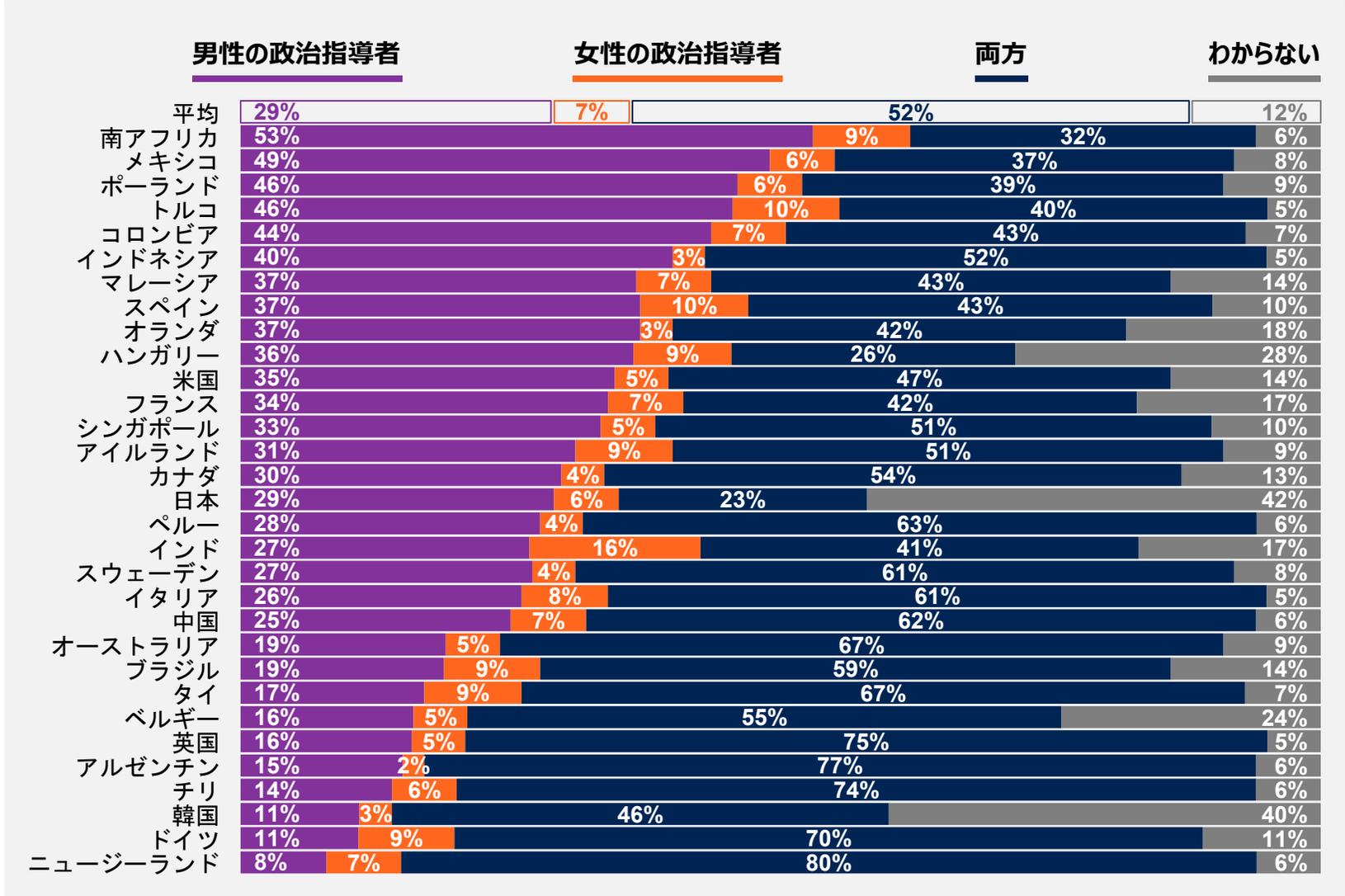


ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

Q

これまでのあなたの生活について考えると、
男性の政治指導者のもとでの生活、
女性の政治指導者のもとでの生活、
またはその両方の経験がありますか？

31カ国の平均では、半数の人々が男性と女性の
両方の指導者のもとで生活した経験があります
(52%)。全体として、女性政治家のもとでの
み生活した経験のある人の割合は、男性政治
家のもとでのみ生活した経験のある人の約4分の
1という結果となっています(7%対29%)。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

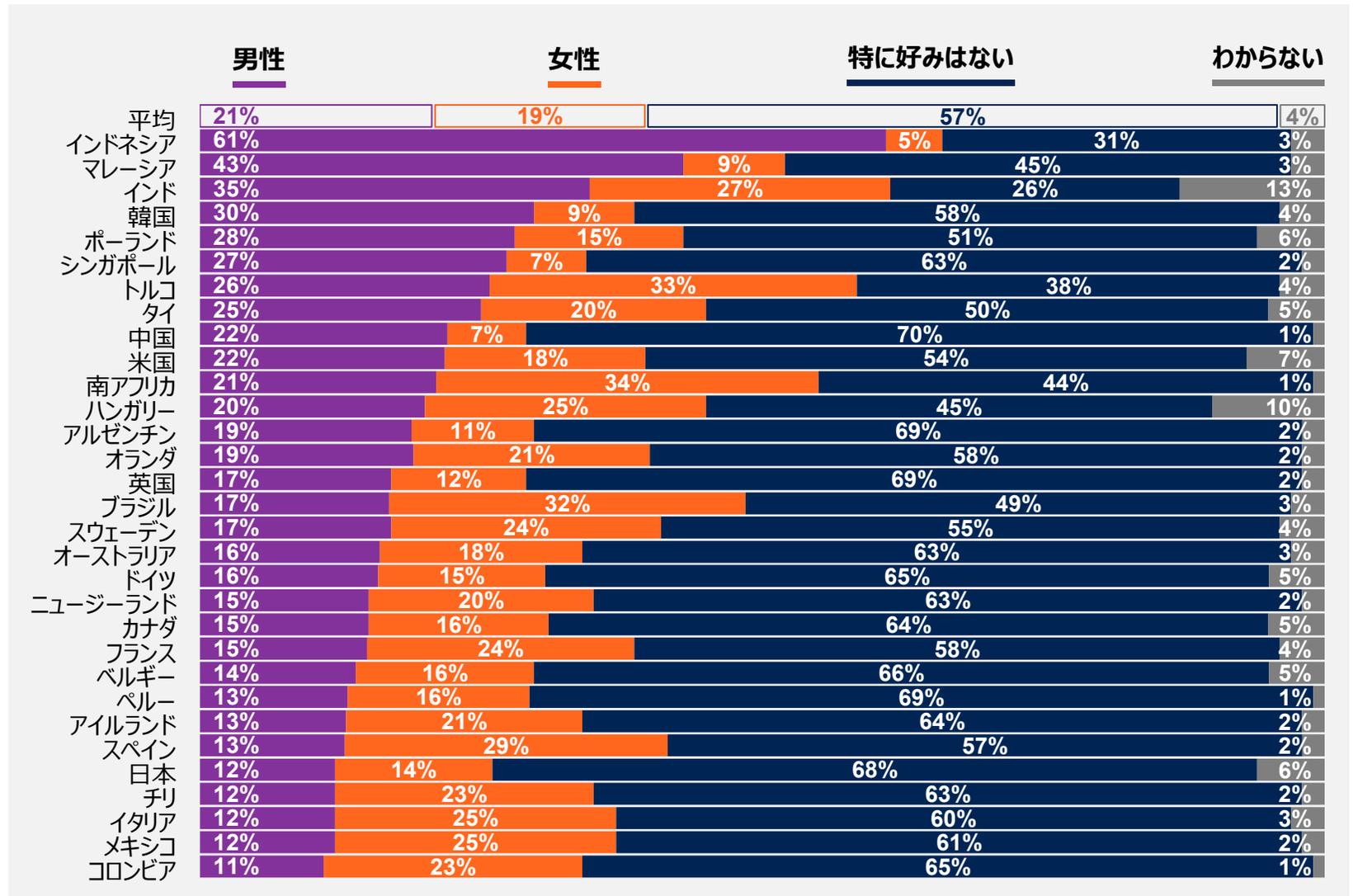


Q

もしあなたが自国の政治指導者を選ぶことができるなら、男性と女性のどちらが良いでしょうか、またはどちらという好みはないでしょうか？

31カ国の平均では、政治指導者を選ぶとしたら、男性でも女性でもどちらでもいいという人が57%を占めています。

約5人に1人が男性か女性のどちらかを選ぶと答えています（それぞれ21%、19%）。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

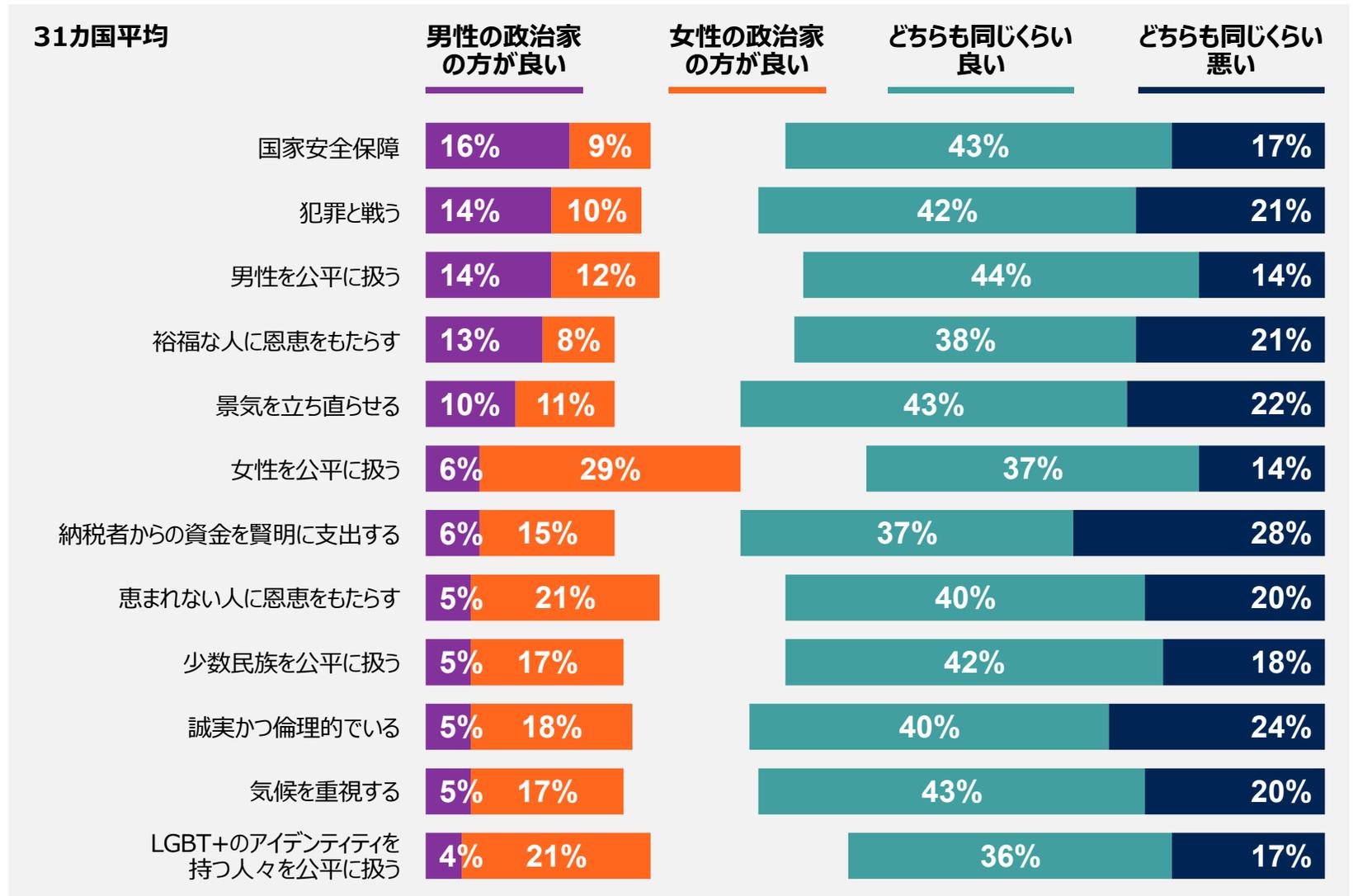


以下の各選択肢について、男性の政治家の方が良いと思いますか、女性の政治家の方が良いと思いますか、それとも違いはないと思いますか？

全体的に、人々はすべての質問に対して、男性政治家も女性政治家も同じように優れていると考える傾向があります。

国家安全保障（16%対9%）や犯罪と戦う（14%対10%）においては、女性政治家よりも男性政治家の方が優れていると考える傾向があります。景気を立ち直らせることに関しては、男女の差はありません。

インクルーシブな社会づくりに関連する側面を見ると、女性を公平に扱うこと、少数民族を公平に扱うこと、LGBT+のアイデンティティを持つ人々を公平に扱うことについては、男性政治家も女性政治家も同じように優れていると考える傾向があります（37%、42%、36%）。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）



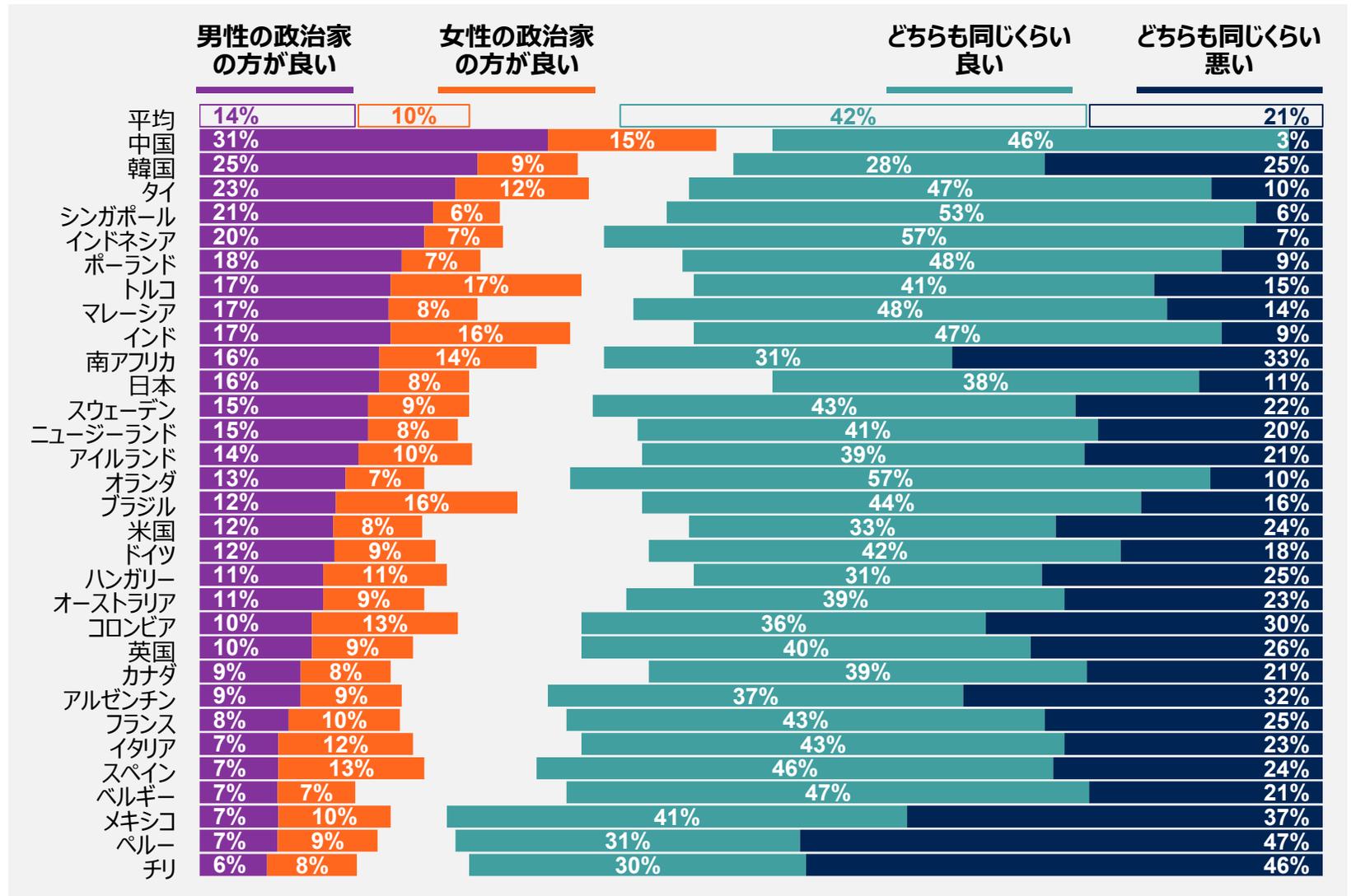
Q

以下の各選択肢について、男性の政治家の方が良いと思いますか、女性の政治家の方が良いと思いますか、それとも違いはないと思いますか？

犯罪と戦う

31カ国の平均では、約5人に2人が、男性の政治家も女性の政治家も犯罪と戦う能力は同じだと考えています（42%）。

平均して、犯罪と戦うことにおいて、女性政治家よりも男性政治家の方が優れていると考える人が多いですが（14%対10%）、5人に1人はどちらも同じくらい悪いと回答しています。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）



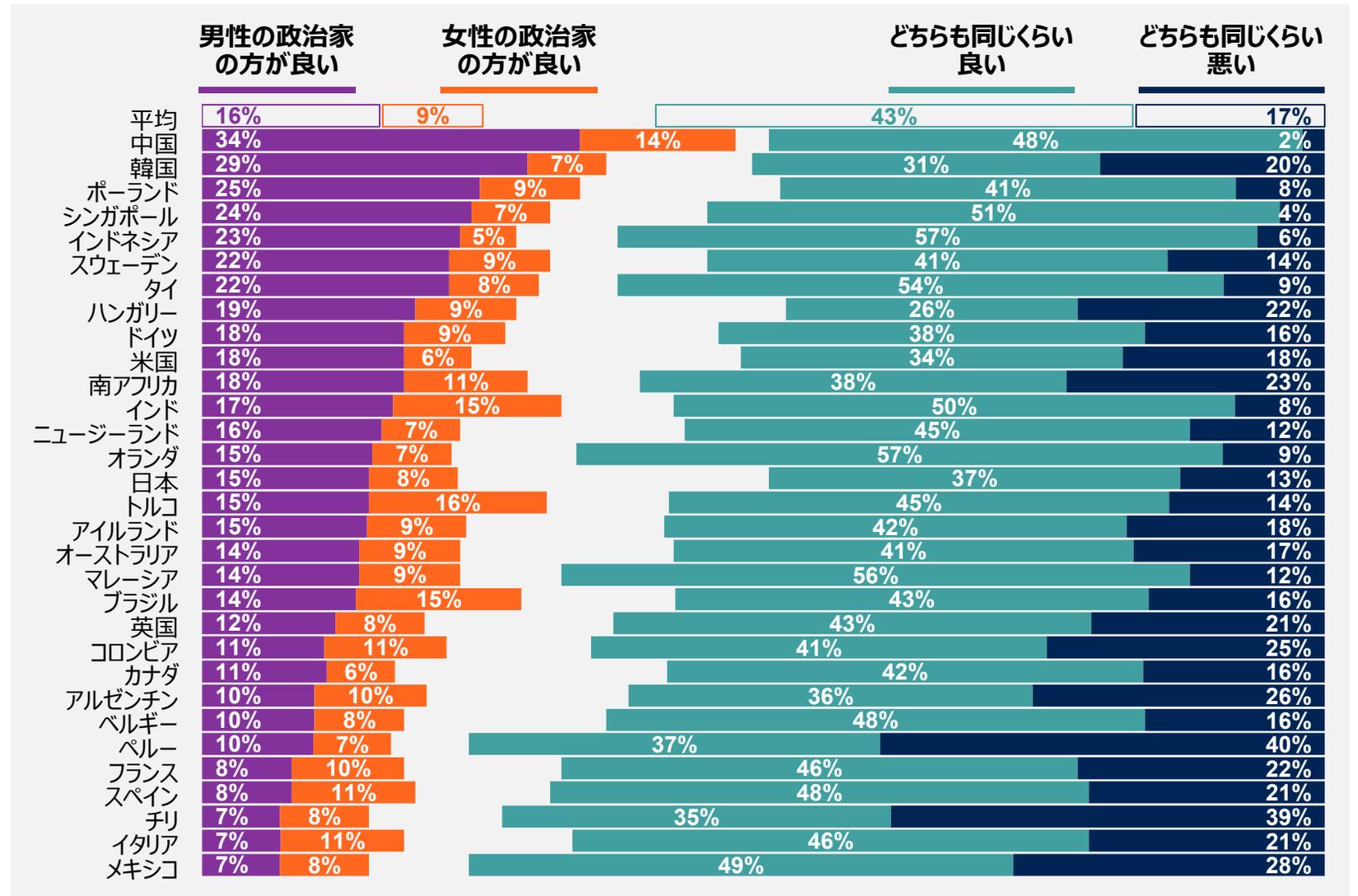
以下の各選択肢について、男性の政治家の方が良いと思いますか、女性の政治家の方が良いと思いますか、それとも違いはないと思いますか？

国家安全保障

およそ5人に2人（43%）が、男性と女性の政治家は同じように国家安全保障を守ることができると思っています。

国家安全保障を守る上で、女性政治家よりも男性政治家の方が優れていると考える人の割合が多い結果となっています（16%対9%）。

約5分の1が、男性政治家も女性政治家も同じくらい悪いと回答しています（17%）。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）



Q

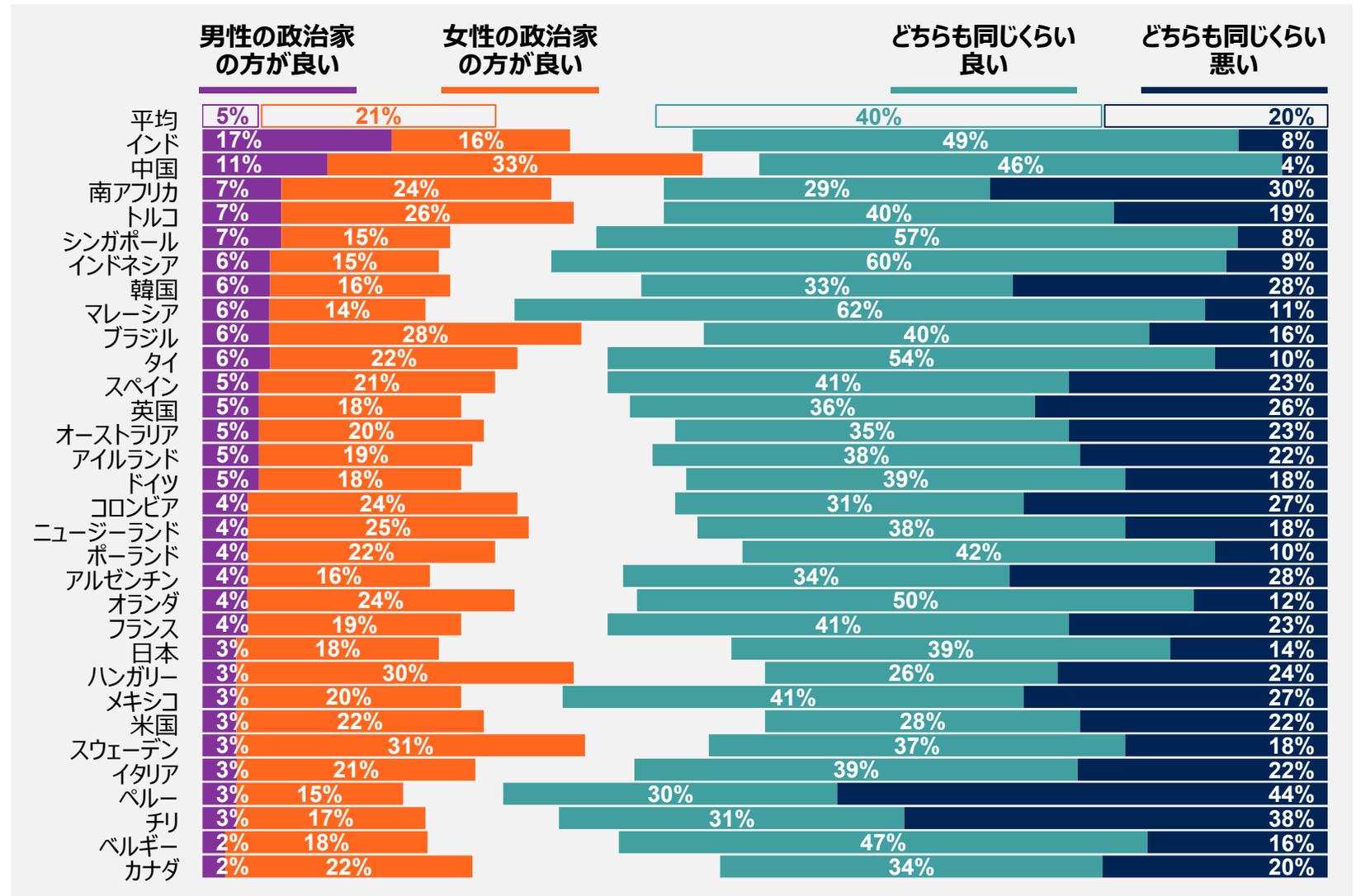
以下の各選択肢について、男性の政治家の方が良いと思いますか、女性の政治家の方が良いと思いますか、それとも違いはないと思いますか？

恵まれない人に恩恵をもたらす

5人に2人（40%）は、男性政治家も女性政治家も、恵まれない人に恩恵を与えることに長けていると考えています。

しかし、恵まれない人に恩恵を与えるという点では、男性政治家よりも女性政治家の方が優れていると考える人の割合が多い結果となっています（21%対5%）。

男性政治家も女性政治家も同じくらい悪いと思う人は5分の1（20%）となっています。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

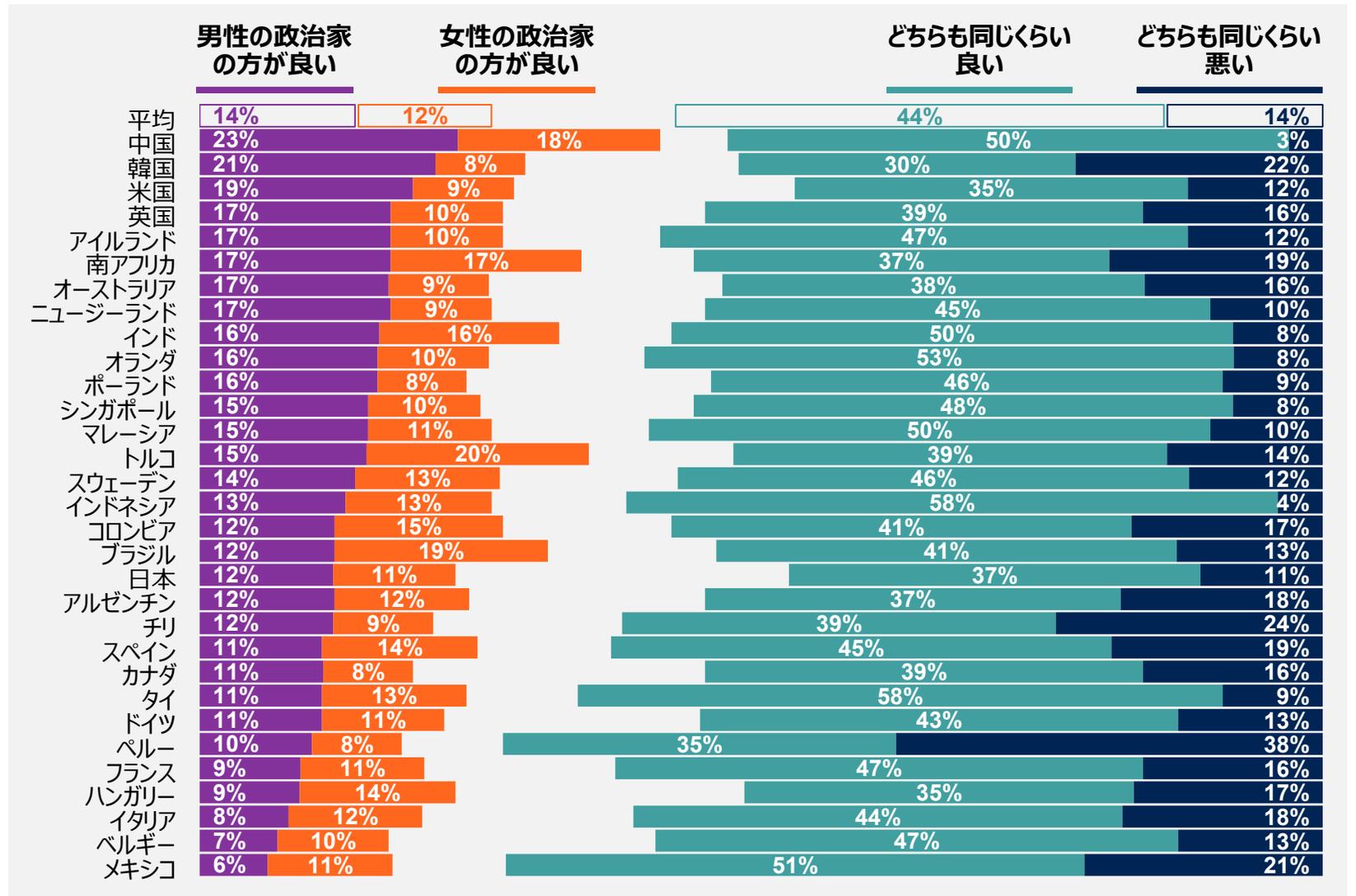
Q

以下の各選択肢について、男性の政治家の方が良いと思いますか、女性の政治家の方が良いと思いますか、それとも違いはないと思いますか？

男性を公平に扱う

調査対象国の平均では、男性政治家も女性政治家も男性を公平に扱うことに長けていると考える人が最も多いです（44%）。

男性の政治家の方が優れている、女性の政治家の方が優れている、あるいはどちらも同じくらい悪いと考える人の割合は同程度です（それぞれ14%、12%、14%）。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

Q

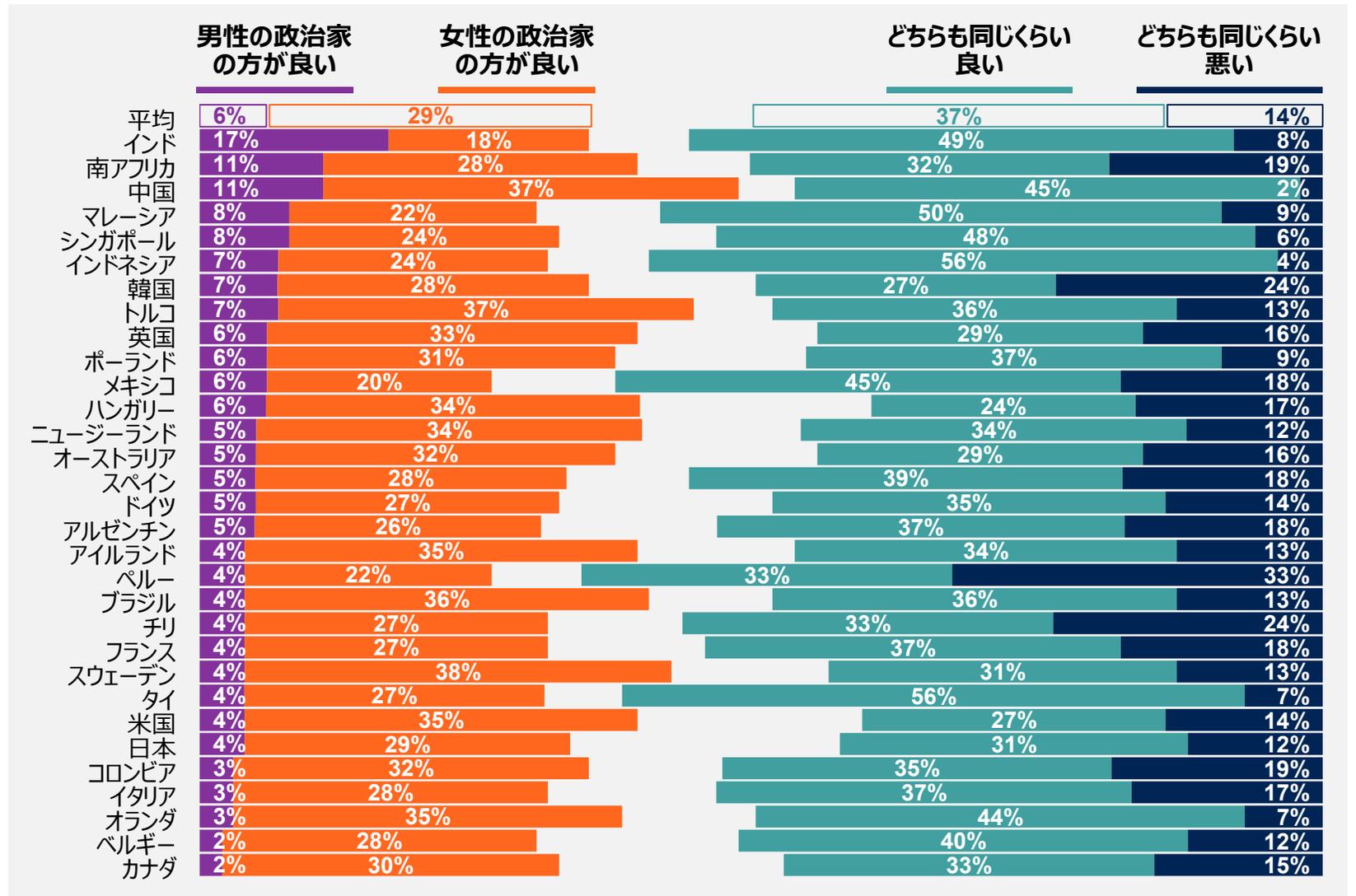
以下の各選択肢について、男性の政治家の方が良いと思いますか、女性の政治家の方が良いと思いますか、それとも違いはないと思いますか？

女性を公平に扱う

約5人に2人が、男性政治家も女性政治家も女性を公平に扱うことに長けていると考えています（37%）。

31カ国平均で10人に3人（29%）が、女性政治家の方が女性を公平に扱っていると考えています。

31カ国平均で10人に1人以上（14%）が、どちらも同じくらい悪いと回答しています。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

Q

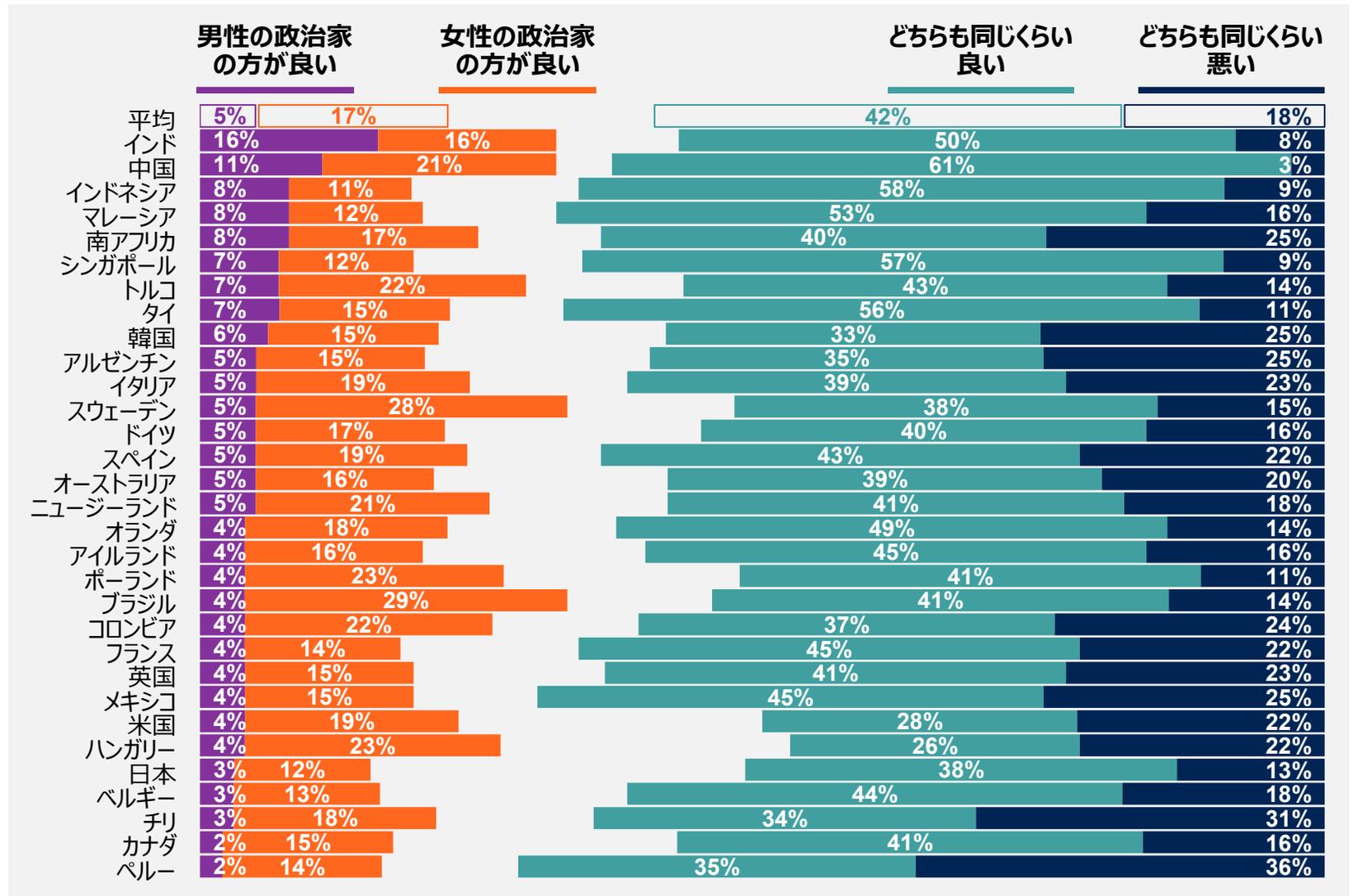
以下の各選択肢について、男性の政治家の方が良いと思いますか、女性の政治家の方が良いと思いますか、それとも違いはないと思いますか？

少数民族を公平に扱う

およそ5人に2人が、男性政治家も女性政治家も少数民族を公平に扱うことに長けていると考えています（42%）。

31か国平均で約5人に1人（17%）が、女性の政治家の方が少数民族を公平に扱っていると考えています。

31か国平均で、少数民族を公平に扱うことに長けているのは男性政治家だと考える人は5%と少数派です。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

Q

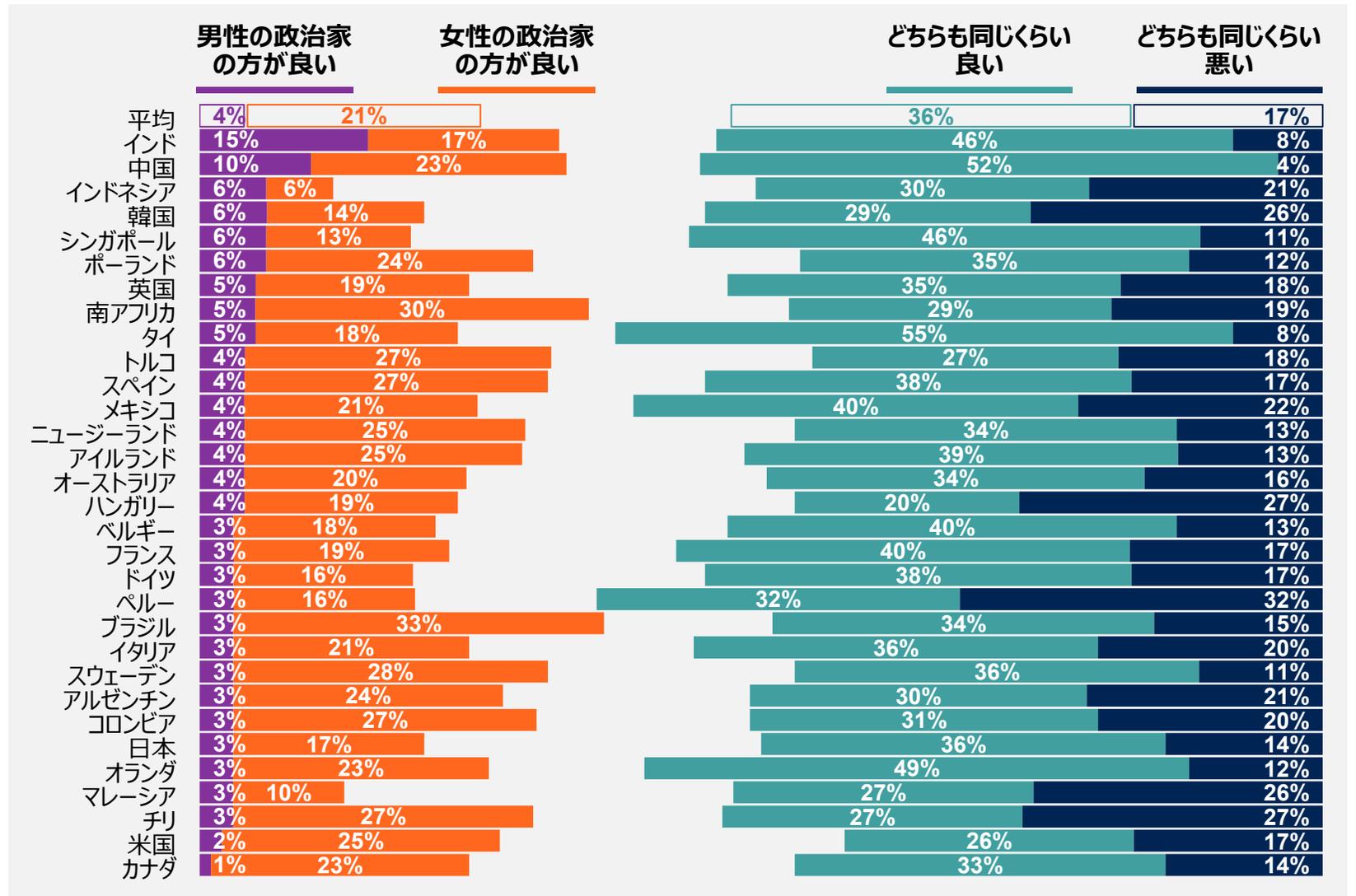
以下の各選択肢について、男性の政治家の方が良いと思いますか、女性の政治家の方が良いと思いますか、それとも違いはないと思いますか？

LGBT+のアイデンティティを持つ人々を公平に扱う

31カ国平均で約3分の1の人（36%）が、男性政治家も女性政治家も、LGBT+のアイデンティティを持つ人々を公平に扱うことに長けていると考えています。

しかし、LGBT+のアイデンティティを持つ人々を公平に扱うという点では、男性政治家よりも女性政治家の方が優れていると考える人の割合が高い結果となっています（21%対4%）。

約5分の1が、男性政治家も女性政治家も同じくらい悪いと考えています（17%）。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

Q

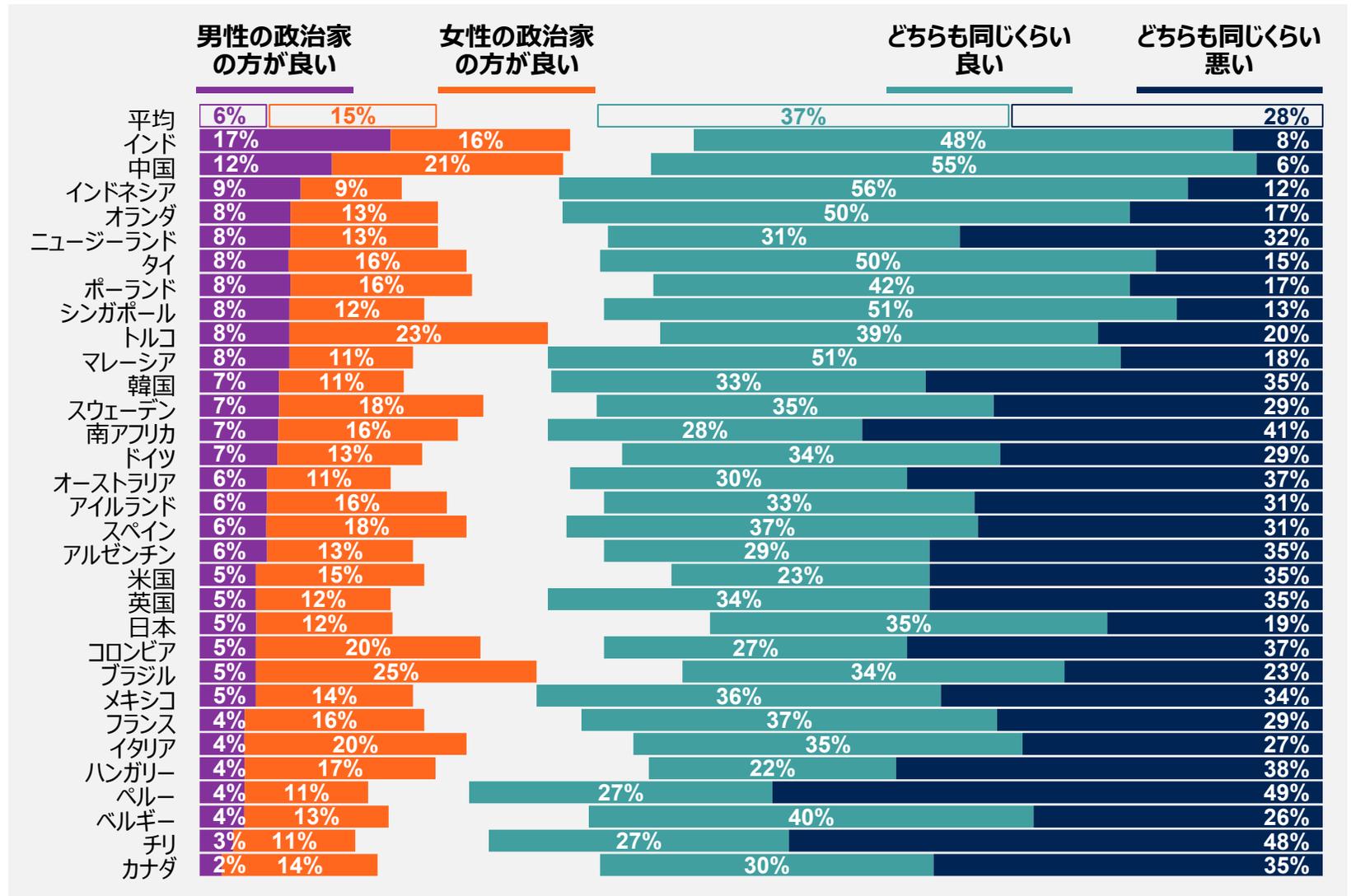
以下の各選択肢について、男性の政治家の方が良いと思いますか、女性の政治家の方が良いと思いますか、それとも違いはないと思いますか？

納税者からの資金を賢明に支出する

およそ5人に2人（37%）が、男性と女性の政治家は納税者からの資金を賢明に支出することに長けていると考えています。

しかし、税金を賢明に使うという点では、男性政治家よりも女性政治家の方が優れていると考える人の割合が高い結果となっています（15%対6%）。

およそ10人に3人が、税金を懸命に使うという点では、両者とも同じくらい悪いと考えています（28%）。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

Q

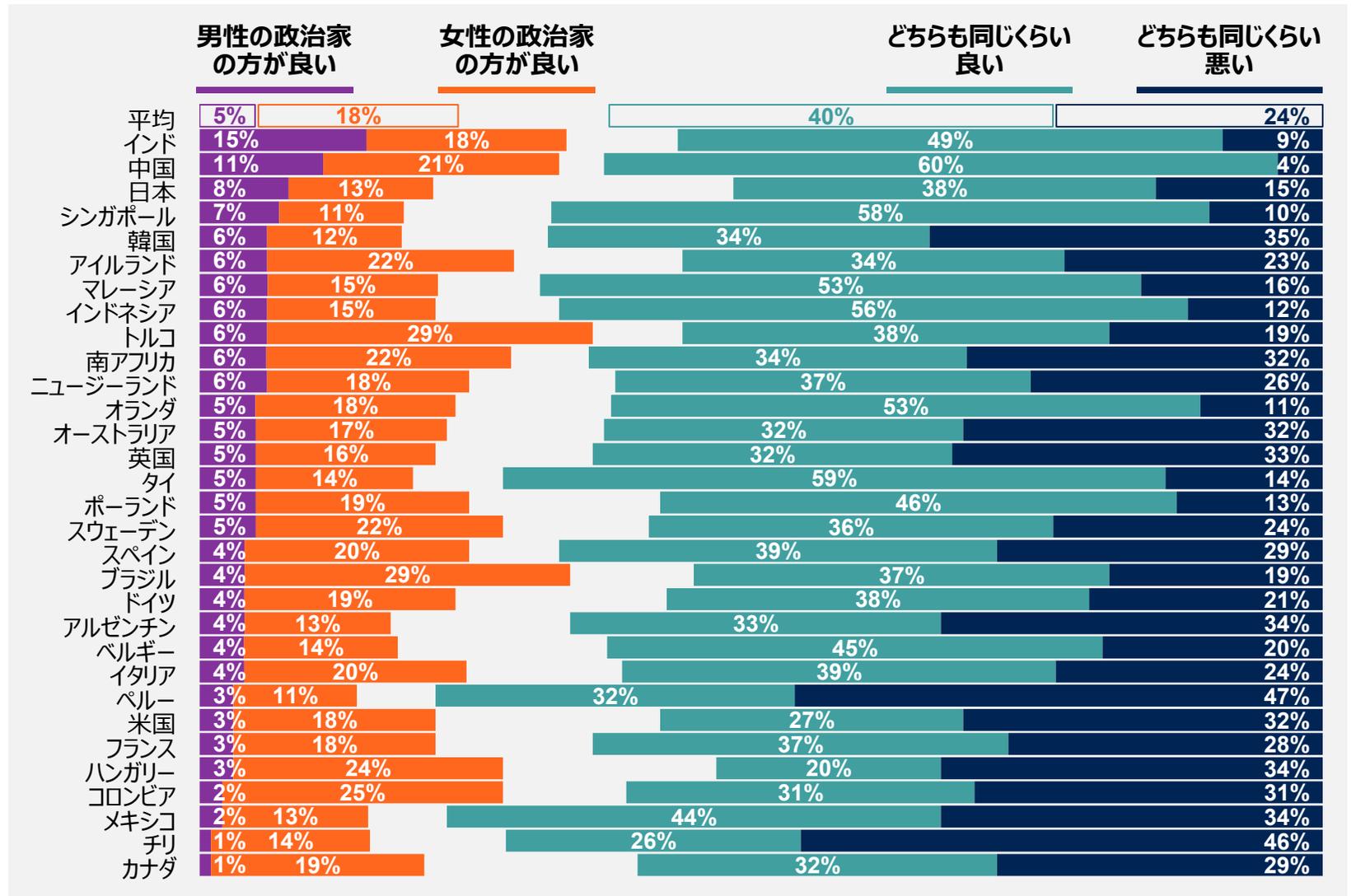
以下の各選択肢について、男性の政治家の方が良いと思いますか、女性の政治家の方が良いと思いますか、それとも違いはないと思いますか？

誠実かつ倫理的でいる

31カ国の平均では、5人に2人（40%）が、男性政治家も女性政治家も同じように誠実で倫理的だと考えています。

誠実で倫理的であるという点では、男性政治家よりも女性政治家の方が優れていると考える人が多い結果となっています（18%対5%）。

4分の1（24%）が、男性政治家も女性政治家も、誠実で倫理的であるという点について、同じくらい悪いと考えています。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

Q

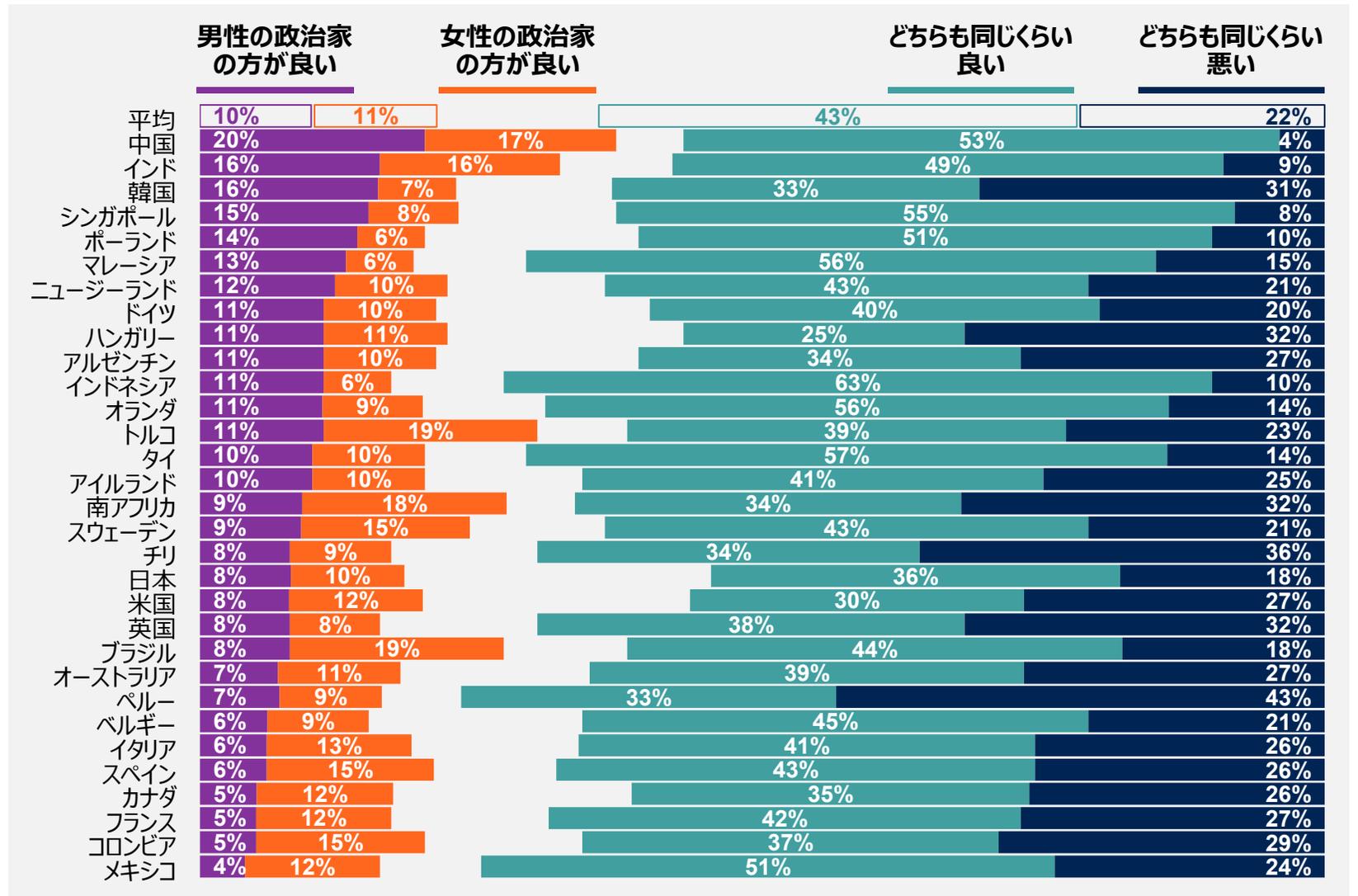
以下の各選択肢について、男性の政治家の方が良いと思いますか、女性の政治家の方が良いと思いますか、それとも違いはないと思いますか？

景気を立ち直らせる

31カ国の平均では、5人に2人が、景気を立ち直らせるのに男性と女性の政治家が同じように優れていると考えています（43%）。

男性政治家、女性政治家のどちらが景気を立ち直らせるのに優れていると思うかの差はほとんどありません（10%対11%）。

およそ5人に1人（22%）が、男性政治家も女性政治家も同じくらい悪いと思っています。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

Q

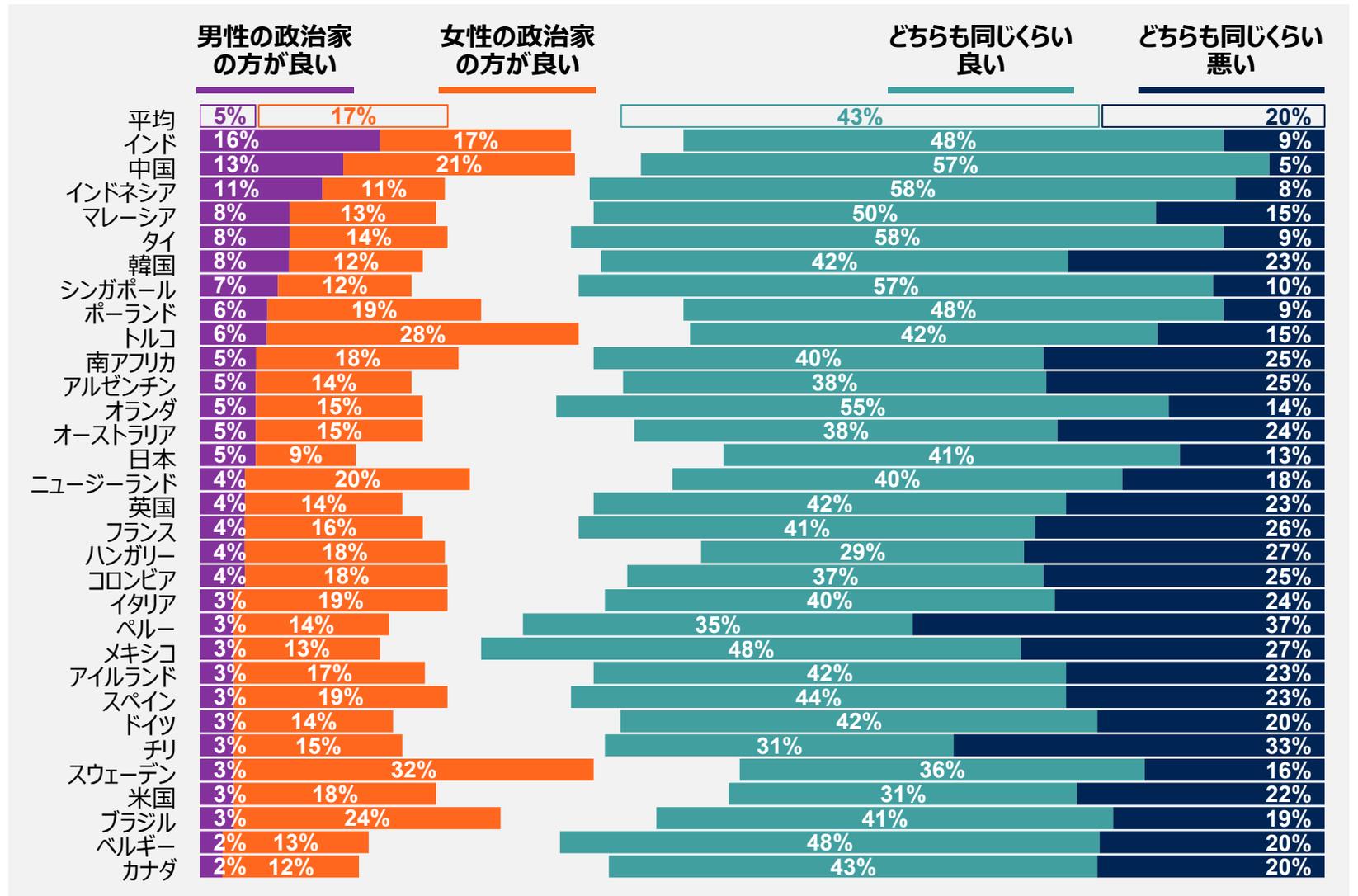
以下の各選択肢について、男性の政治家の方が良いと思いますか、女性の政治家の方が良いと思いますか、それとも違いはないと思いますか？

気候を重視する

およそ5人に2人（43%）が、男性政治家も女性政治家も気候を重視することに長けていると考えています。

しかし、気候を重視する点では、男性政治家よりも女性政治家の方が優れていると考える人の割合が多い結果となっています（17%対5%）。

5人に1人は、気候を重視する点ではどちらも同じくらい悪いと考えています（20%）。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

Q

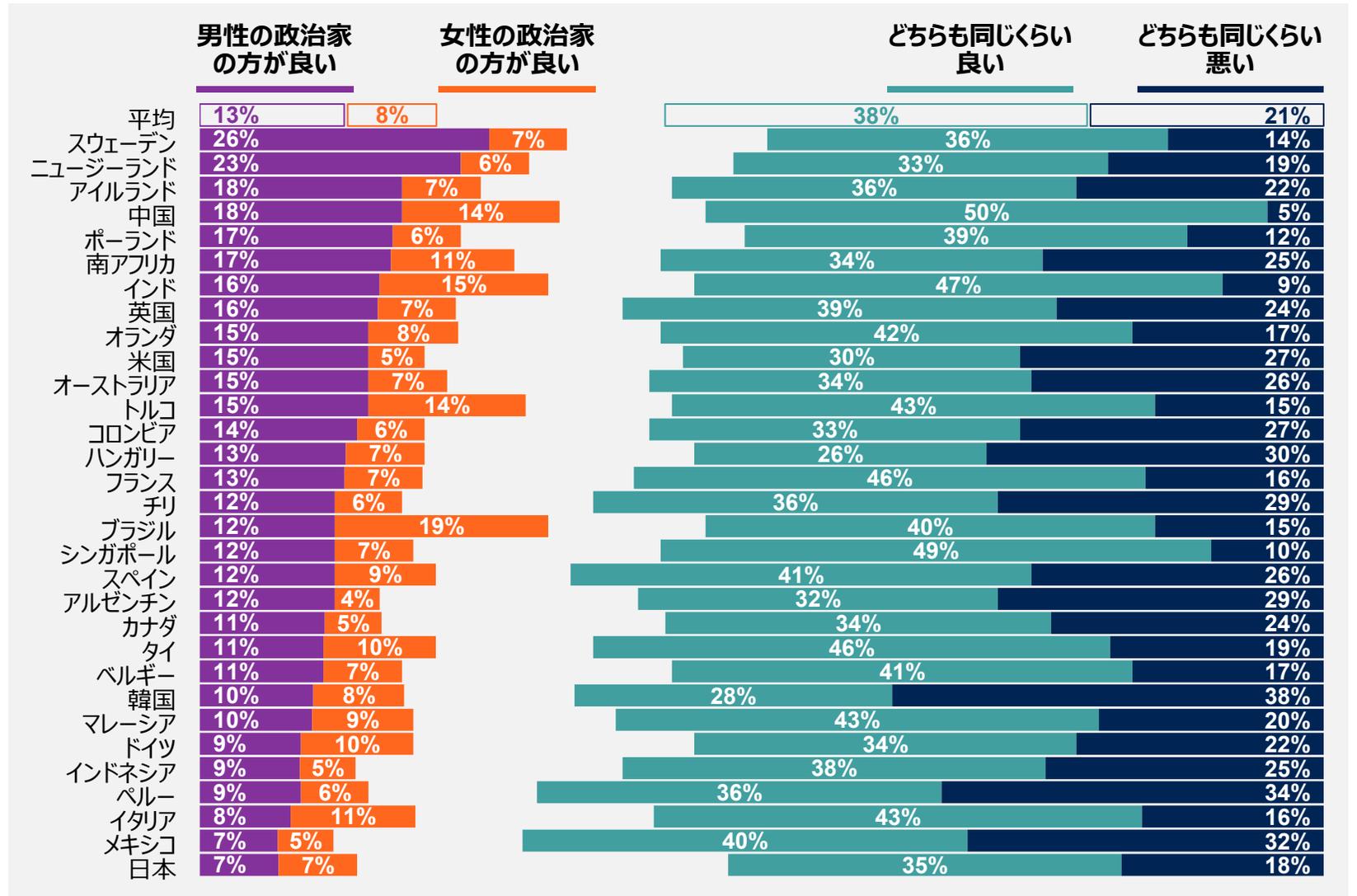
以下の各選択肢について、男性の政治家の方が良いと思いますか、女性の政治家の方が良いと思いますか、それとも違いはないと思いますか？

裕福な人に恩恵をもたらす

およそ5人に2人（38%）が、男性政治家も女性政治家も裕福な人に恩恵をもたらすことに長けていると考えています。

しかし、裕福な人に恩恵をもたらすという点では、女性政治家よりも男性政治家の方が優れていると考える人の割合が高い結果となっています（13%対8%）。

5人に1人は、どちらも裕福な人に恩恵をもたらすという点では同じように悪いと考えています（21%）。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

ビジネスへの参画



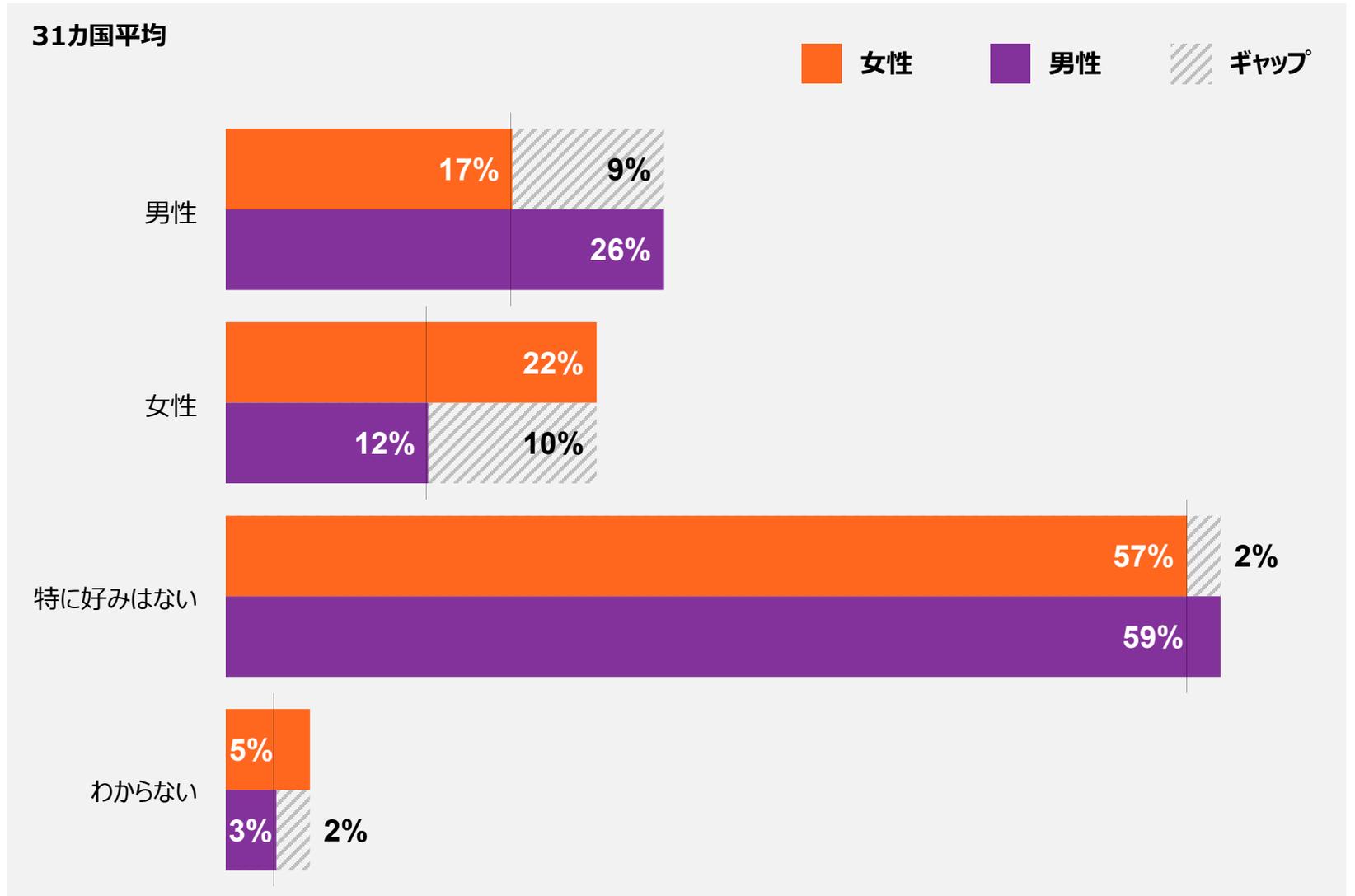
INCLUSION IN BUSINESS



Q

もしあなたが職場の上司を選ぶことができるなら、男性と女性のどちらが良いでしょうか、またはどちらという好みはないでしょうか？

大多数の人（58%）が上司の性別に好みを持たない一方で、好みを持つ人は同性の上司を選ぶ傾向が強いです。女性は女性の上司を好む傾向が強く（女性の22%対男性の12%）、男性は男性の上司を好む傾向が強いです（男性の26%対女性の17%）。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

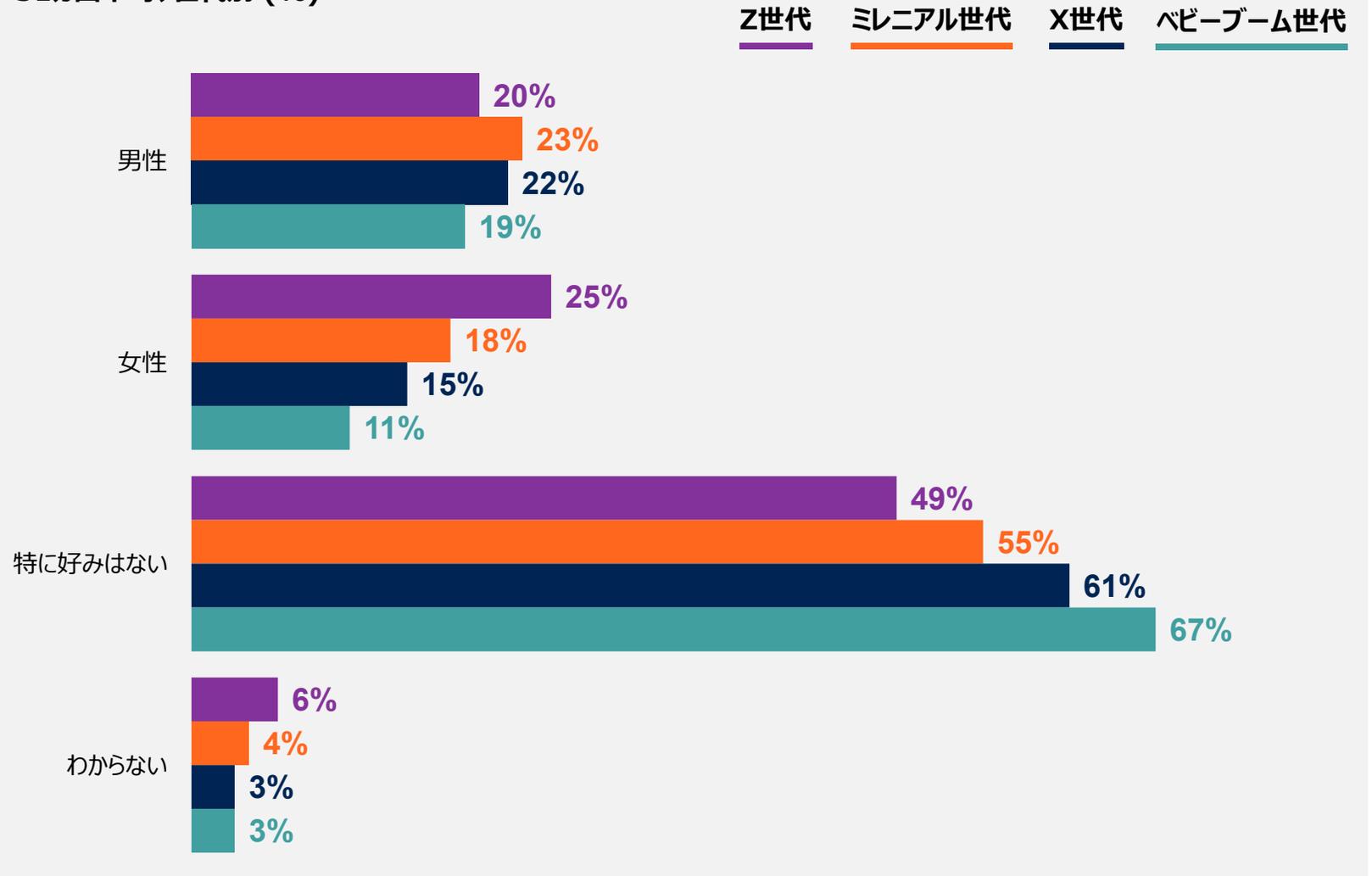
Q

もしあなたが職場の上司を選ぶことができるなら、男性と女性のどちらが良いでしょうか、またはどちらという好みはないでしょうか？

ベビーブーム世代は、上司の性別にこだわりがないと答える人が最も多い結果となっています（67%、これに対してX世代は61%、ミレニアル世代は55%、Z世代は49%）。

Z世代は、他のどの世代よりも女性上司を持つことを好む傾向が強いです（Z世代25%に対し、ミレニアル世代は18%、X世代は15%、ベビーブーム世代は11%）。

31カ国平均、世代別 (%)



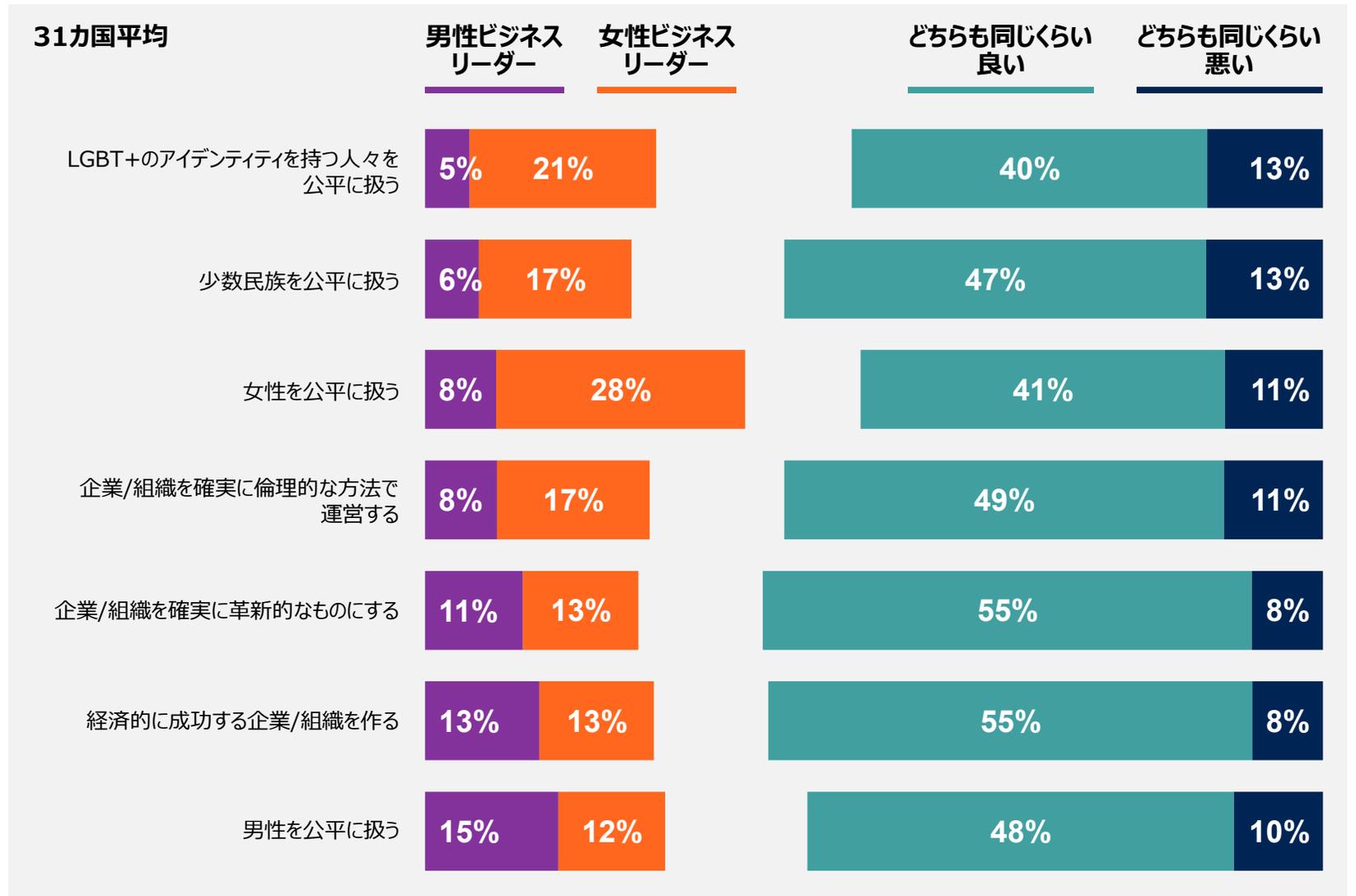
ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）



以下の各選択肢について、男性のビジネスリーダーの方が良いと思いますか、女性のビジネスリーダーの方が良いと思いますか、または違いはないと思いますか？

全体的には、男性ビジネスリーダーも女性ビジネスリーダーも、質問されたすべての項目において同じように優れていると考える傾向があります。

約半数の人が、女性ビジネスリーダーも男性ビジネスリーダーも、経済的に成功する会社や組織を作ること（55%）、会社や組織を確実に革新的なものにすること（55%）、会社や組織を確実に倫理的な方法で運営する（49%）において同じように優れていると答えています。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）



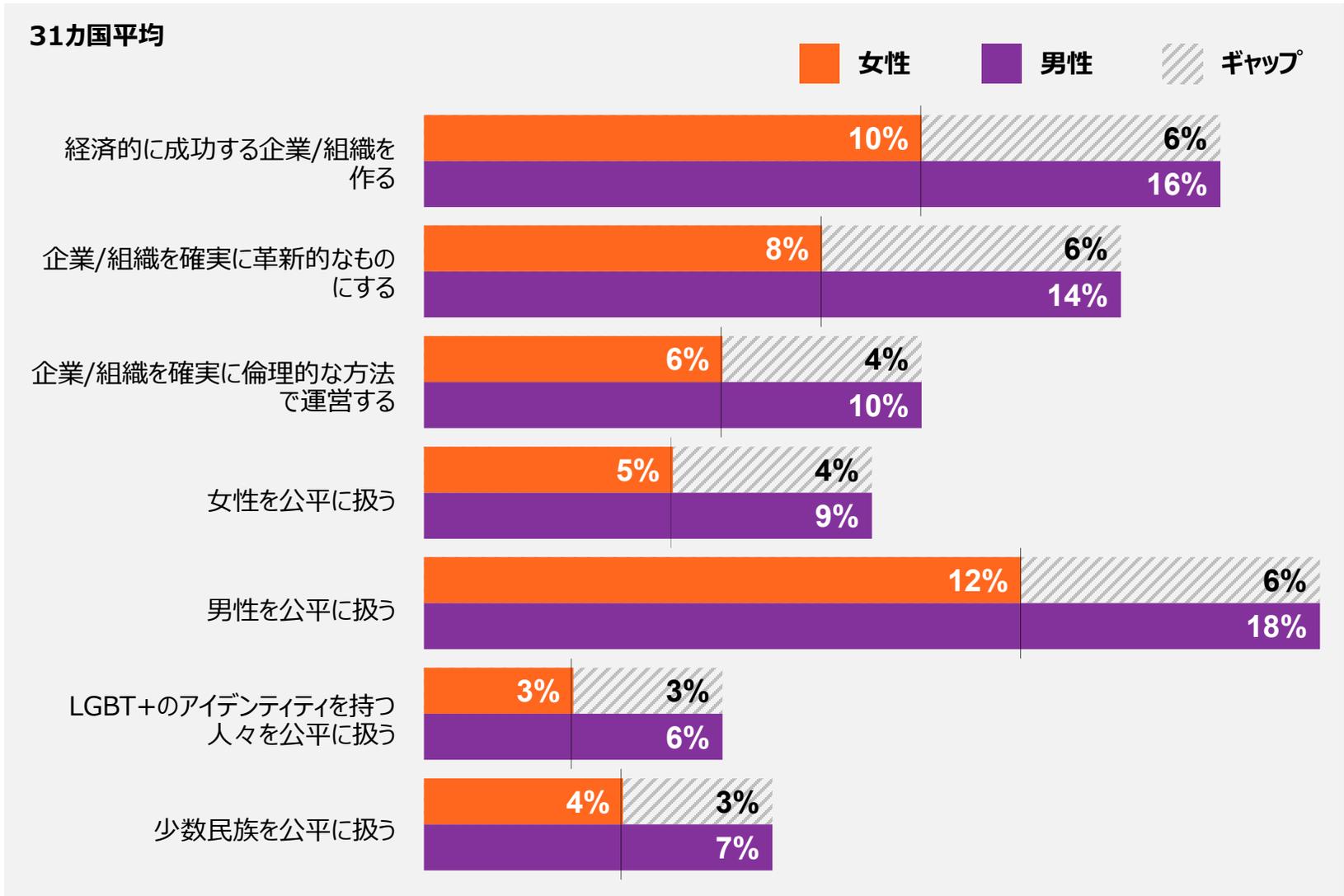
Q

以下の各選択肢について、男性のビジネスリーダーの方が良いと思いますか、女性のビジネスリーダーの方が良いと思いますか、または違いはないと思いますか？

男性のビジネスリーダーの方が良い

男女別に見ると、男性は女性よりも、それぞれのシナリオにおいて男性のビジネスリーダーの方が優れていると考える傾向が強いです。

特に男性は、男性ビジネスリーダーの方が、男性を公平に扱い（18%対女性12%）、経済的に成功する会社や組織を作り（16%対女性10%）、会社や組織が確実に革新的なものにする（14%対女性8%）ことに優れていると考える傾向が強いです。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

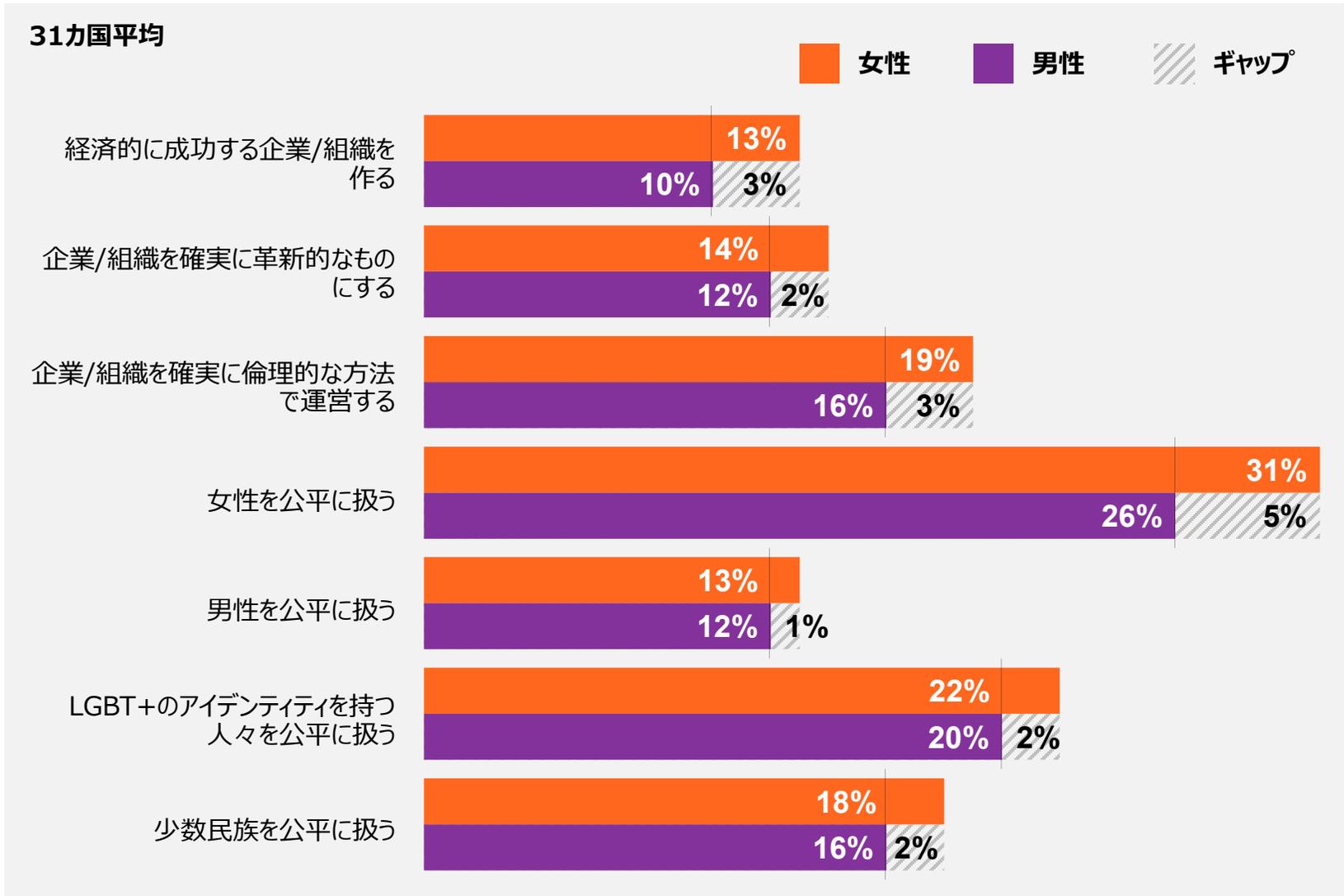
Q

以下の各選択肢について、男性のビジネスリーダーの方が良いと思いますか、女性のビジネスリーダーの方が良いと思いますか、または違いはないと思いますか？

女性のビジネスリーダーの方が良い

女性の方が「女性のビジネスリーダーの方が良い」と回答する割合が若干高いものの、「男性のビジネスリーダーの方が良い」と回答する割合よりも男女間の差は小さい結果となっています。

女性は、女性ビジネスリーダーの方が女性を公平に扱っていると考える人が最も多い結果となっています（31%対男性26%）。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

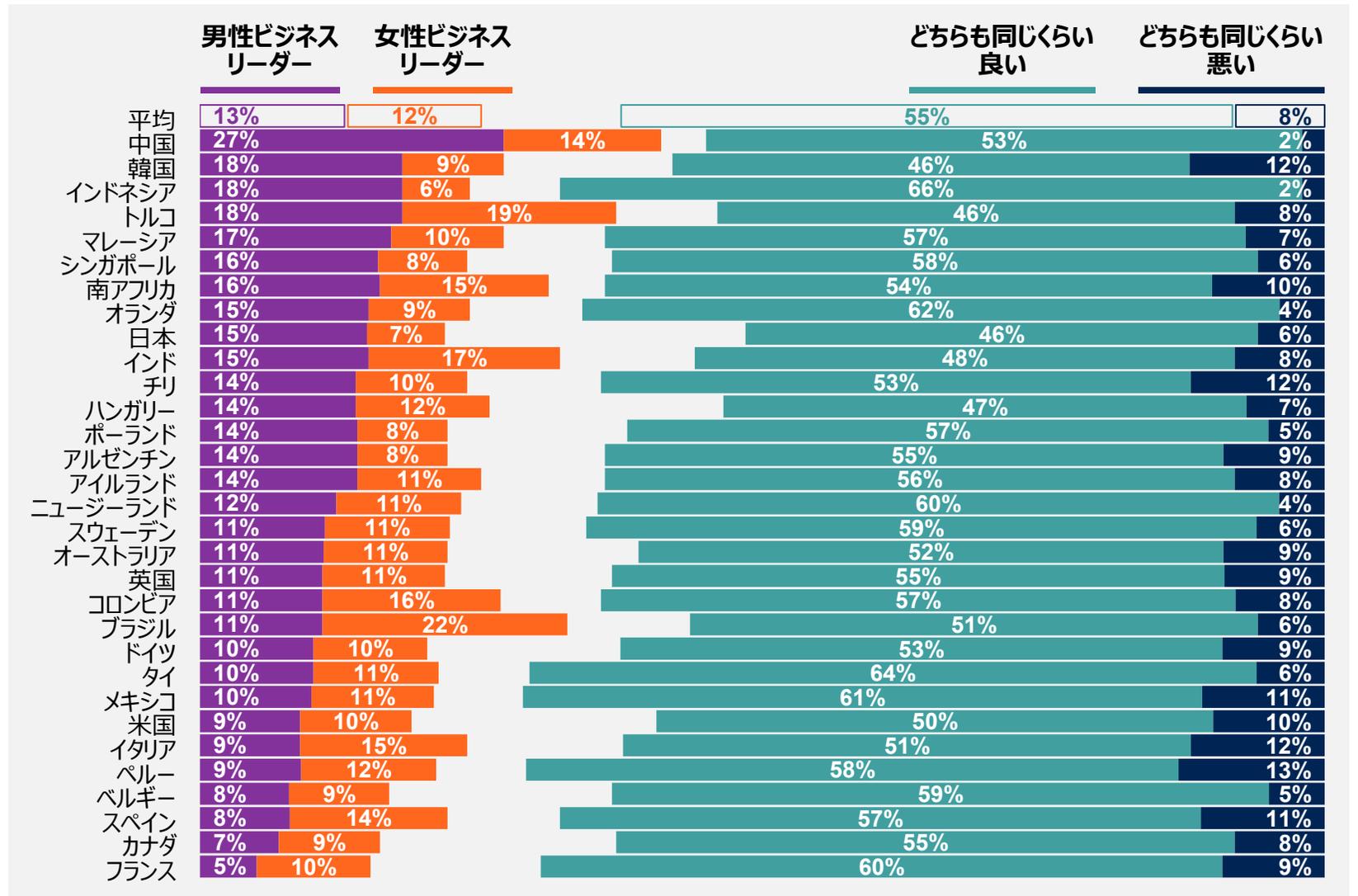
Q

以下の各選択肢について、男性のビジネスリーダーの方が良いと思いますか、女性のビジネスリーダーの方が良いと思いますか、または違いはないと思いますか？

経済的に成功する企業/組織を作る

31カ国の平均を見ると、経済的に成功する企業や組織を作るには、男性リーダーも女性リーダーも同じように良い（55%）という意見が大多数を占めています。

男性のビジネスリーダーと女性のビジネスリーダーでは、経済的に成功する会社や組織を作ることに長けていると思う人の割合にわずかな差があります（それぞれ13%対12%）。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

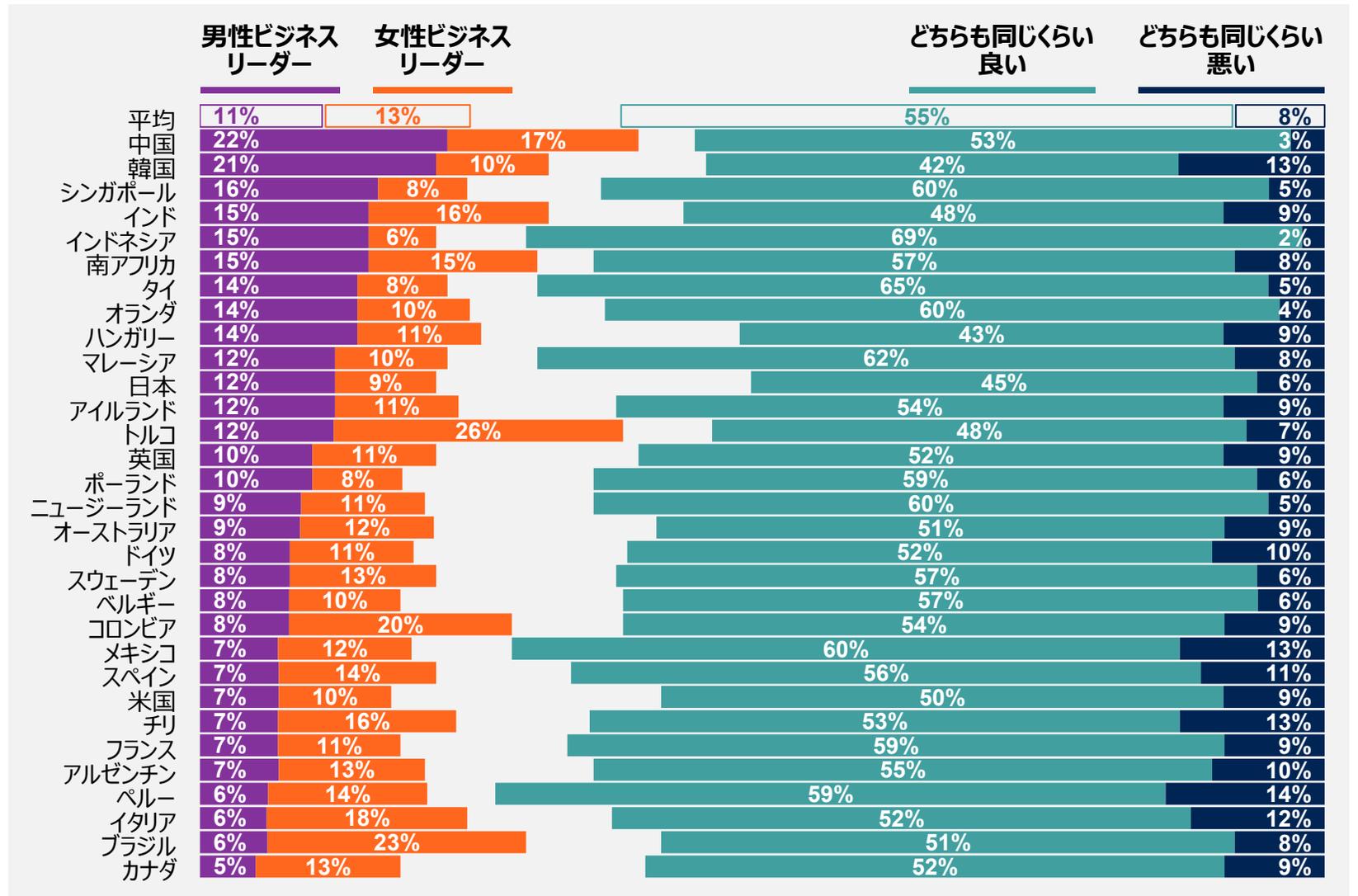
Q

以下の各選択肢について、男性のビジネスリーダーの方が良いと思いますか、女性のビジネスリーダーの方が良いと思いますか、または違いはないと思いますか？

企業/組織を確実に革新的なものにする

31カ国平均では、男性リーダーも女性リーダーも、会社や組織を確実に革新的なものにするこ
とにかけては同等（55%）という意見が大多数を占めています。

会社や組織を確実に革新的なものにする上で、男性ビジネスリーダーと女性ビジネスリーダーのどちらかが良いと考える割合には、わずかな差があります（それぞれ11%対13%）。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

Q

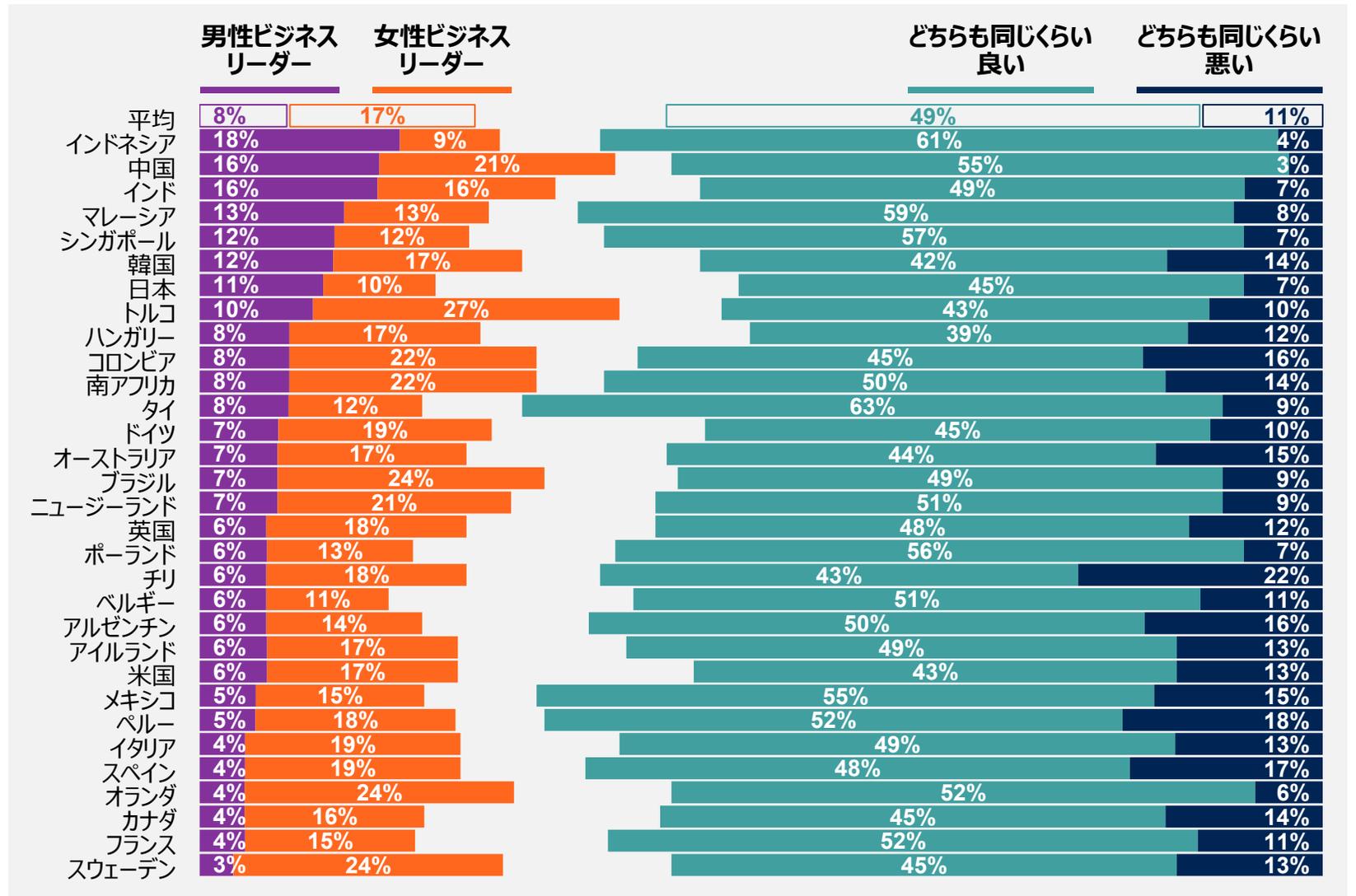
以下の各選択肢について、男性のビジネスリーダーの方が良いと思いますか、女性のビジネスリーダーの方が良いと思いますか、または違いはないと思いますか？

企業/組織を確実に倫理的な方法で運営する

約半数の人（49%）が、男性も女性も同じように会社や組織を確実に倫理的な方法で運営すると考えています。

女性ビジネスリーダーの方が男性ビジネスリーダーよりも優れていると考える人が多い結果となっています（17%対8%）。

約10人に1人は、どちらも同じくらい悪いと考えています（11%）。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

Q

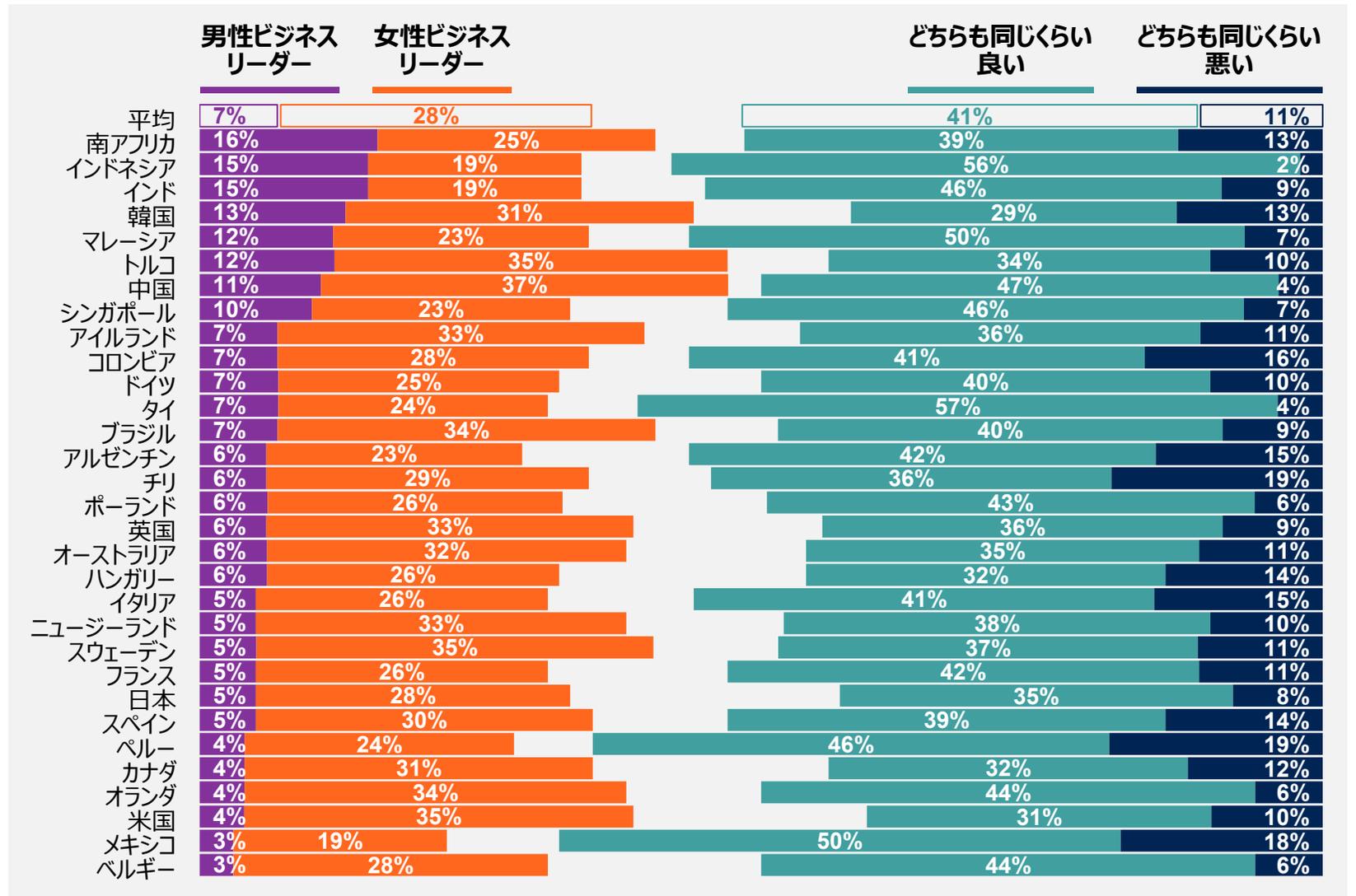
以下の各選択肢について、男性のビジネスリーダーの方が良いと思いますか、女性のビジネスリーダーの方が良いと思いますか、または違いはないと思いますか？

女性を公平に扱う

およそ5人に2人（41%）が、男性と女性のビジネスリーダーは女性を公平に扱うことに長けていると考えています。

女性ビジネスリーダーの方が男性ビジネスリーダーよりも優れていると考える人が多い結果となっています（28%対7%）。

約10人に1人は、どちらも同じくらい悪いと考えています（11%）。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

Q

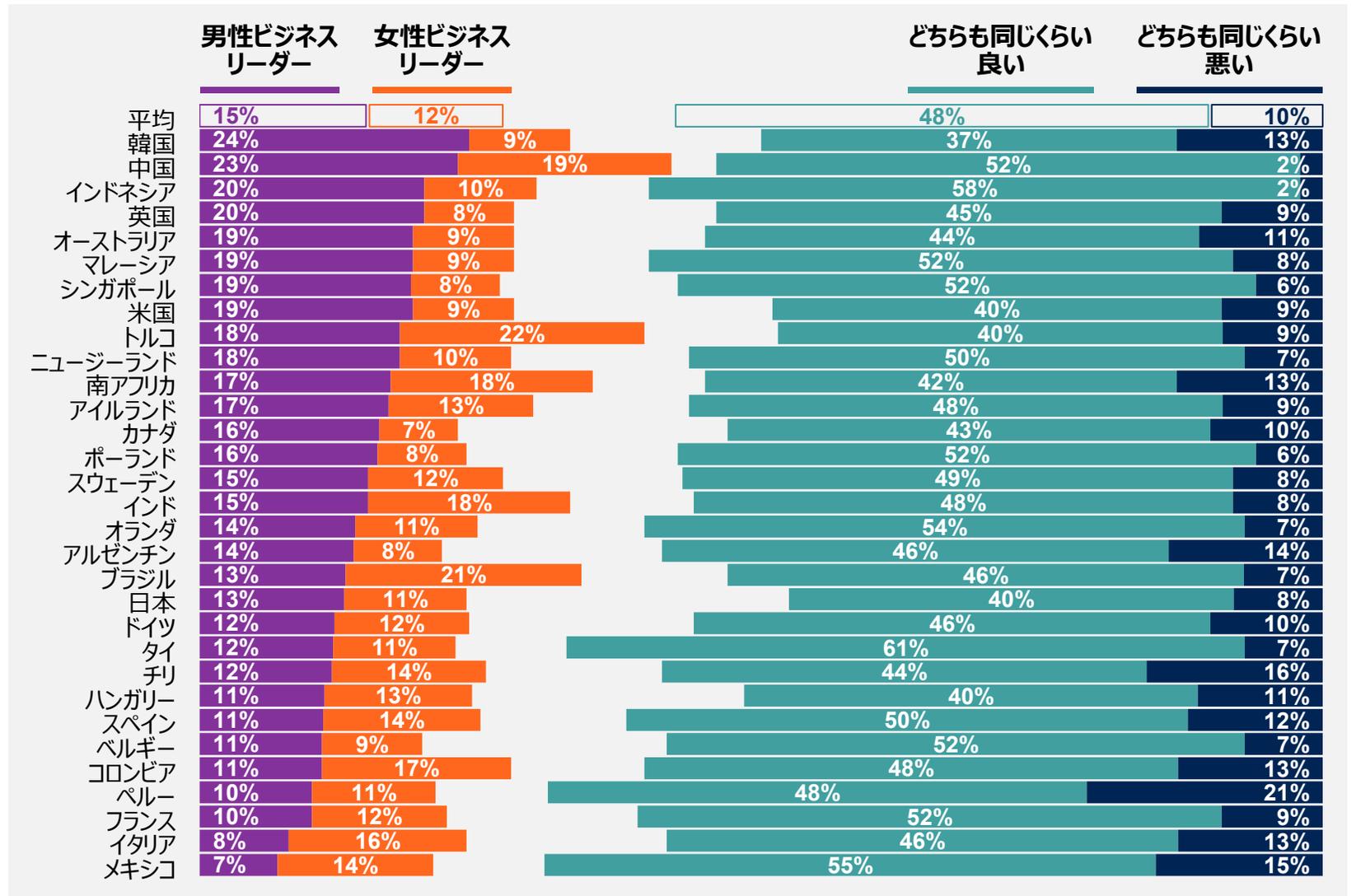
以下の各選択肢について、男性のビジネスリーダーの方が良いと思いますか、女性のビジネスリーダーの方が良いと思いますか、または違いはないと思いますか？

男性を公平に扱う

31か国平均で約半数の人（48%）が、男性と女性のビジネスリーダーは男性を公平に扱うことに長けていると考えています。

男性のビジネスリーダーの方が女性のビジネスリーダーよりも優れていると考える人の方が若干多い結果となっています（15%対12%）。

10人に1人は、どちらも同じくらい悪いと考えています（10%）。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

Q

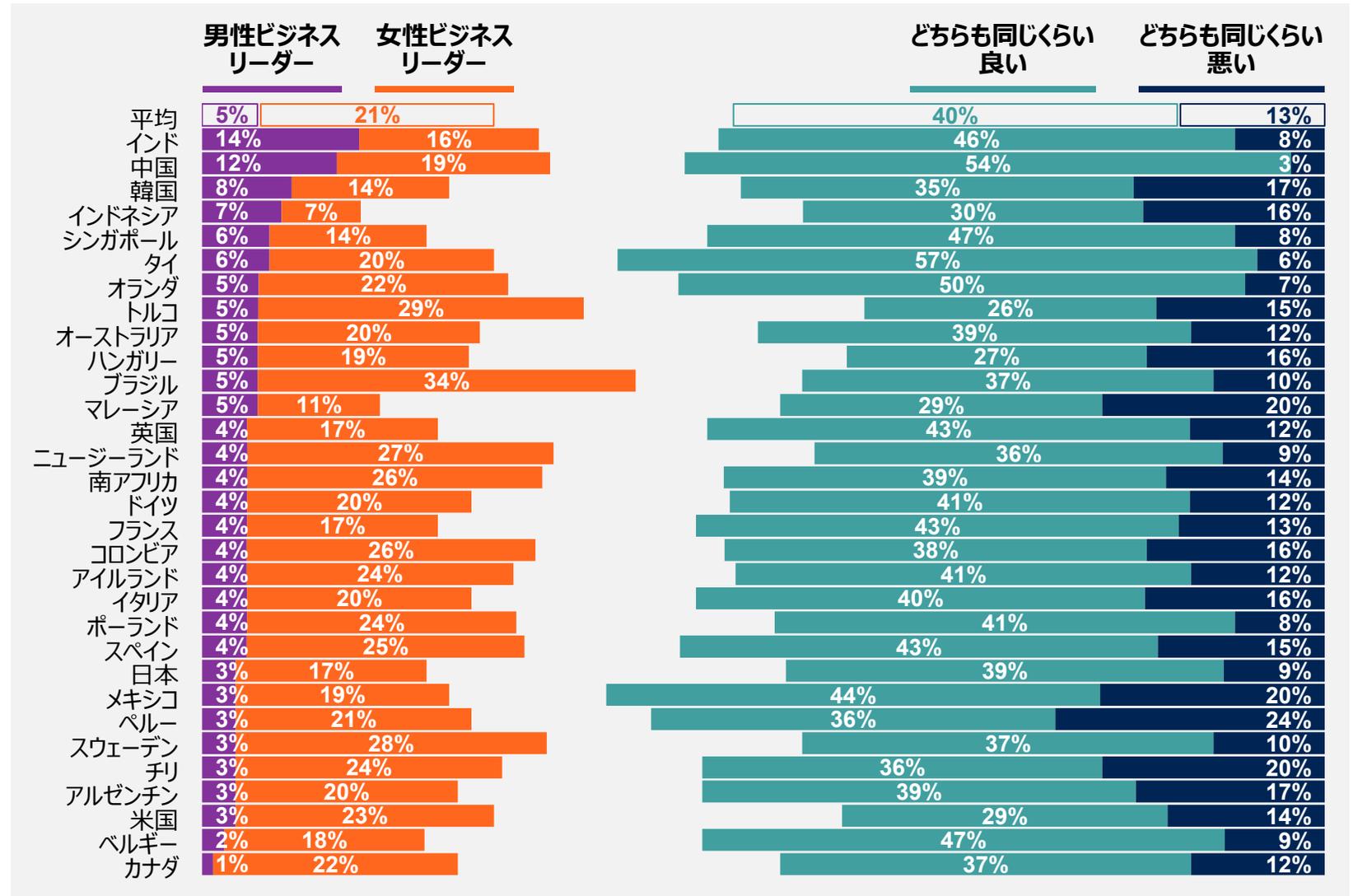
以下の各選択肢について、男性のビジネスリーダーの方が良いと思いますか、女性のビジネスリーダーの方が良いと思いますか、または違いはないと思いますか？

LGBT+のアイデンティティを持つ人々を公平に扱う

31カ国平均で5人に2人（40%）が、男性も女性もビジネスリーダーはLGBT+のアイデンティティを持つ人々を公平に扱っていると考えています。

女性ビジネスリーダーの方が男性ビジネスリーダーよりも優れていると考える人が多い結果となっています（21%対5%）。

約10人に1人は、どちらも同じくらい悪いと考えています（13%）。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

Q

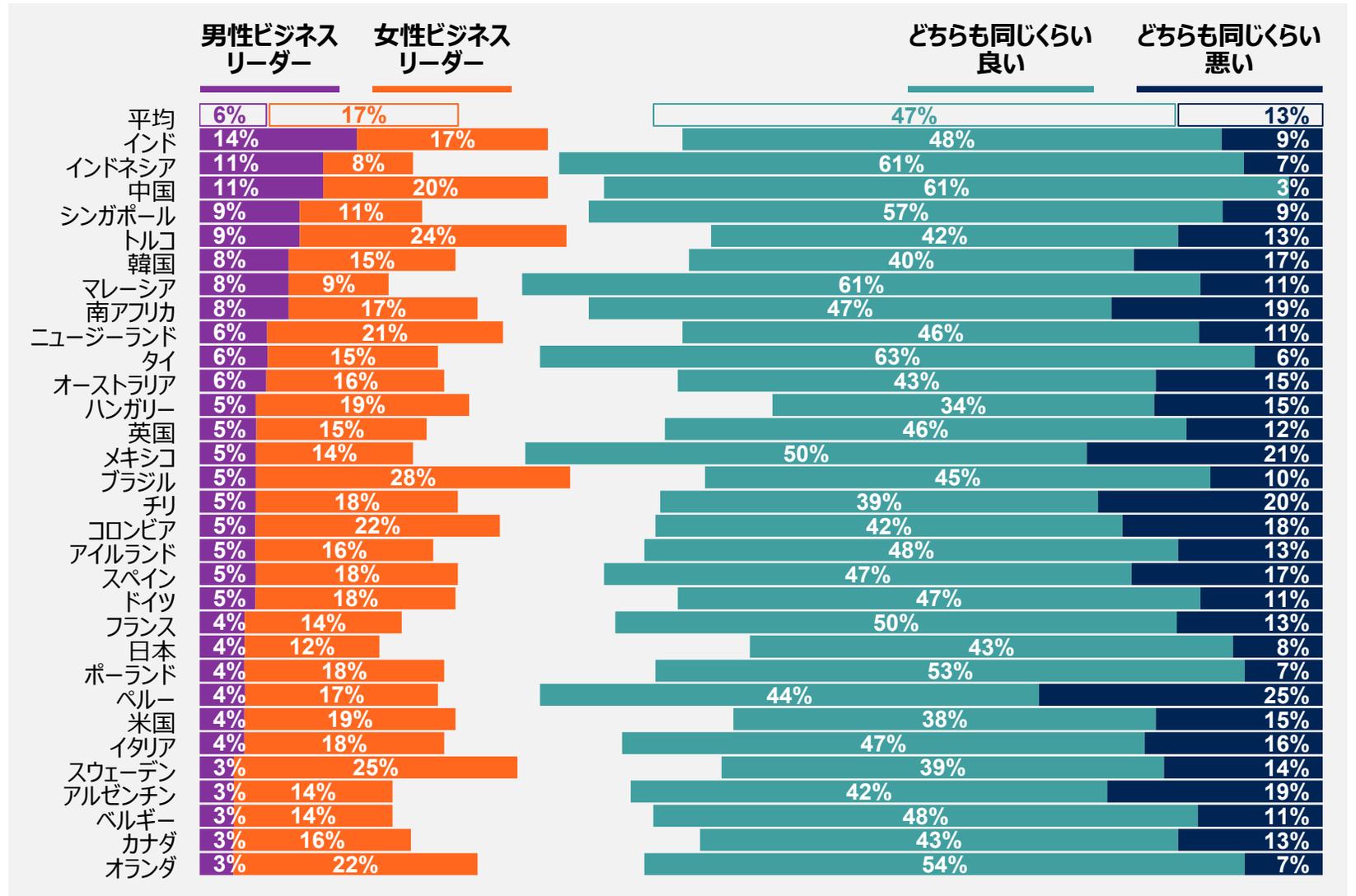
以下の各選択肢について、男性のビジネスリーダーの方が良いと思いますか、女性のビジネスリーダーの方が良いと思いますか、または違いはないと思いますか？

少数民族を公平に扱う

31カ国平均で約半数の人（47%）が、少数民族を公平に扱うことにかけては、男性も女性もビジネスリーダーは同等だと考えています。

女性ビジネスリーダーの方が男性のビジネスリーダーよりも優れていると考える人が多い結果となっています（17%対6%）。

約10人に1人は、どちらも同じくらい悪いと考えています（13%）。



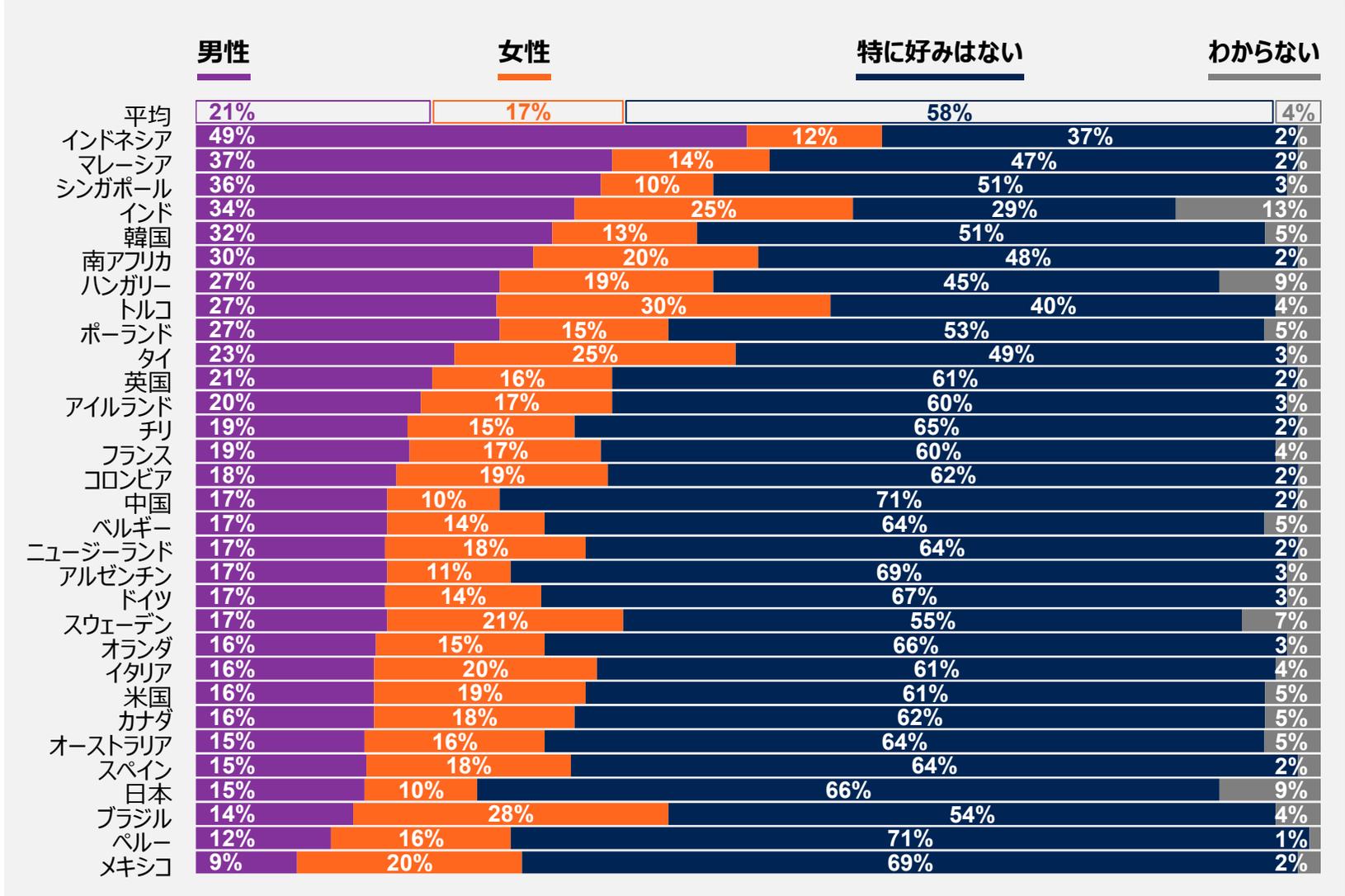
ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

Q

もしあなたが職場の上司を選ぶことができるなら、男性と女性のどちらが良いでしょうか、またはどちらという好みはないでしょうか？

31カ国の平均では、もし職場の上司を選べるなら、男性でも女性でもどちらでもいいという人が大多数となっています（58%）。

高収入の人は、低・中収入の人よりも上司を男性に求める傾向が強いです（24%対20%、21%）。逆に、低所得者は高所得者よりも女性上司を好む傾向が強いです（19%対16%）。



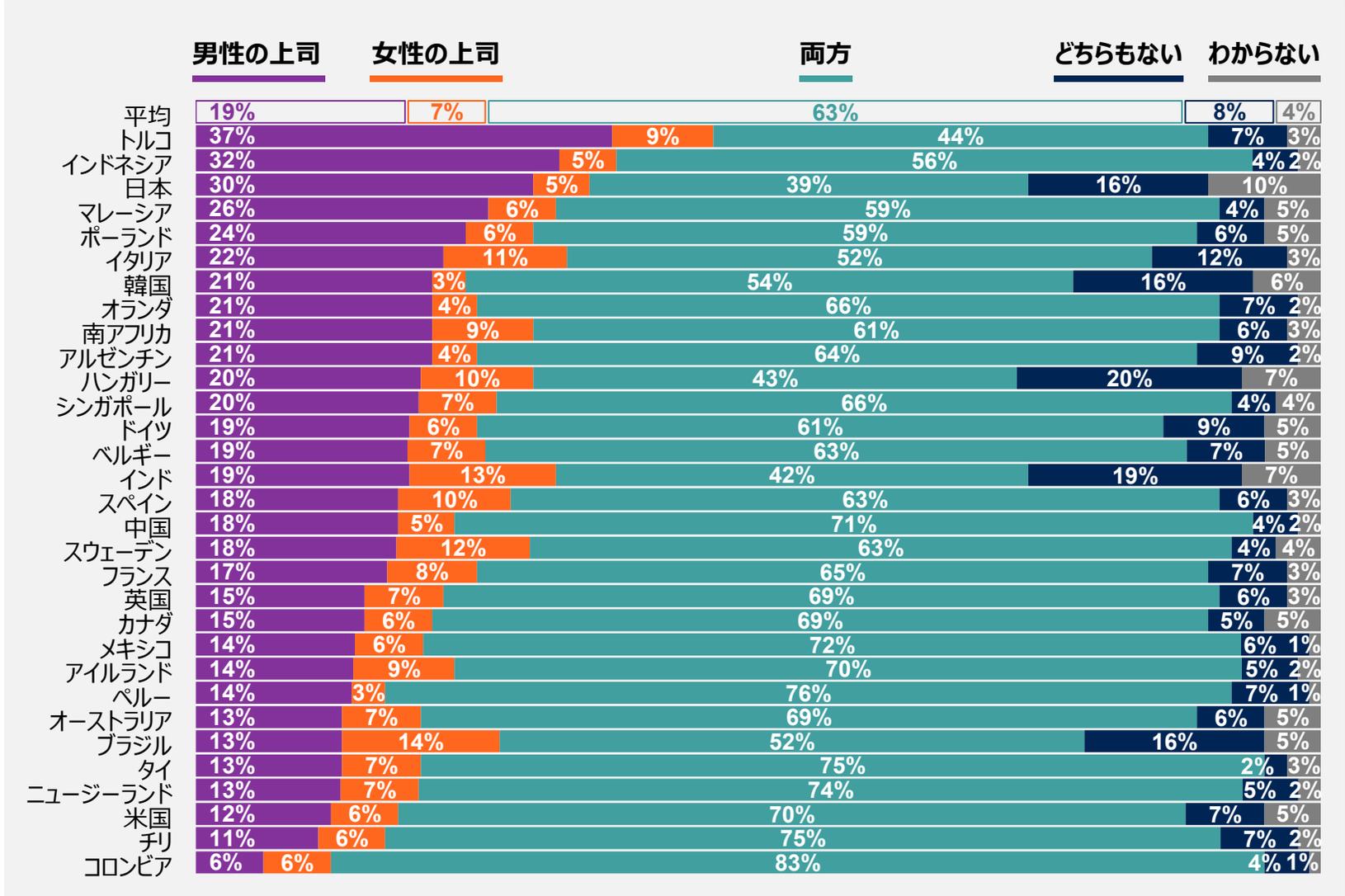
ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）



Q

続いて、あなたの職業人生について考えると、男性の上司のもとでの仕事、女性の上司のもとでの仕事、またはその両方の経験がありますか？

31カ国の平均では、男女両方の上司のもとで働いた経験のある人が大多数です（63%）。全体として、男女どちらかの上司しか持ったことがない場合、その上司は女性よりも男性である可能性が高い結果となっています（19%対7%）。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）



Q

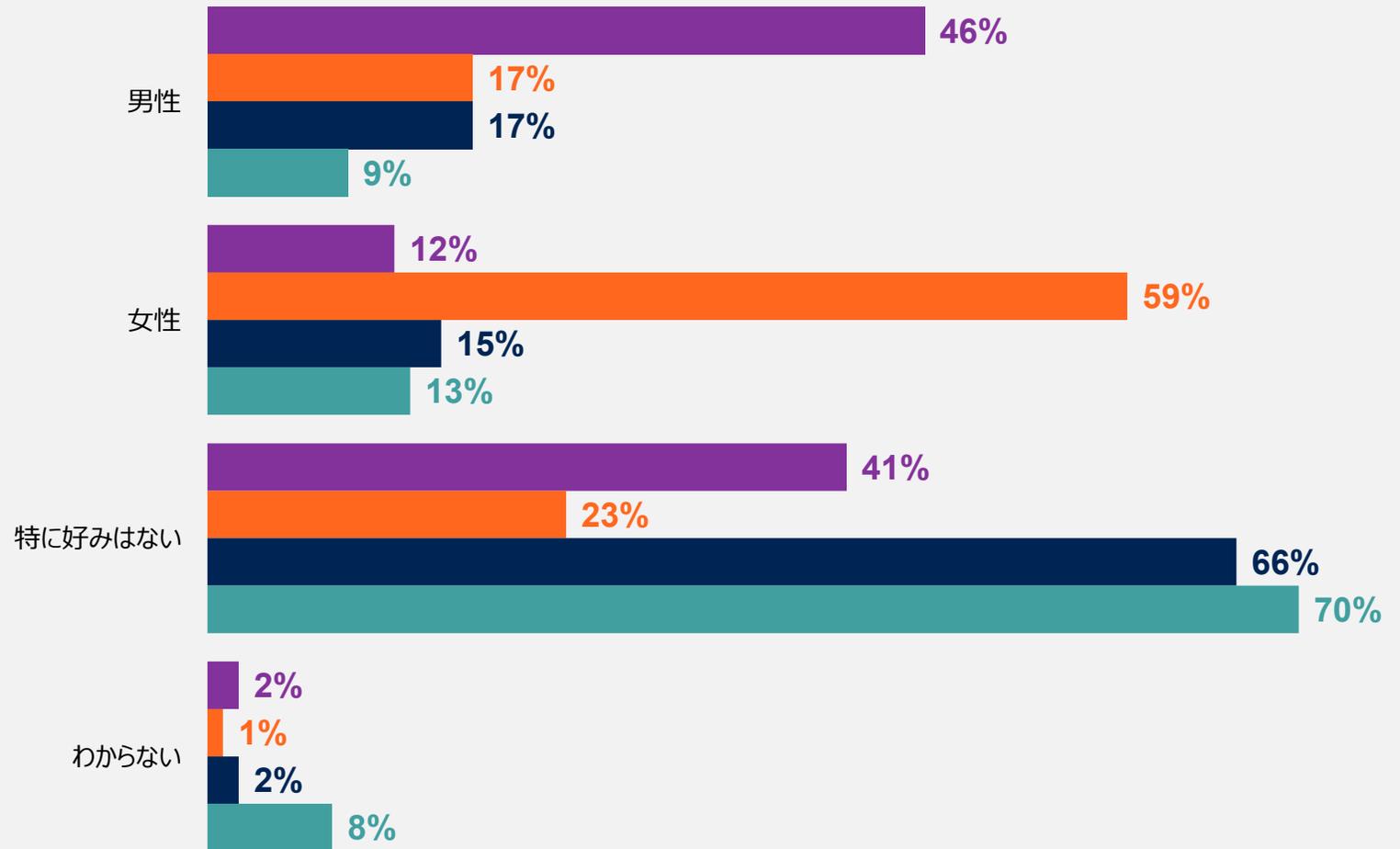
もしあなたが職場の上司を選ぶことができるなら、男性と女性のどちらが良いでしょうか、またはどちらという好みはないでしょうか？

男女両方の上司のもとで働いた経験のある人の過半数は、職場の上司の性別を選ぶ際、好みはないと回答しています（66%）。

男性上司と働いた経験しかない人は男性上司を好む傾向が強く（46%）、女性上司と働いた経験しかない人は女性上司を好む傾向が強いです（59%）。

31カ国平均、経験別(%)

男性の上司 女性の上司 両方 どちらもない



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）



APPENDIX



Q

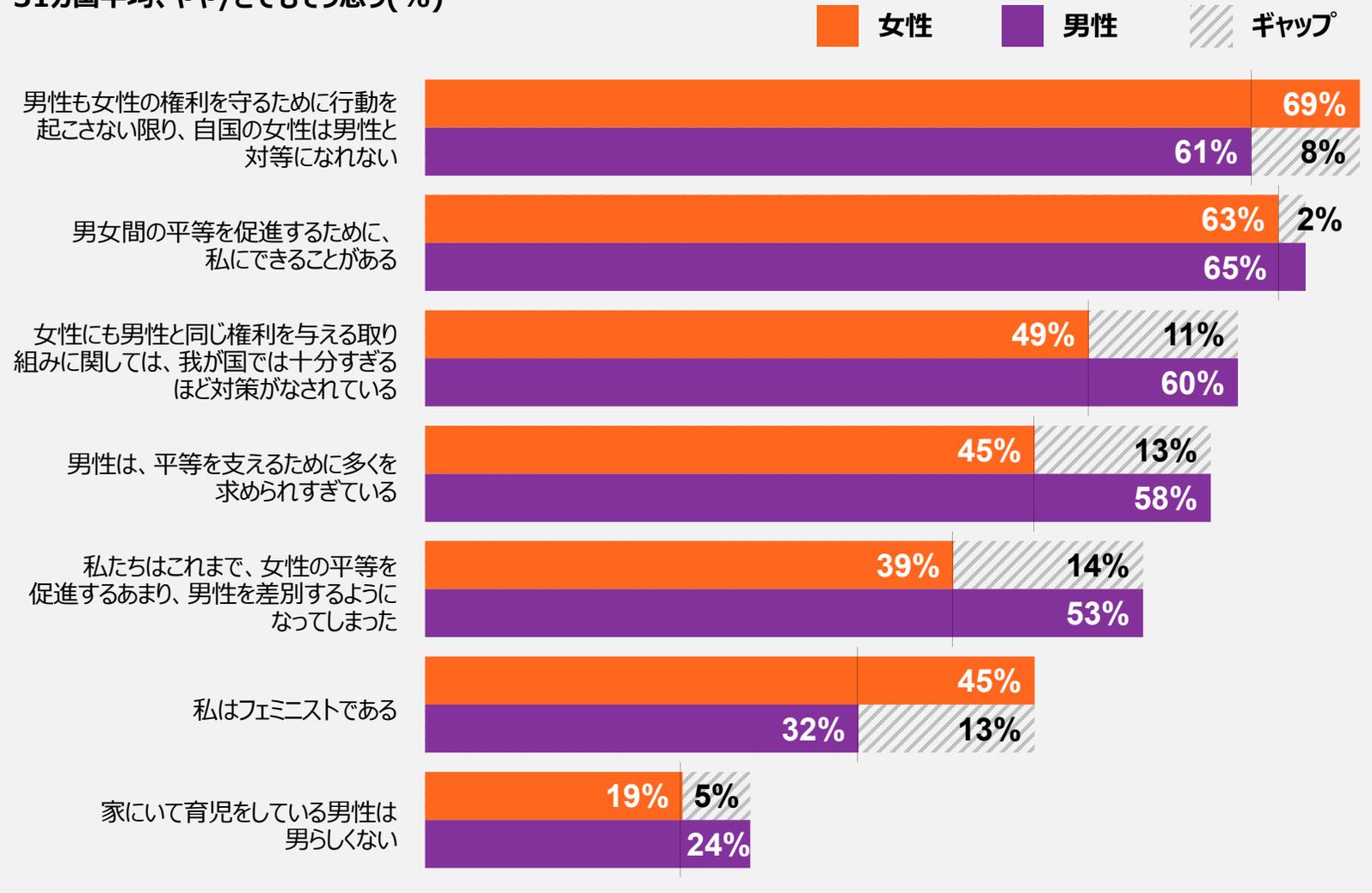
以下に文章をいくつか挙げます。それぞれの文章がご自身のお気持ちにどの程度当てはまるかをお答えください。

男性も行動を起こさない限り、女性は男性と対等になれないという意見には、男性よりも女性の方が賛成する割合が高い結果となっています（女性69%対男性61%）。

女性に男性と同等の権利を与える取り組みに関しては、自国では十分すぎるほど対策がなされている（男性60%対女性49%）、また平等を支えるために男性が多くを求められすぎている（男性58%対女性45%）という意見には、女性よりも男性の方が多く結果となっています。

自分をフェミニストだと回答するのは、男性より女性のほうが多い結果となっています（女性45%対男性32%）

31カ国平均、やや/とても思う(%)



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

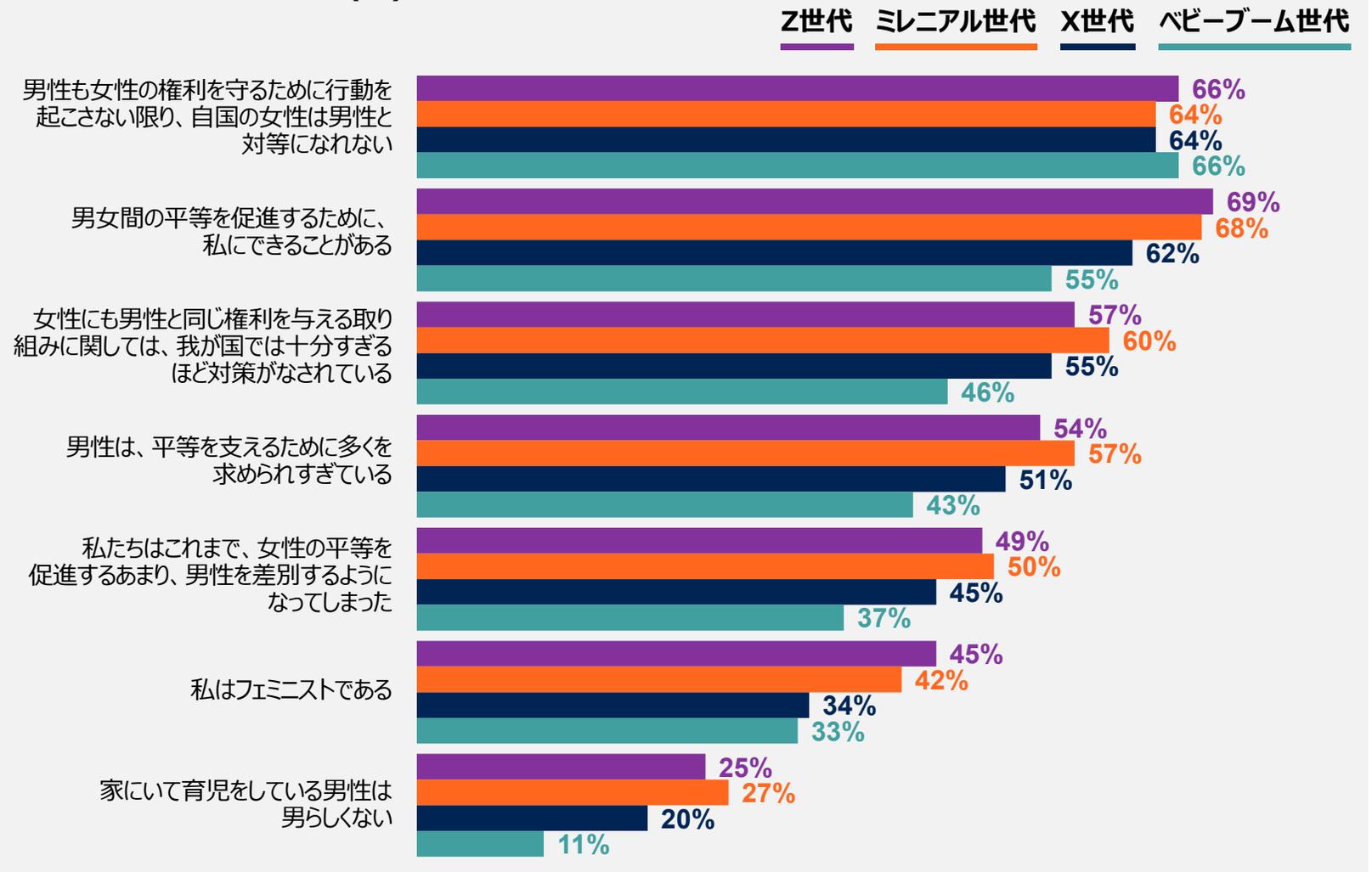
Q

以下に文章をいくつか挙げます。それぞれの文章がご自身のお気持ちにどの程度当てはまるかをお答えください。

Z世代は、ベビーブーム世代やX世代よりも、男女間の平等を促進するために、自分にできることがあると回答する割合が高い結果となっています（69%対62%、55%）。同様に、Z世代は他の世代よりもフェミニストであると自認する割合が高い結果となっています（45%対42%、34%対33%）。

しかし、ベビーブーム世代は他の世代に比べ、家で育児をする男は男らしくないという意見に賛成する人が少ないです（11%対25%、27%、20%）。

31カ国平均、世代別 そう思う(%)



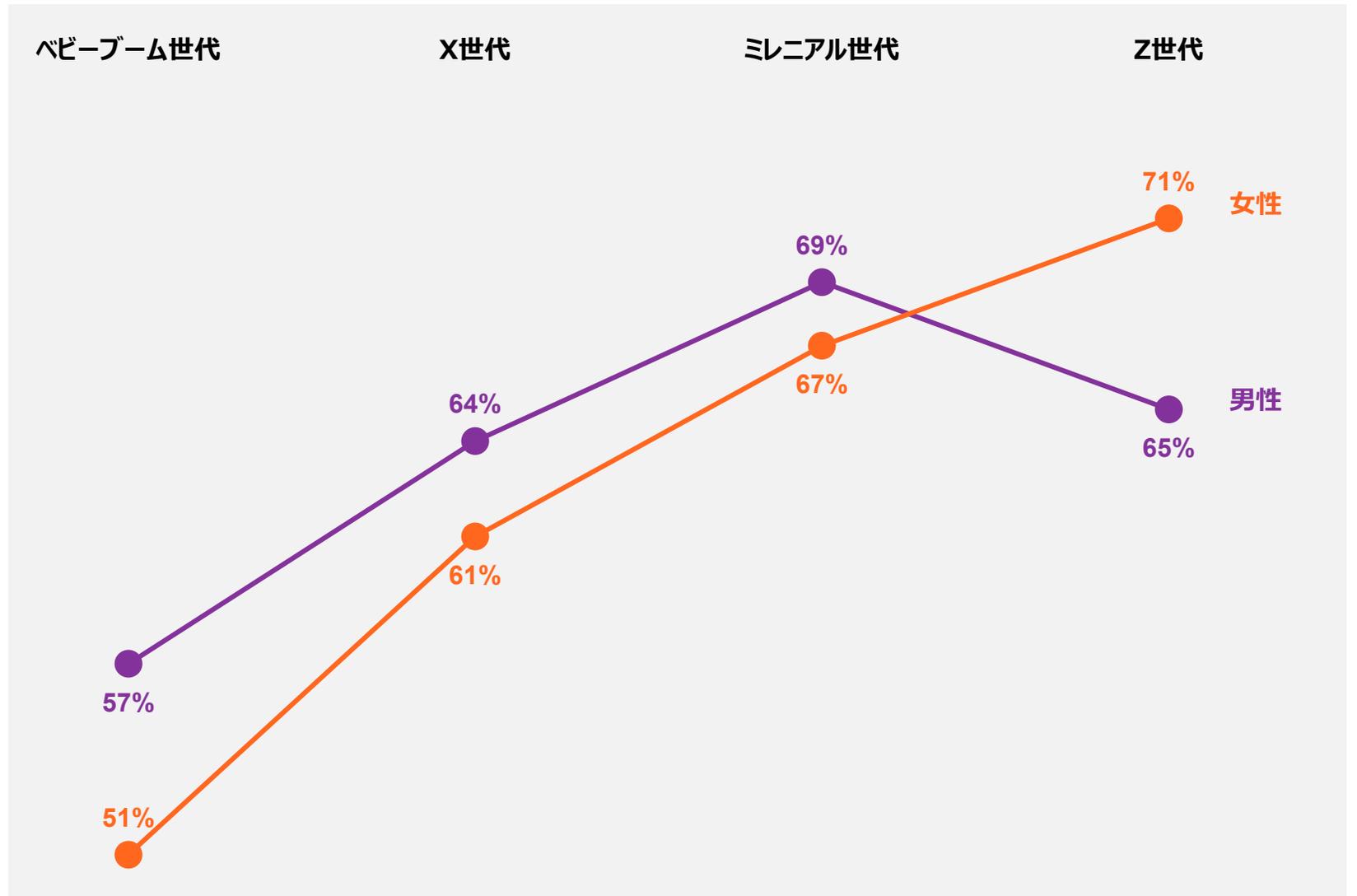
ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

Q

以下に文章をいくつか挙げます。それぞれの文章がご自身のお気持ちにどの程度当てはまるかをお答えください。

男女間の平等を促進するために、私にできることがある

若い女性ほど、平等のために自分にできることがあることに同意する傾向が強いです。10人に7人（71%）のZ世代女性がそう答えているのに対し、ベビーブーム世代女性は51%しかそう答えていません。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

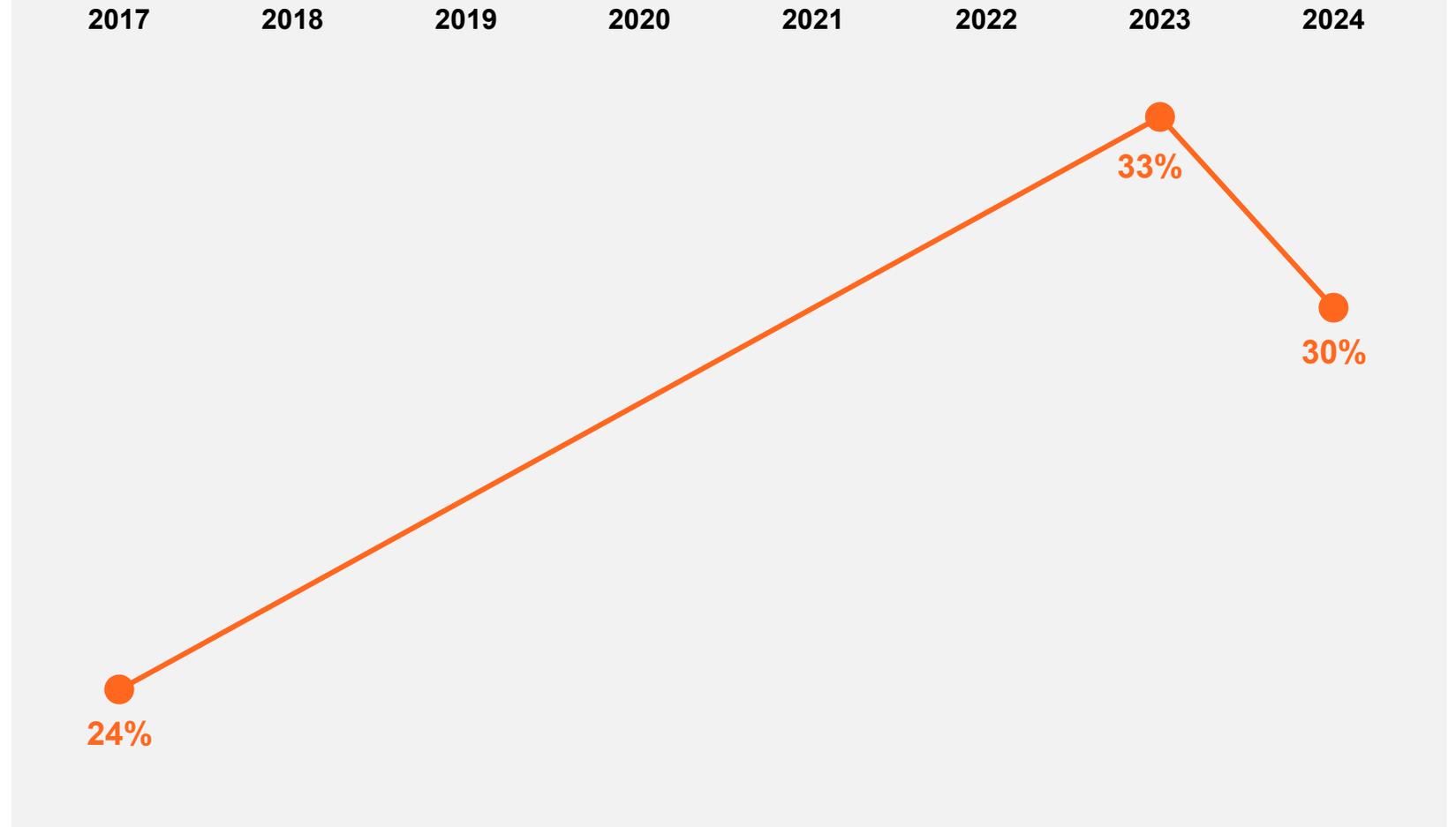


次の記述について、どの程度同意しますか？

私は、私の身に起こり得る出来事を理由に、女性の平等な権利を主張することを恐れている

自分の身に起こり得る出来事を理由に、女性の平等な権利を主張することを恐れていると回答した人の割合が、2017年の24%から2024年には30%に上昇しています。

21カ国平均、そう思う(%)



ベース：21カ国の18～74歳のオンライン成人18,260人（2023年12月22日～2024年1月5日）



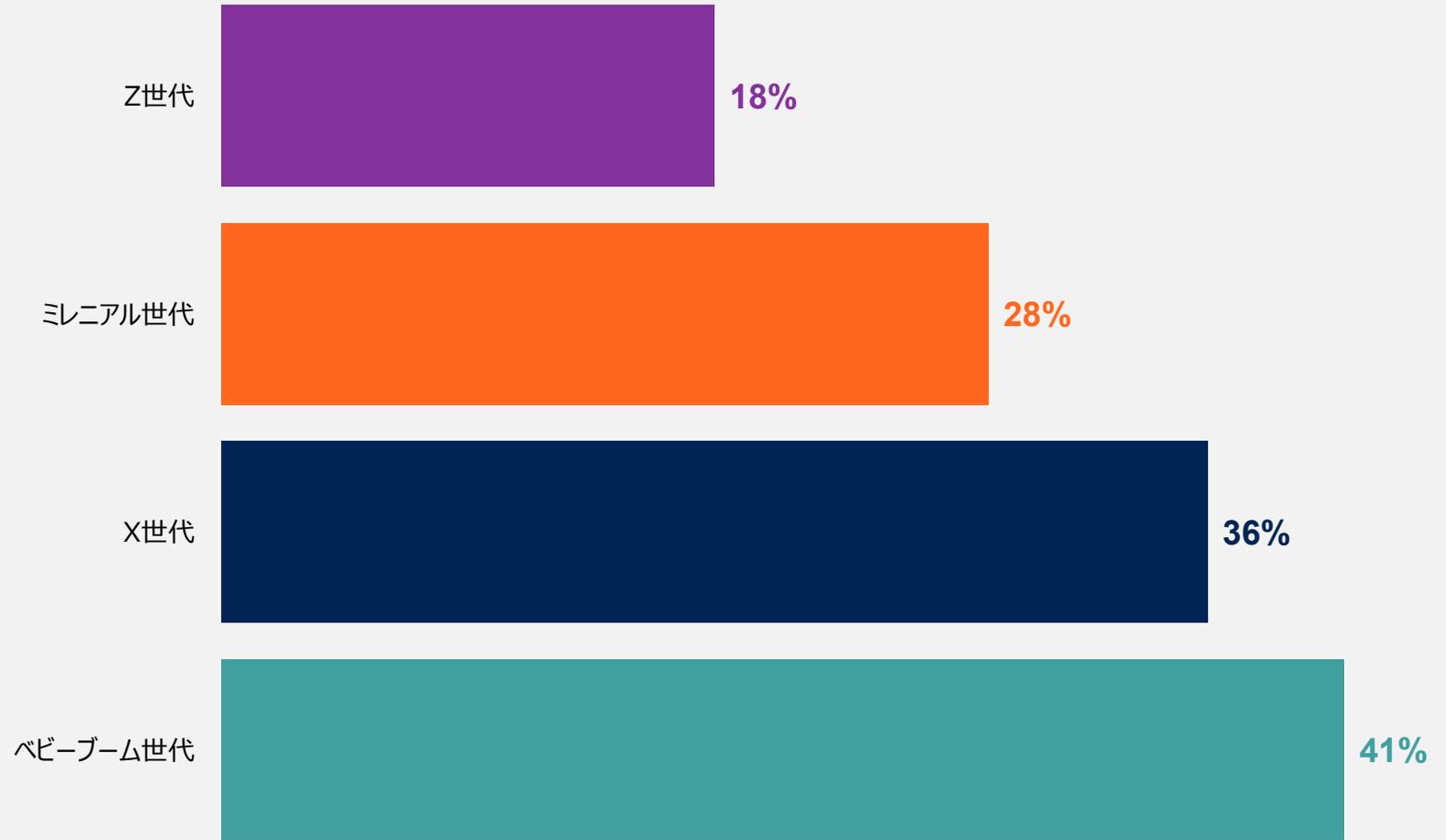
Q

次の記述について、どの程度同意しますか？

私は、私の身に起こり得る出来事を理由に、女性の平等な権利を主張することを恐れている

高年齢世代は、若い世代に比べ、自分たちの身に起こり得る出来事を理由に、女性の平等な権利を主張することを恐れている割合がほぼ2倍です（ベビーブーム世代の41%に対し、Z世代は18%）。

31カ国平均、世代別 そう思う(%)



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

Q

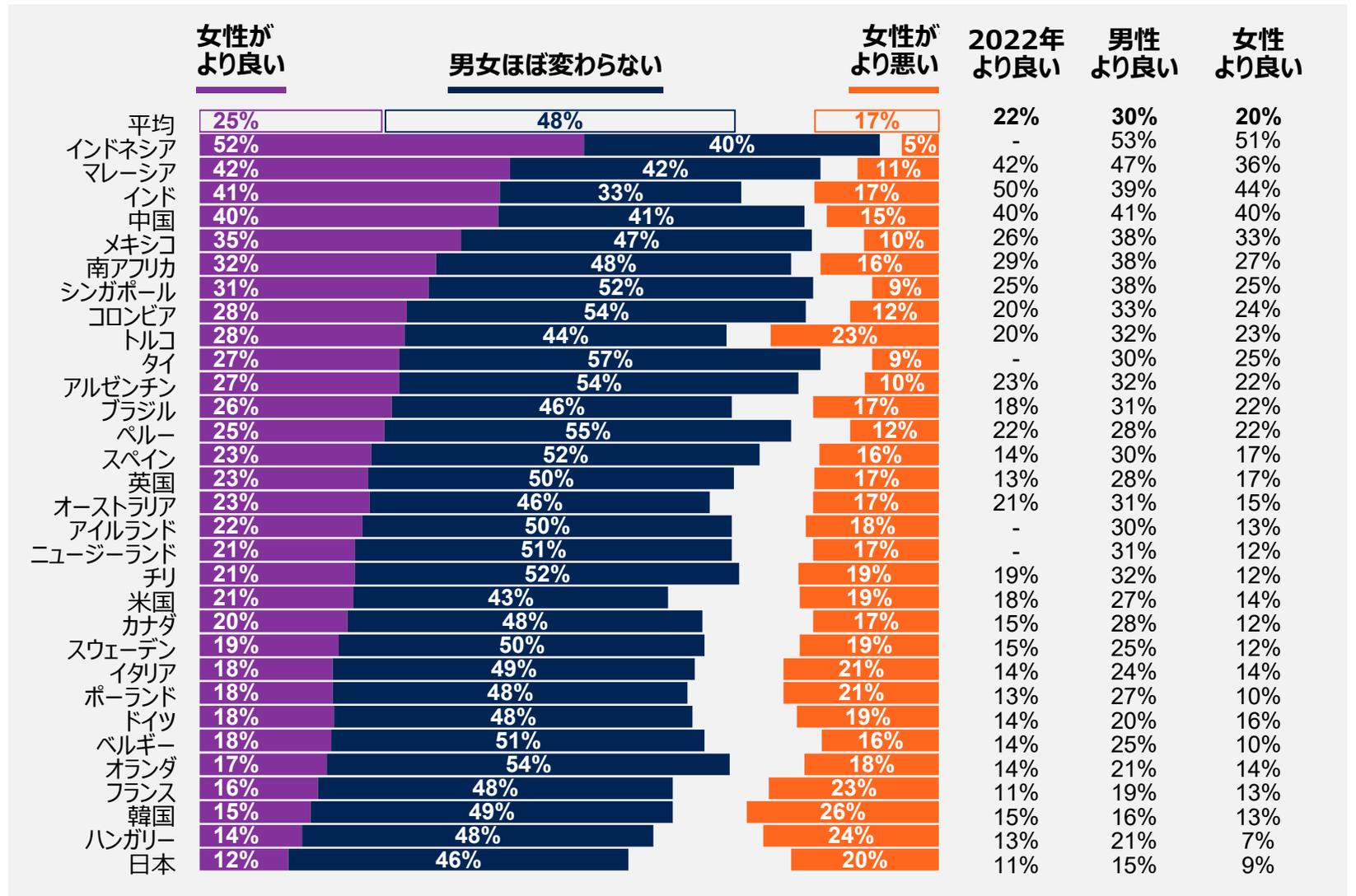
次の各項目において、一般的に女性は男性と比べてどのような扱いを受けていると思いますか。「より良い」、「より悪い」、「ほぼ変わらない」の中からお答えください。

学校、カレッジや大学などの教育機関

ほぼ半数の人（48%）が、教育機関は男女をほぼ同じように扱っていると考えています。

31カ国平均で4分の1の人（25%）が、教育機関は男性より女性の方が待遇が良いと考え、ほぼ5人に1人（17%）が男性より女性の方が待遇が悪いと考えています。

教育機関が女性をより良く扱うと考える人は、女性より男性の方が多い結果となっています（30%対20%）。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

Q

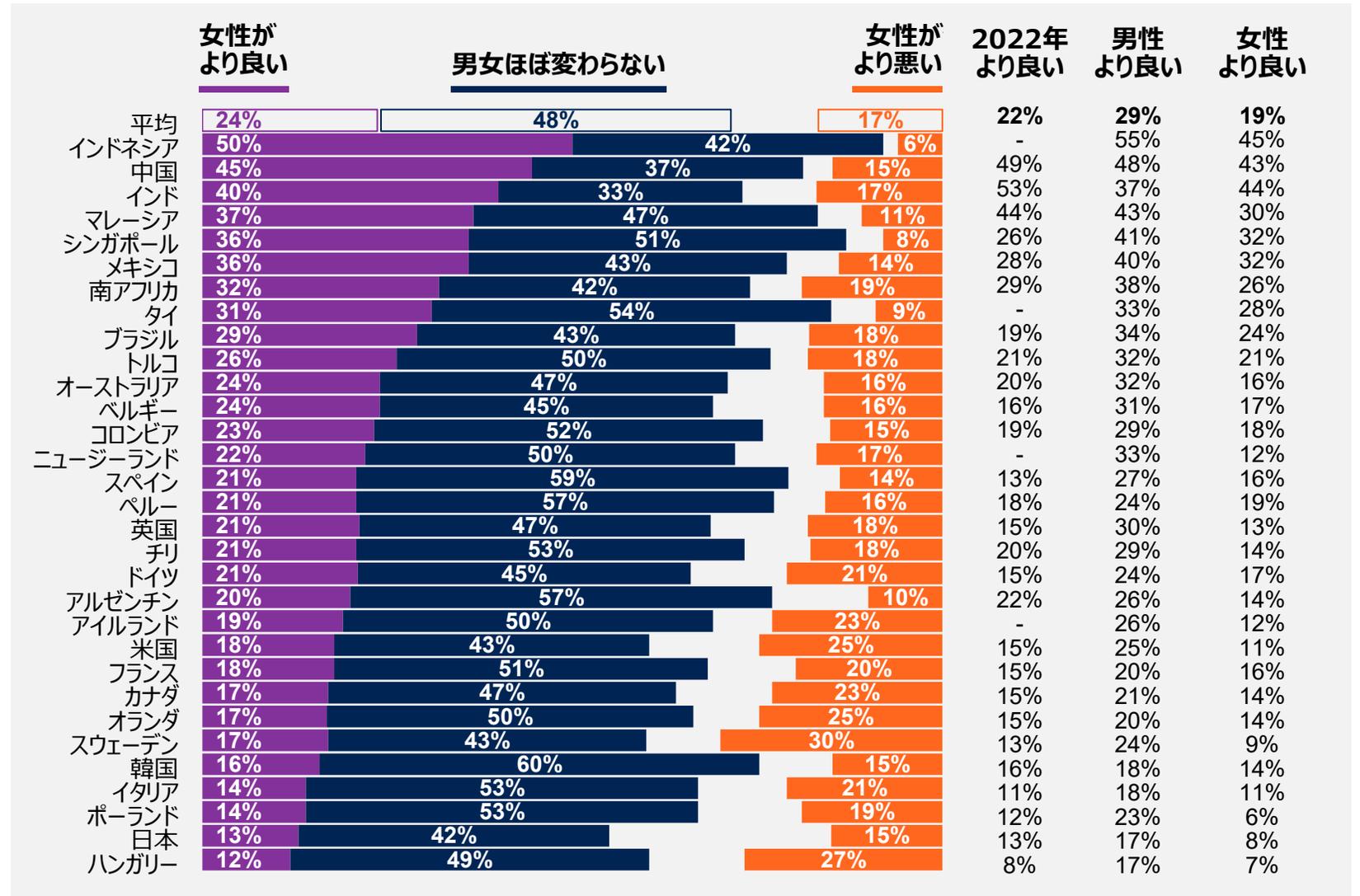
次の各項目において、一般的に女性は男性と比べてどのような扱いを受けていると思いますか。「より良い」、「より悪い」、「ほぼ変わらない」の中からお答えください。

医療サービス

31カ国の平均では、ほぼ半数の人（48%）が、医療サービスは男女をほぼ同様に扱っていると考えています。

31カ国平均で約4分の1の人（24%）が、医療サービスは男性より女性の方が待遇が良いと考えており、ほぼ5人に1人（17%）が、医療サービスは女性の方が待遇が悪いと考えています。

医療サービスは女性をより良く扱うと考える人は、女性より男性の方が多く結果となっています（男性29%対女性19%）。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

Q

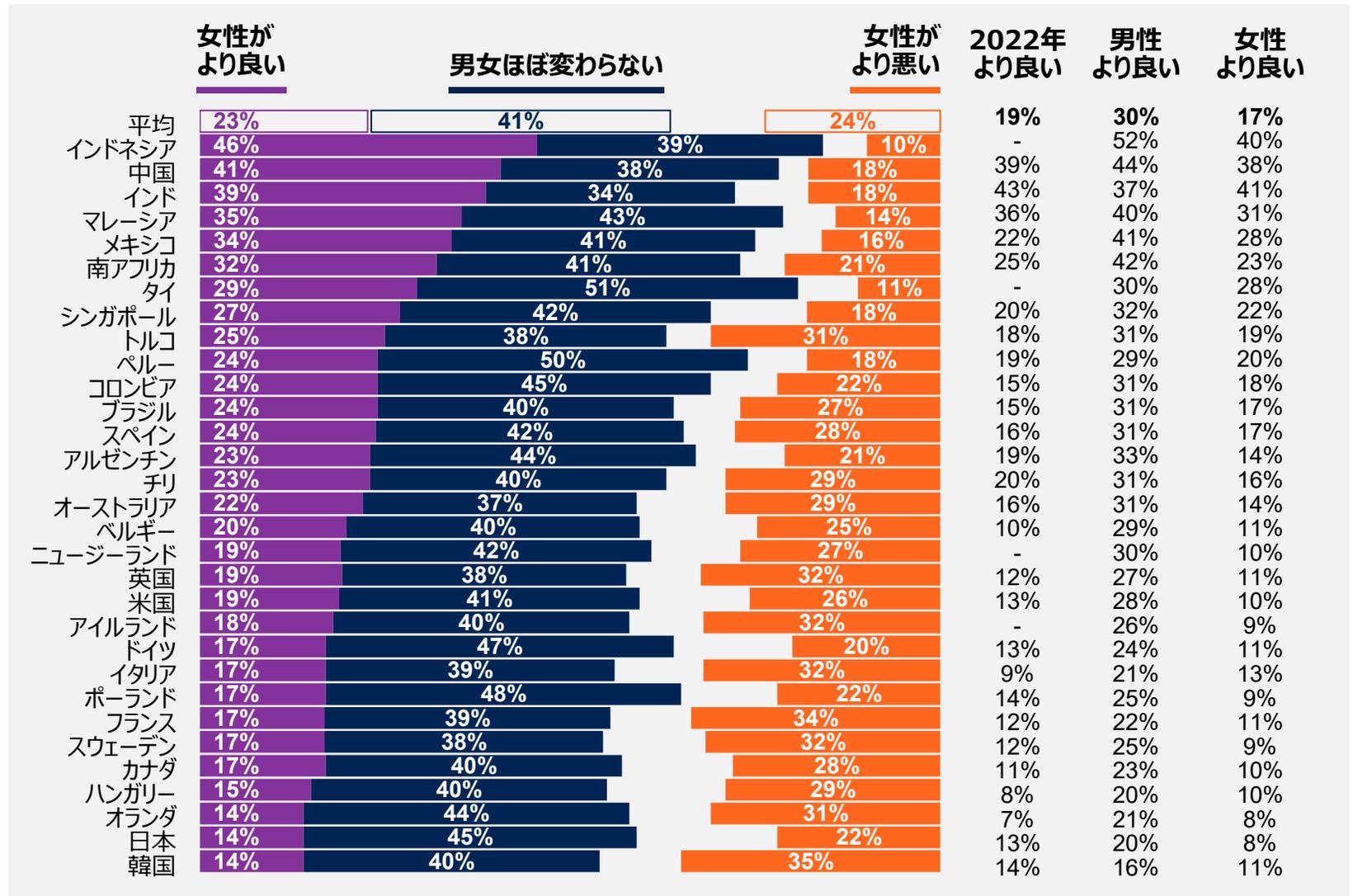
次の各項目において、一般的に女性は男性と比べてどのような扱いを受けていると思いますか。「より良い」、「より悪い」、「ほぼ変わらない」の中からお答えください。

メディア（テレビ、ラジオ、新聞など）

31カ国平均で5人に2人（41%）が、女性と男性はメディアにおいてほぼ同じように扱われていると考えています。

31カ国の平均で、メディアは女性をより良く扱う、あるいはより悪く扱うと考える人の割合は同程度です（それぞれ23%、24%）。

男性は女性よりも、女性の方がメディアから良く扱われていると考える傾向が強いです（30%対17%）。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

Q

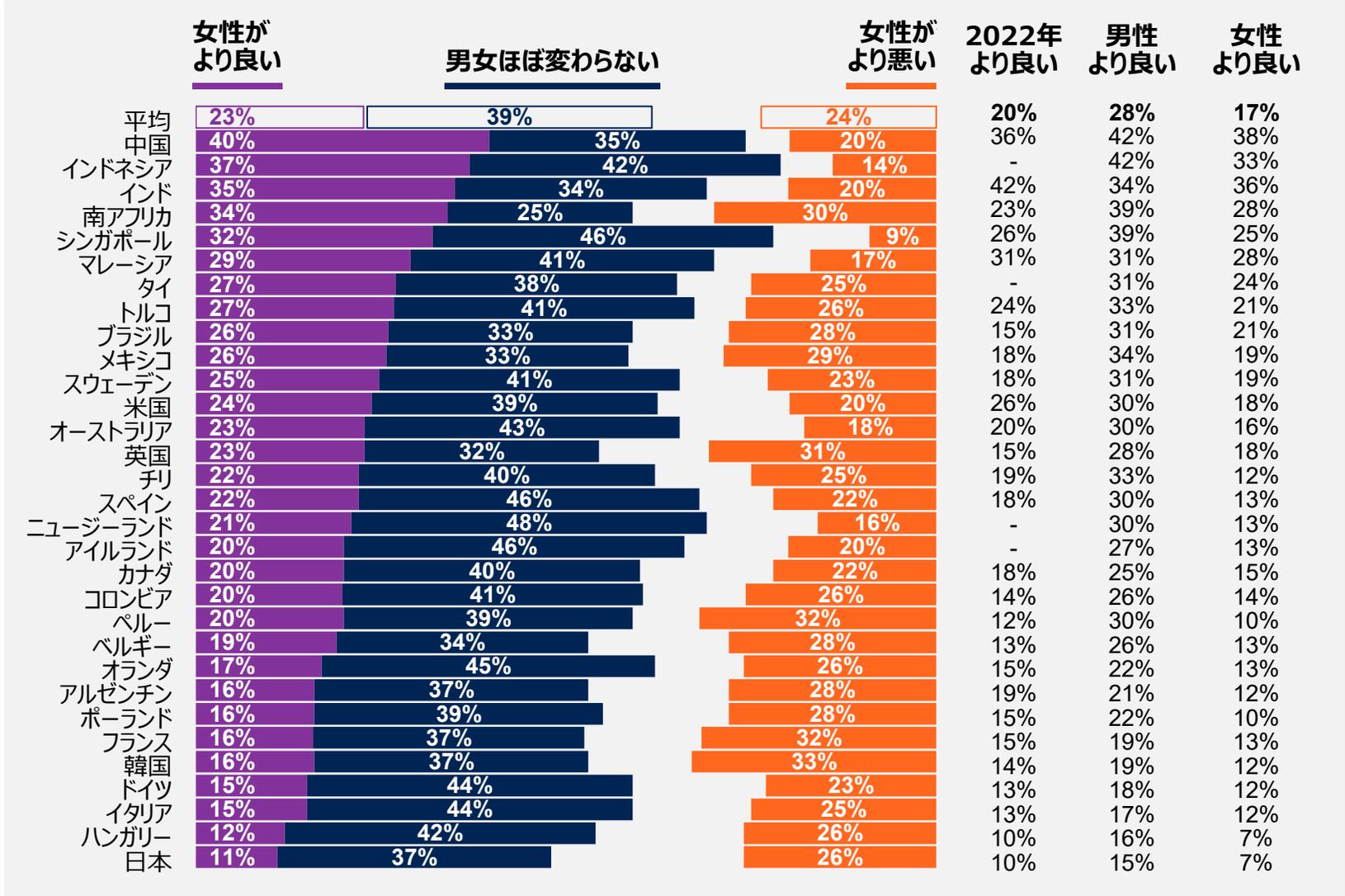
次の各項目において、一般的に女性は男性と比べてどのような扱いを受けていると思いますか。「より良い」、「より悪い」、「ほぼ変わらない」の中からお答えください。

警察

31カ国平均で5人に2人（39%）が、警察は男女をほぼ同じように扱っていると考えています。

しかし、31カ国の平均では、警察は女性をよく扱っていると考える人が約4分の1（23%）を占め、警察が女性を悪く扱っていると考える人も4分の1（24%）を占めています。

男性は女性よりも、警察が女性をよく扱っていると考える傾向が強いです（28%対17%）。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）



Q

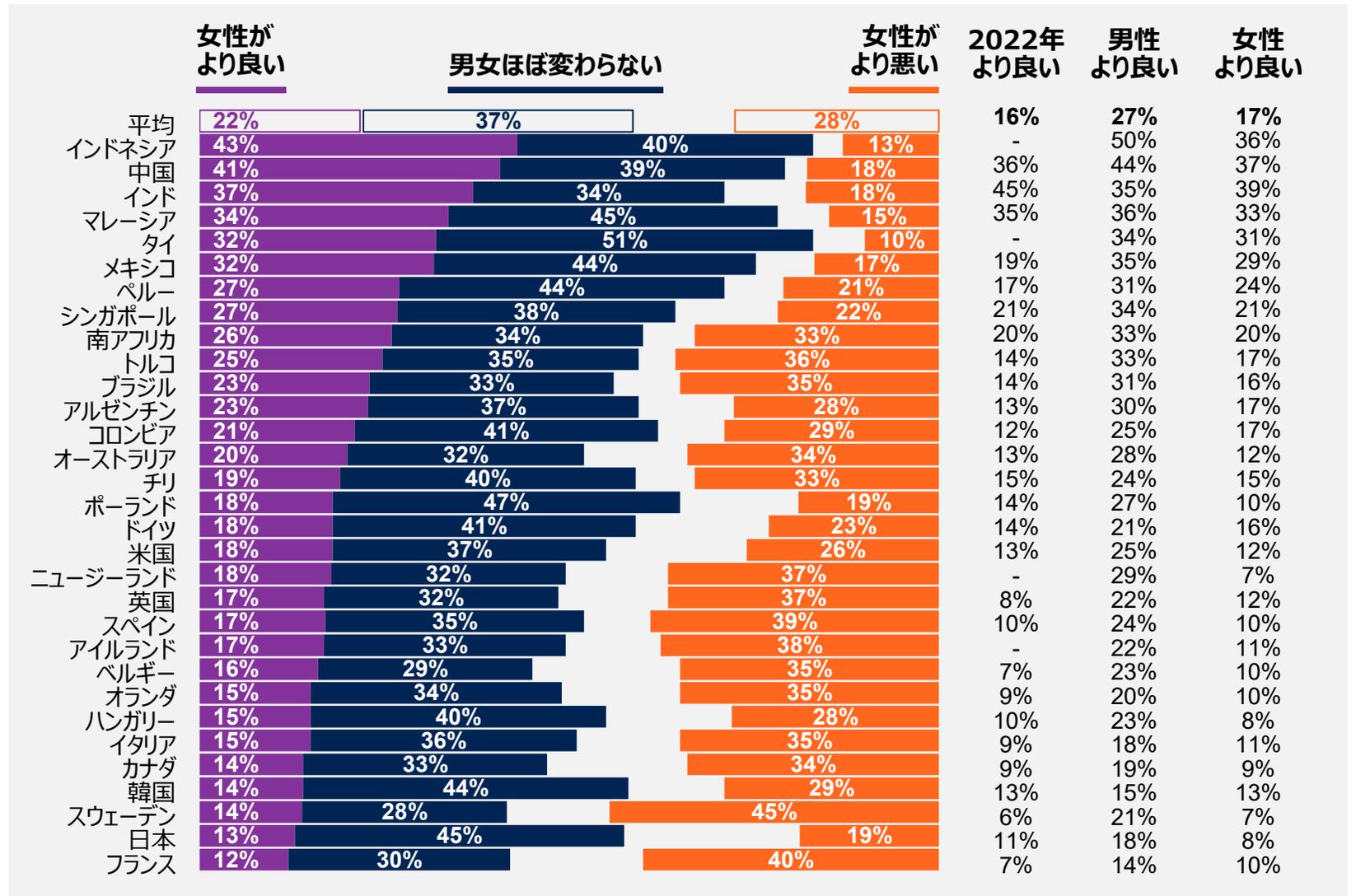
次の各項目において、一般的に女性は男性と比べてどのような扱いを受けていると思いますか。「より良い」、「より悪い」、「ほぼ変わらない」の中からお答えください。

ソーシャルメディア

31か国平均で5人に2人が、ソーシャルメディアにおいて女性は男性と同程度に扱われていると考えています（37%）。

ソーシャルメディアにおいて女性がより悪く扱われていると考える人の方が、より良く扱われていると考える人よりも多い結果となっています（28%対22%）。

ソーシャルメディアで女性がより良く扱われていると考えるのは、男性の方が多く結果となっています（27%対17%）。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

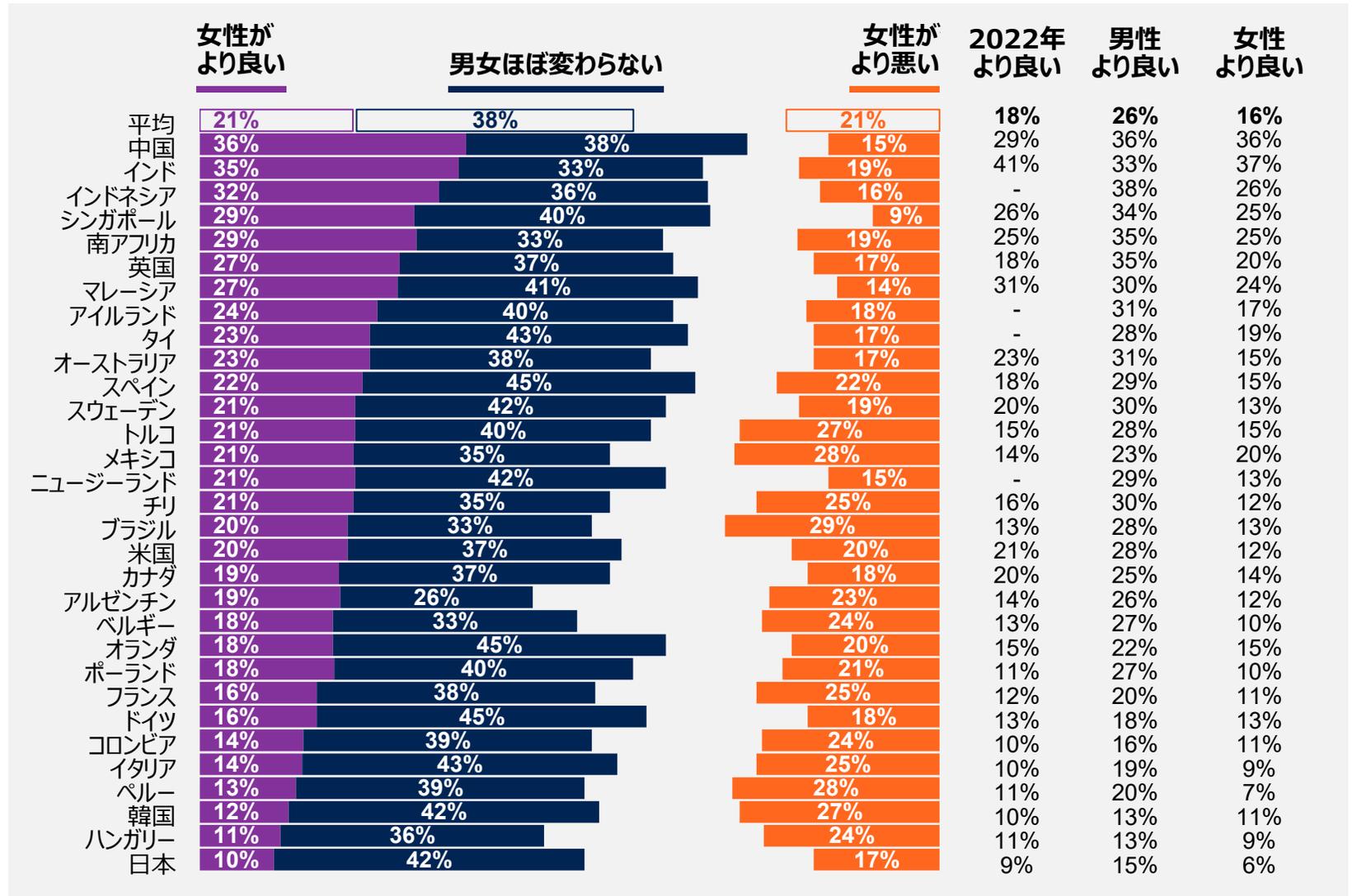
Q

次の各項目において、一般的に女性は男性と比べてどのような扱いを受けていると思いますか。「より良い」、「より悪い」、「ほぼ変わらない」の中からお答えください。

裁判所および刑務所

31カ国の平均では、ほぼ5人に2人（38%）が、裁判所や刑務所は女性を男性と同程度に扱っていると考えています。

およそ5人に1人が、裁判所や刑務所は男性よりも女性の扱いが良い、あるいは悪いと考えています（いずれも21%）。裁判所や刑務所が男性より女性を優遇していると考えるのは、女性より男性の方が多く結果となっています（26%対16%）。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

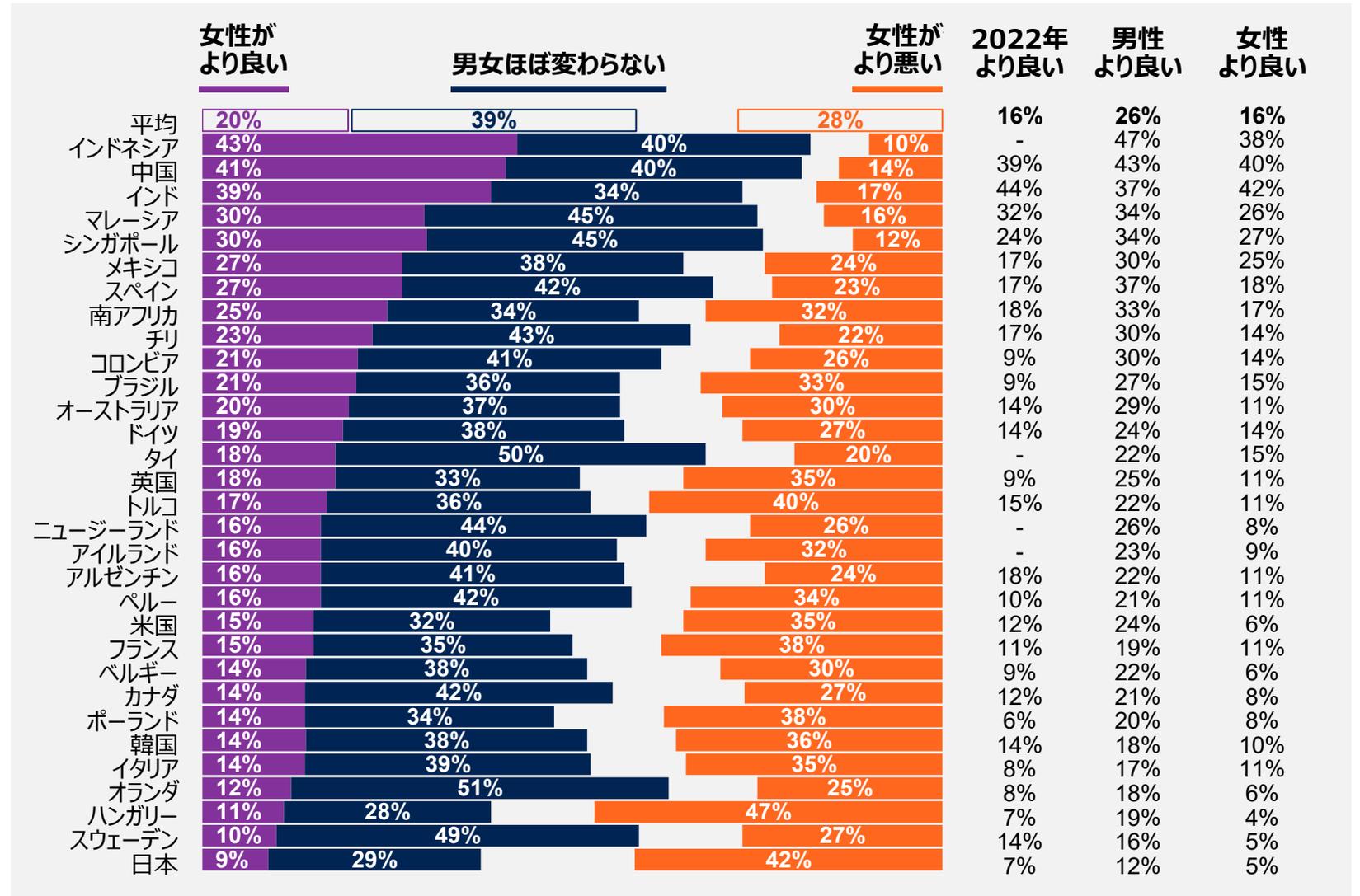
Q

次の各項目において、一般的に女性は男性と比べてどのような扱いを受けていると思いますか。「より良い」、「より悪い」、「ほぼ変わらない」の中からお答えください。

政府

政府は女性を男性と同等に扱っていると考える人が最も多い結果となっています（39%）。しかし、女性の方がより良く扱われていると考える人（20%）よりも、女性の方がより悪く扱われていると考える人（28%）の方が多く結果となっています。

政府は男性より女性をより良く扱っているという回答は、女性より男性の方が多くです（26%対16%）。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

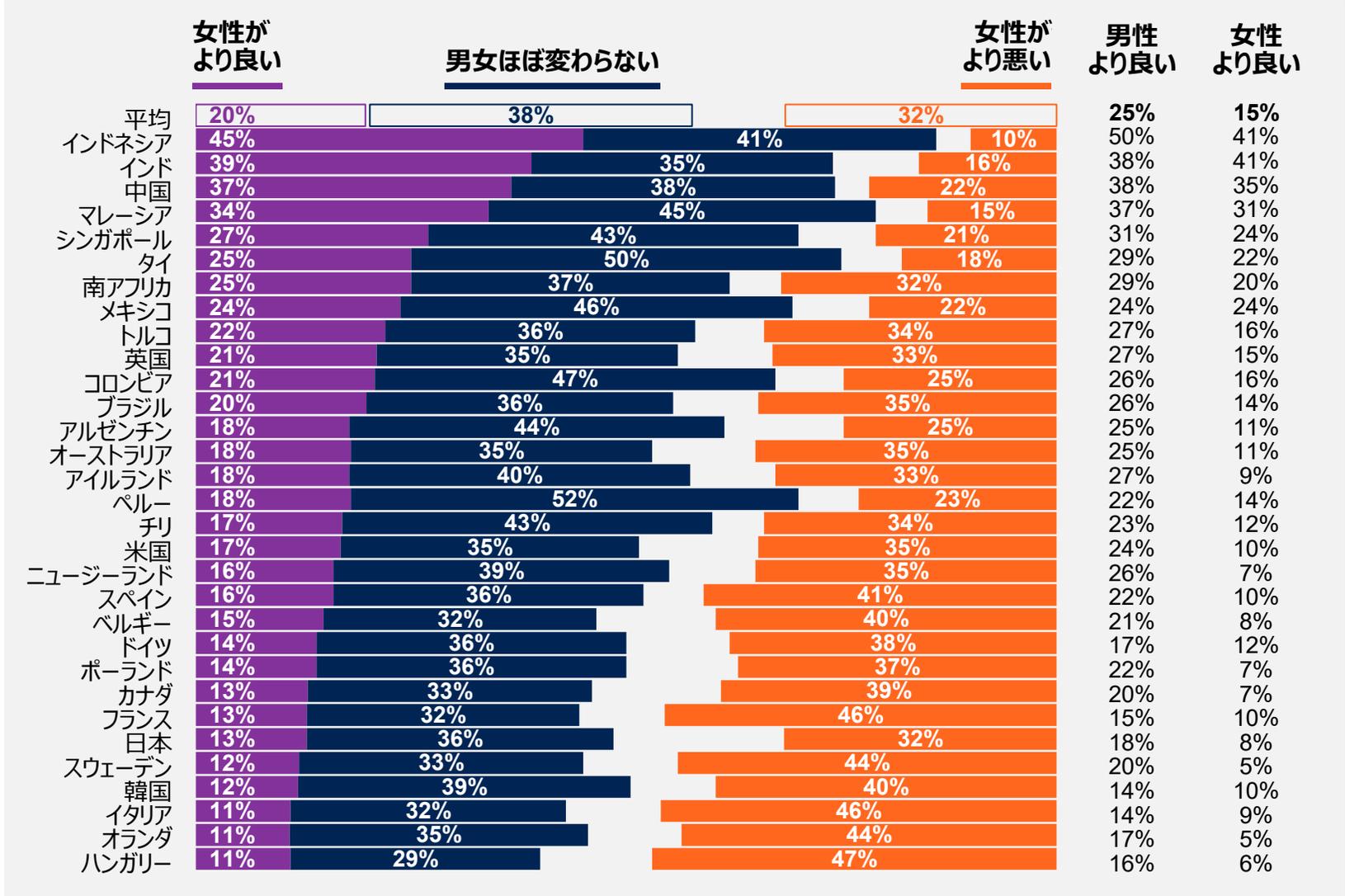
Q

次の各項目において、一般的に女性は男性と比べてどのような扱いを受けていると思いますか。「より良い」、「より悪い」、「ほぼ変わらない」の中からお答えください。

職場

31カ国の平均では、ほぼ5人に2人（38%）が、職場では女性が男性と同程度に扱われていると考えています。職場は男性より女性の扱いが悪い（32%）と考える人の方が、男性より女性の扱いが良い（20%）と考える人より多い結果となっています。

職場では男性より女性の方が扱いが良いという回答は、女性より男性の方が多いです（25%対15%）。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）



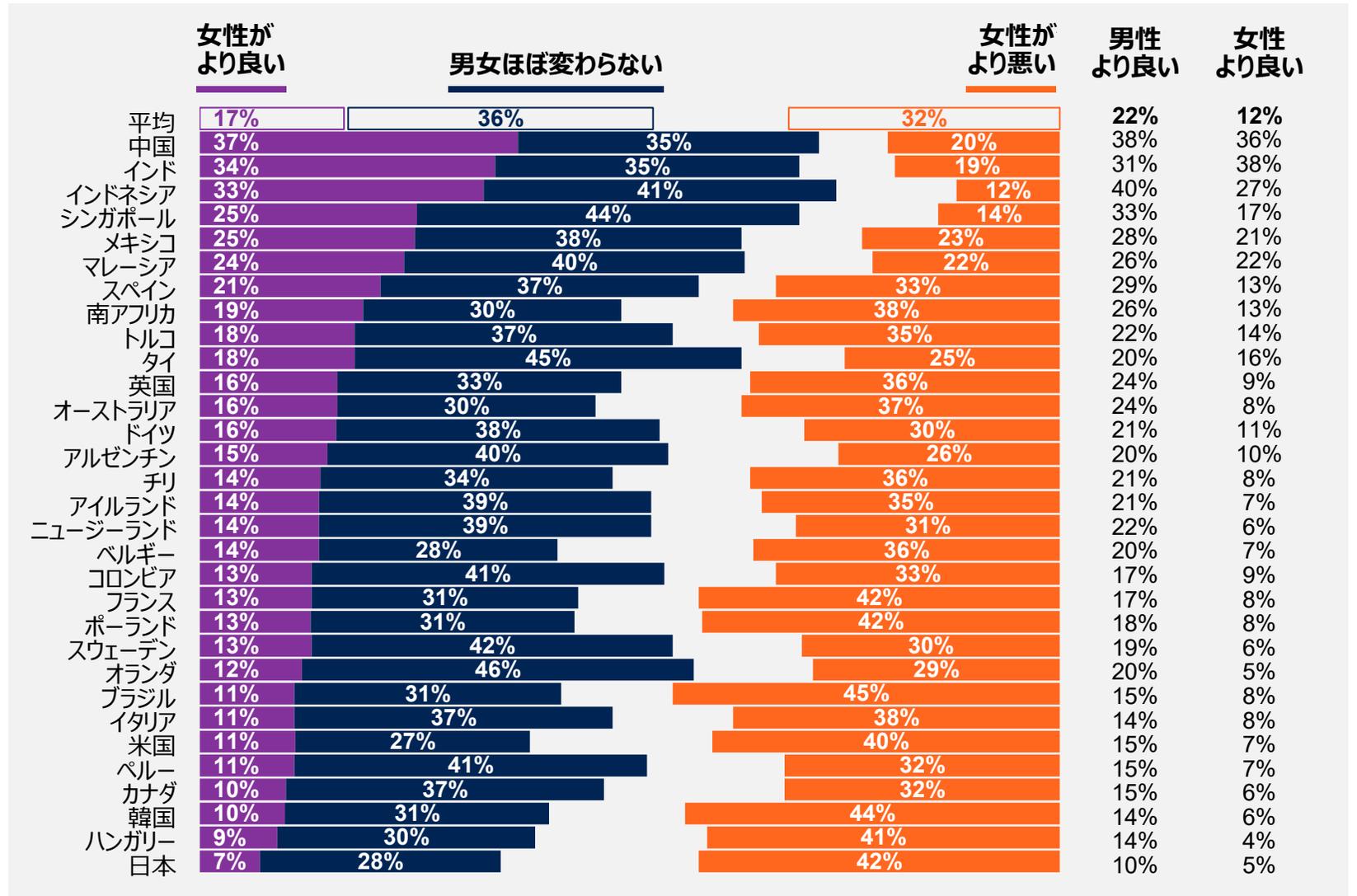
Q

次の各項目において、一般的に女性は男性と比べてどのような扱いを受けていると思いますか。「より良い」、「より悪い」、「ほぼ変わらない」の中からお答えください。

政党

31カ国の平均では、約3分の1の人が、政党は女性と男性をほぼ同じように扱っていると考えており、同程度の割合の人が、政党は女性をより悪く扱っていると考えています（それぞれ36%と32%）。

5人に1人が、政党は男性より女性をよく扱っていると考えています（17%）。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

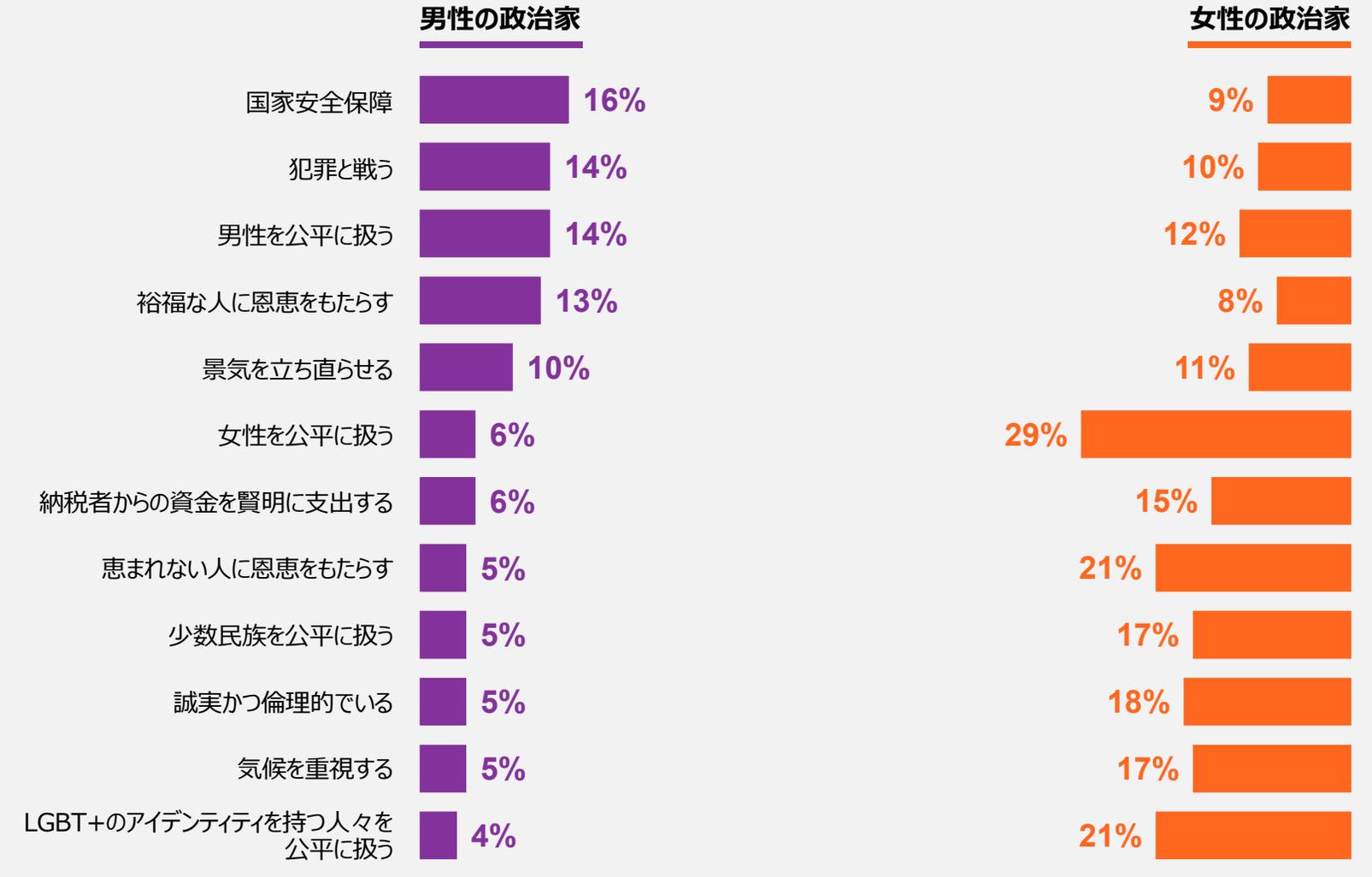


以下の各選択肢について、男性の政治家の方が良いと思いますか、女性の政治家の方が良いと思いますか、それとも違いはないと思いますか？

31カ国の平均では、国家安全保障（16%対9%）、犯罪と戦う（14%対10%）、男性を公正に扱う（14%）において、女性政治家より男性政治家の方が優れていると考える人が最も多い結果となっています。

女性の政治家は、女性を公平に扱う（29%対6%）、恵まれない人に恩恵をもたらす（21%対5%）、LGBT+のアイデンティティを持つ人々を公平に扱う（21%対4%）と考える人が多い結果となっています。

31カ国平均



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）



Q

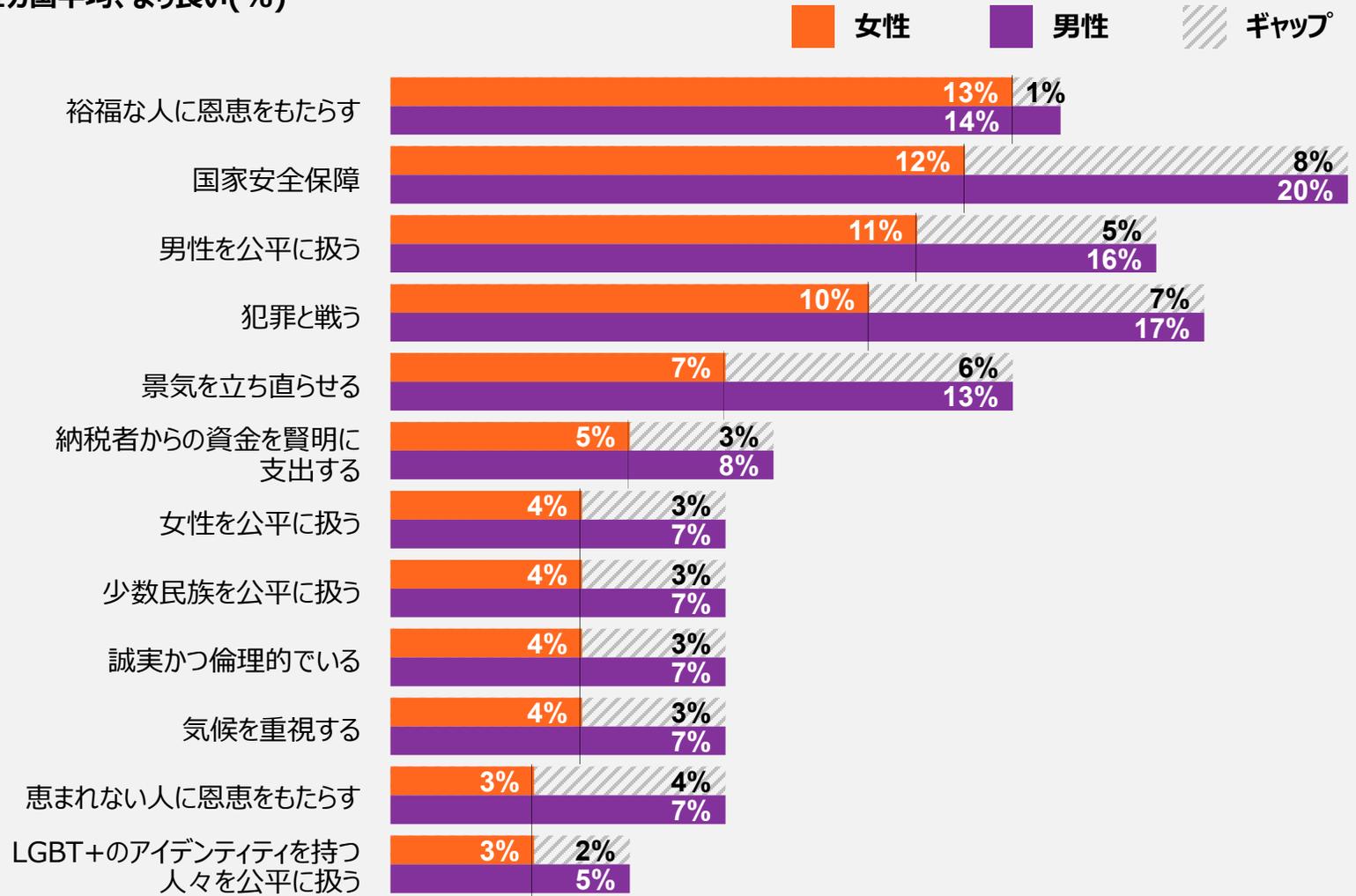
以下の各選択肢について、男性の政治家の方が良いと思いますか、女性の政治家の方が良いと思いますか、それとも違いはないと思いますか？

男性の政治家の方が良い

男女別では、男性は女性よりも、男性の政治家の方がそれぞれの項目において優れていると考える傾向が強いです。

国家安全保障（20%対12%）、犯罪と戦う（17%対10%）、景気を立ち直らせる（13%対7%）については、男性の方が女性よりも優れていると考える傾向が強いです。

31カ国平均、より良い(%)



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

Q

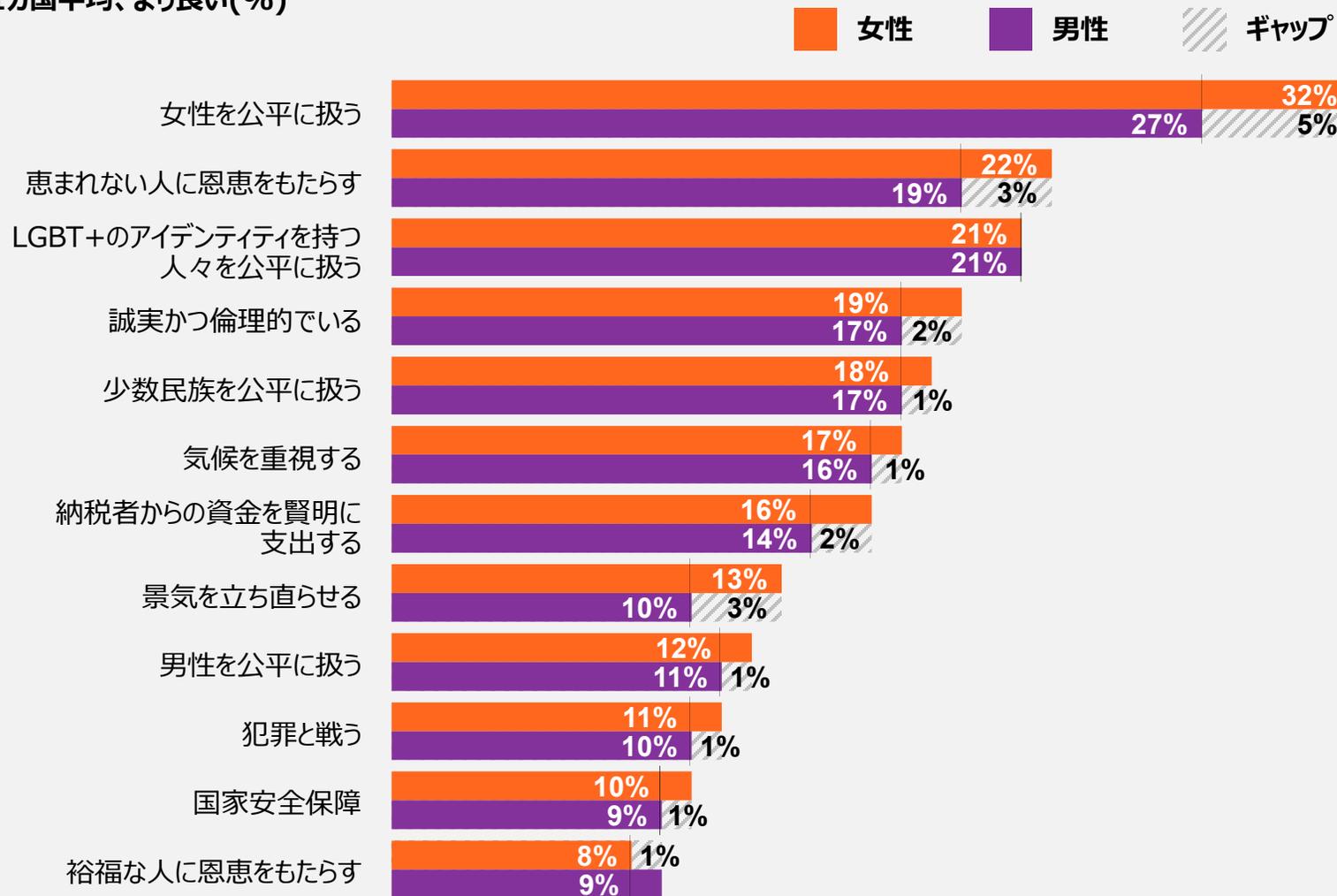
以下の各選択肢について、男性の政治家の方が良いと思いますか、女性の政治家の方が良いと思いますか、それとも違いはないと思いますか？

女性の政治家の方が良い

男女別では、女性の政治家の方が女性を公平に扱っていると思う人が男性より多い結果となっています（32%対27%）。

その他のすべての項目において、女性政治家の方が優れていると思うかどうかについては、男女による差はほとんどありません。

31カ国平均、より良い(%)



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

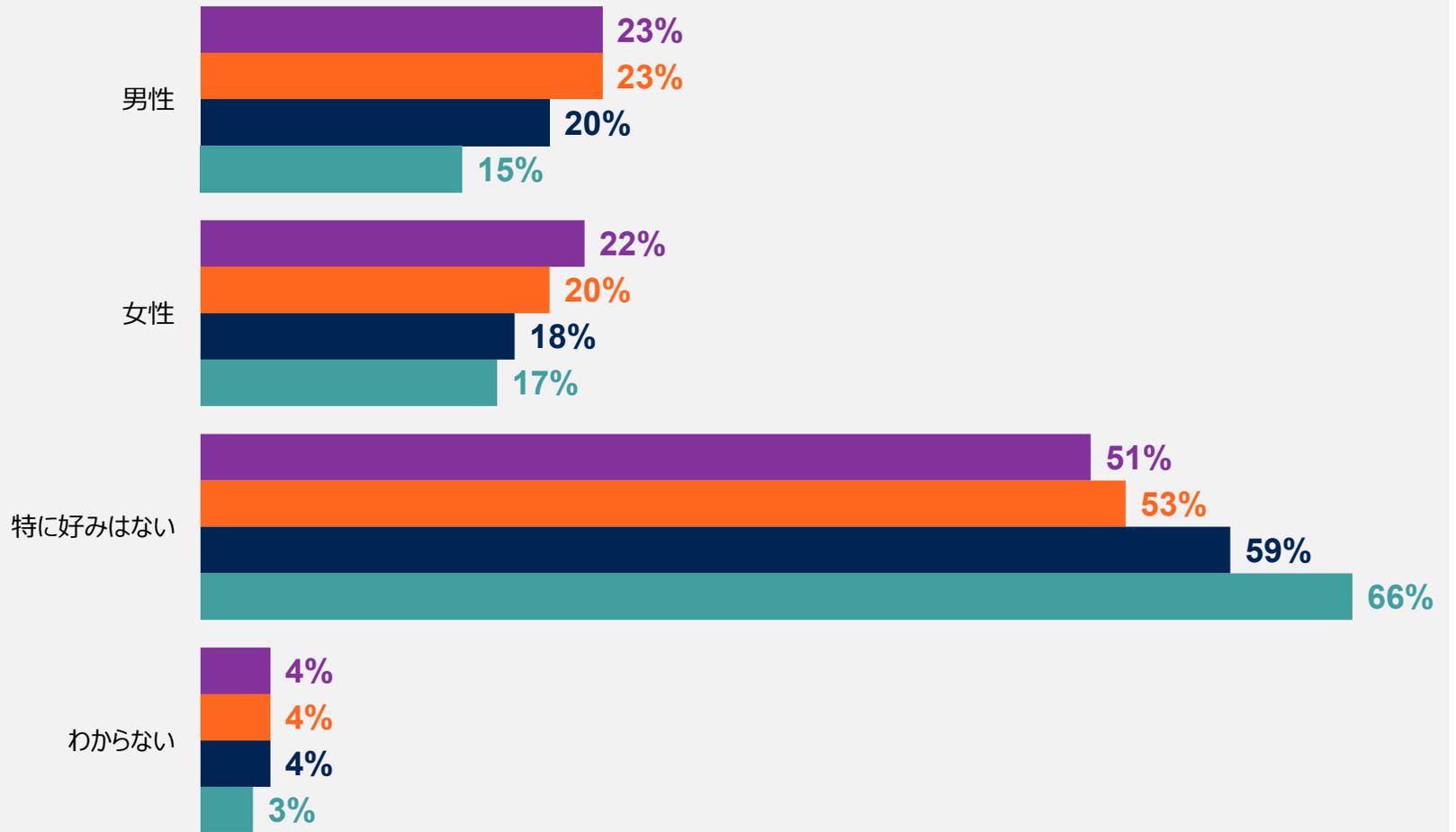
Q

もしあなたが自国の政治指導者を選ぶことができるなら、男性と女性のどちらが良いでしょうか、またはどちらという好みはないでしょうか？

ベビーブーム世代は、政治指導者の性別について「特に好みはない」と答える人が最も多い結果となっています（66%、これに対してX世代は59%、ミレニアル世代は53%、Z世代は51%）。対照的に、Z世代とミレニアル世代はベビーブーム世代よりも、男性か女性の政治指導者のどちらかを選好する傾向が強いです。

31カ国平均、世代別(%)

Z世代 ミレニアル世代 X世代 ベビーブーム世代



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）



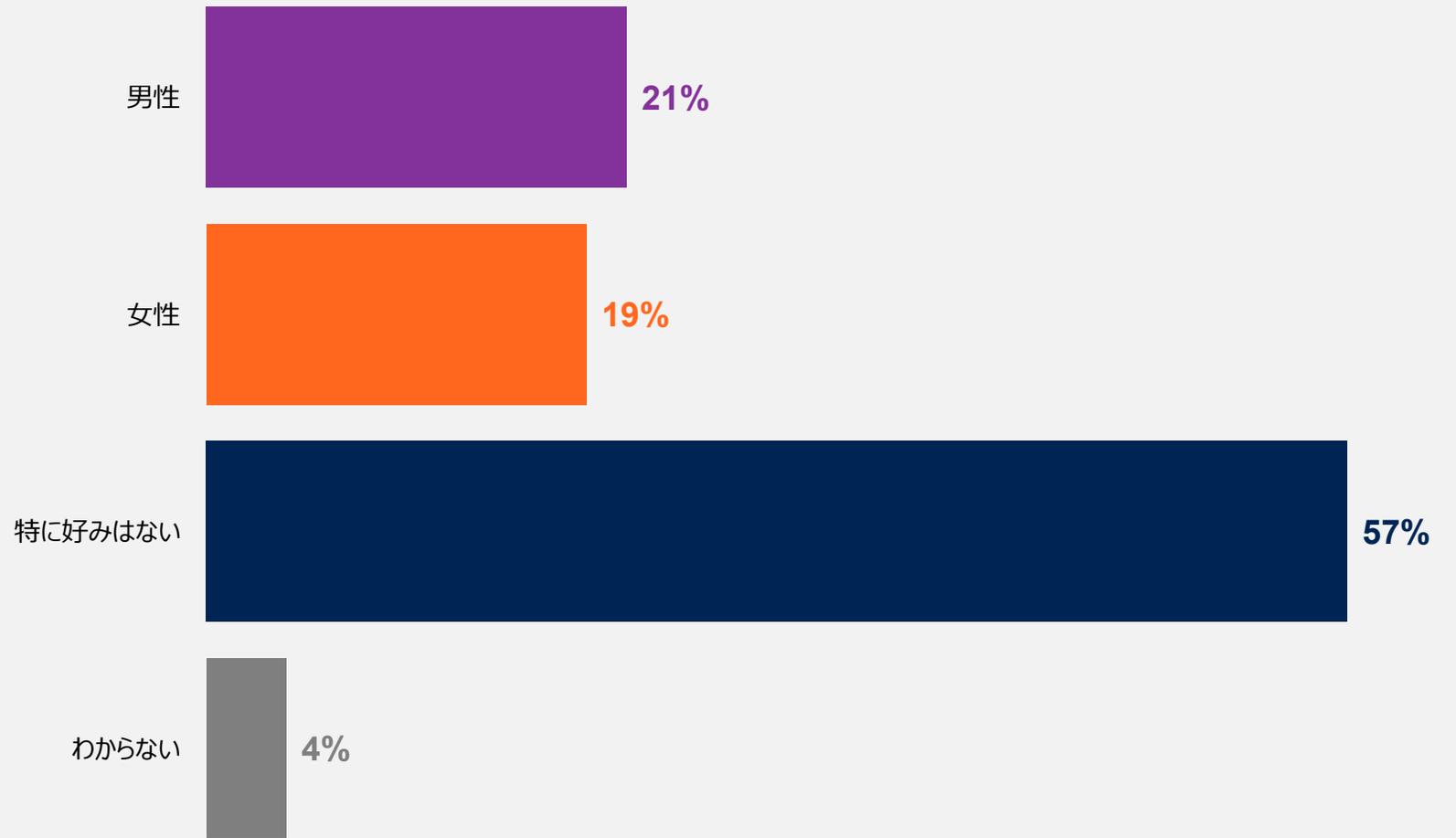
Q

もしあなたが自国の政治指導者を選ぶことができるなら、男性と女性のどちらが良いでしょうか、またはどちらという好みはないでしょうか？

31カ国の平均では、もし人々が政治指導者を選ぶことができるとしたら、大多数が男性か女性かにこだわりはないと回答しています（57%）。

約5人に1人が男性か女性のどちらかを選ぶと答えています（それぞれ21%、19%）。

31カ国平均



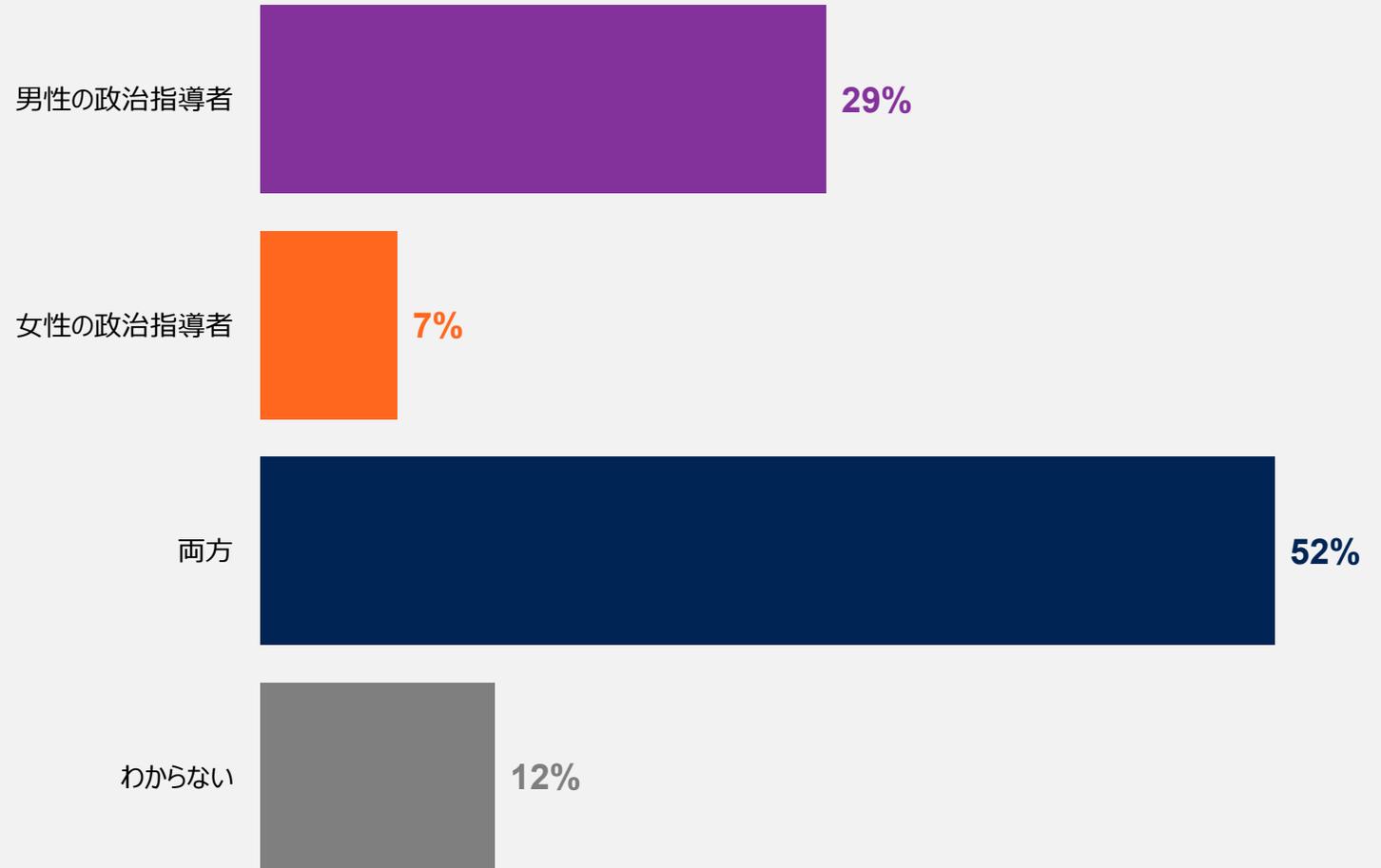
ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

Q

これまでのあなたの生活について考えると、男性の政治指導者のもとでの生活、女性の政治指導者のもとでの生活、またはその両方の経験がありますか？

31カ国の平均では、半数の人が男性と女性の両方の政治指導者のもとで生活した経験があります（52%）。全体として、女性政治家のもとでのみ生活した経験のある人の割合は、男性政治家のもとでのみ生活した経験のある人の4分の1です（7%対29%）。

31カ国平均



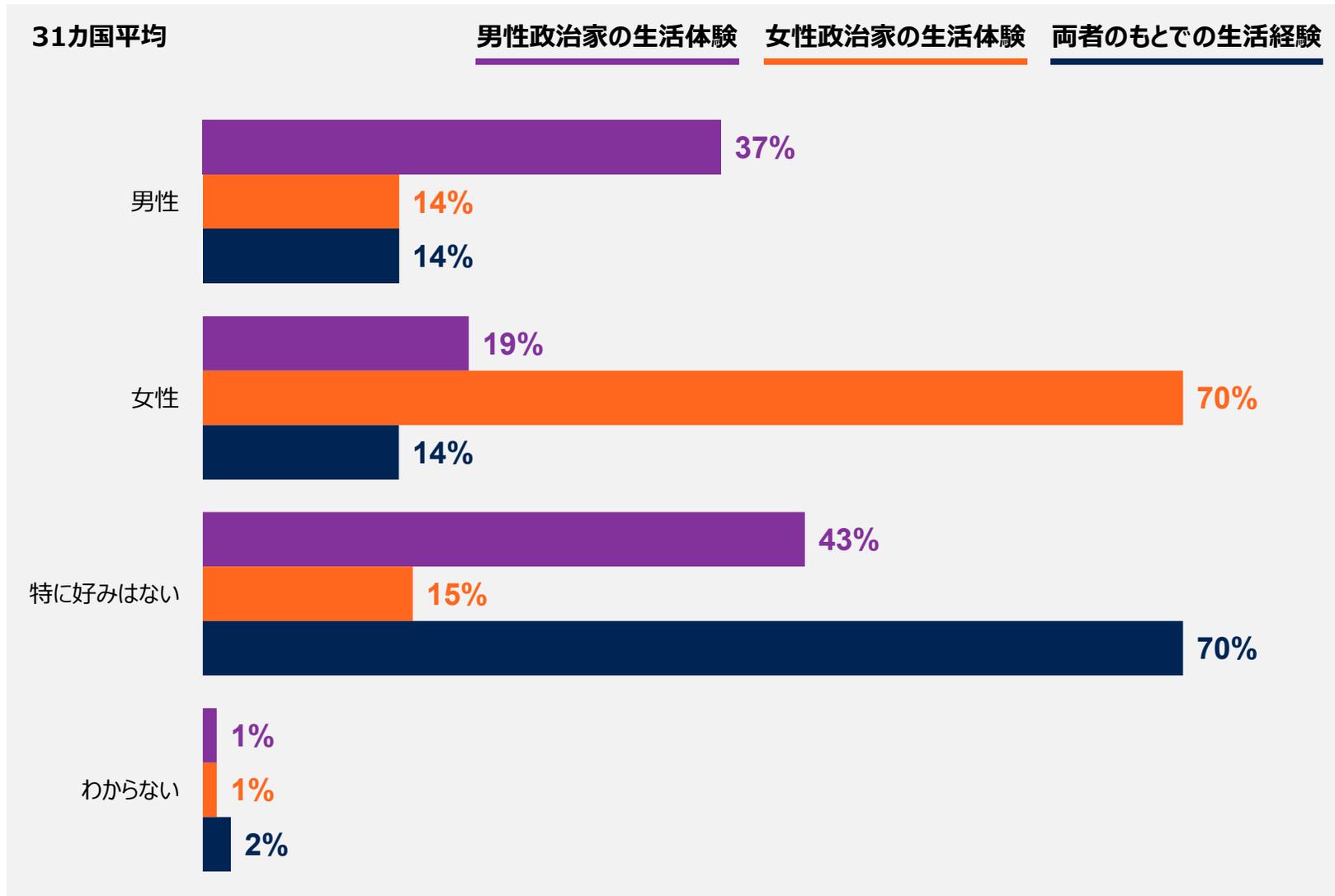
ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

Q

もしあなたが自国の政治指導者を選ぶことができるなら、男性と女性のどちらが良いでしょうか、またはどちらという好みはないでしょうか？

男女の政治家のもとで生活した経験のある人の大多数は、自国の政治指導者の性別に好みはありません（70%）。

男性政治家のもとで暮らした経験しかない人は男性政治家を選ぶ傾向が強く（37%）、女性政治家のもとで暮らした経験しかない人は女性政治家を選ぶ傾向が強いです（70%）。



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

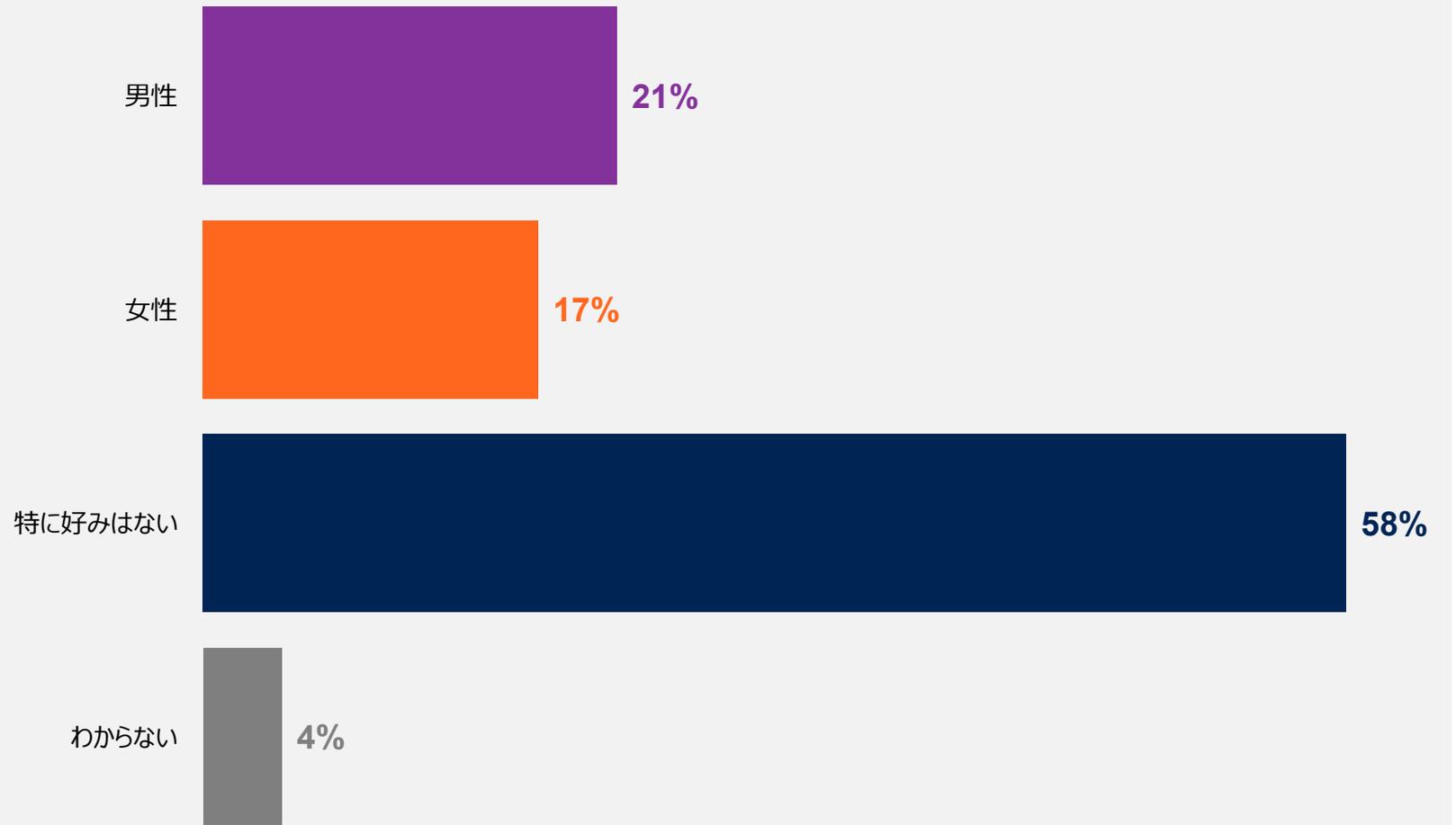
Q

もしあなたが職場の上司を選ぶことができるなら、男性と女性のどちらが良いでしょうか、またはどちらという好みはないでしょうか？

31カ国の平均では、もし職場の上司を選べるなら、男性でも女性でもどちらでもいいという人が大多数です（58%）。

約5人に1人が男性か女性のどちらかを選ぶと答えています（それぞれ21%、17%）。

31カ国平均



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

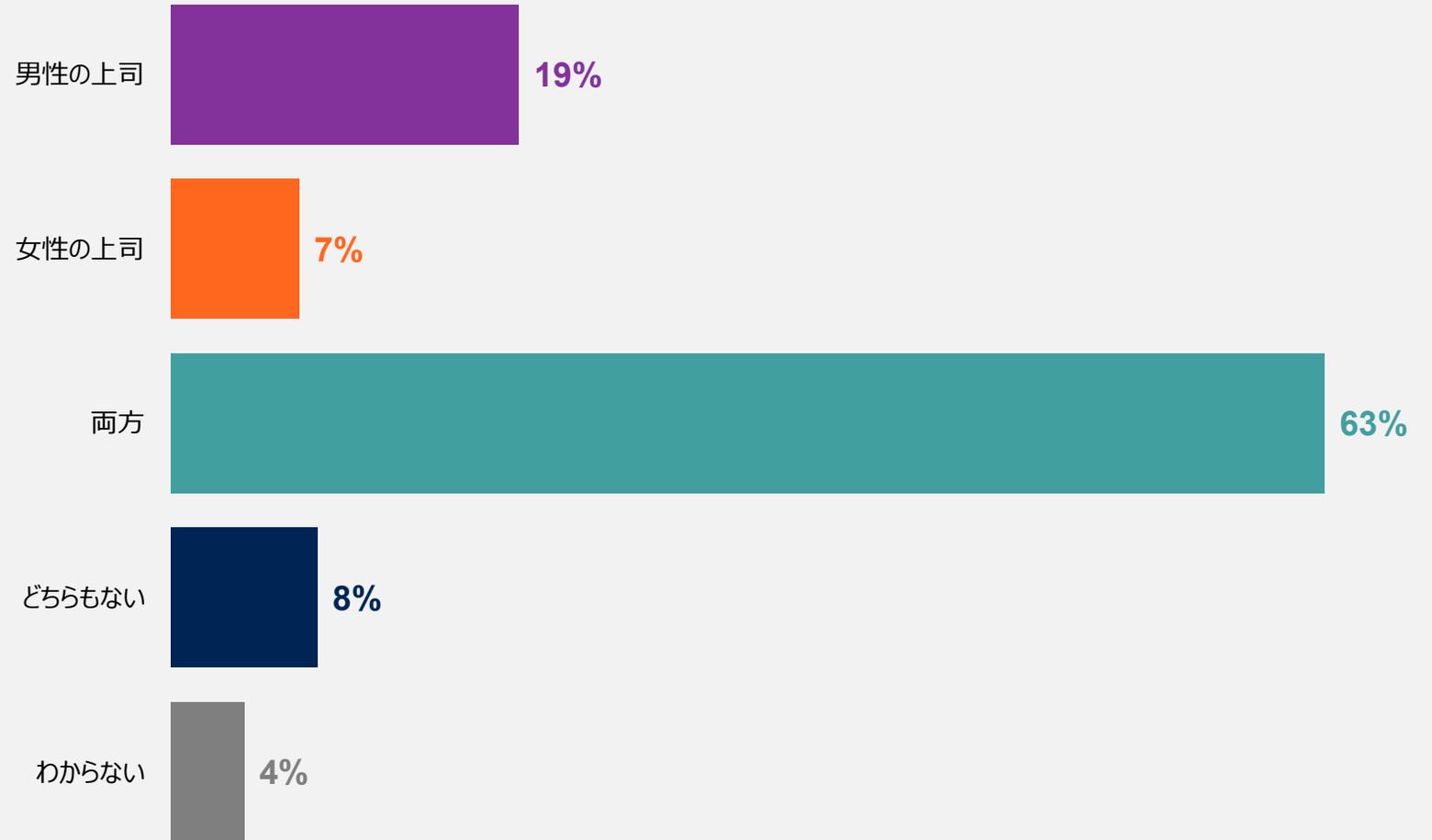
Q

あなたの職業人生について考えると、男性の上司のもとでの仕事、女性の上司のもとでの仕事、またはその両方の経験がありますか？

31カ国の平均では、男女両方の上司のもとで働いた経験のある人が大多数です（63%）。

一方の性別の上司のもとで働いた経験しかない人のうち、男性の上司のもとで働いた経験しかない人（19%）は、女性の上司（7%）の約3倍います。

31カ国平均



ベース：インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他すべての国の16～74歳のオンライン成人24,269人（2023年12月22日～2024年1月5日調査実施）

調査手法

これは、イプソスが2023年12月22日（金）から2024年1月5日（金）にかけて、Global AdvisorのオンラインプラットフォームおよびインドのIndiaBusプラットフォームで実施した31カ国調査の調査結果である。今回の調査では、インドの18歳以上、カナダ、アイルランド共和国、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、タイの20～74歳、インドネシアとシンガポールの21～74歳、その他の国の16～74歳の成人計24,269人に調査を実施した。

サンプルは、日本が約2,000人、オーストラリア、ブラジル、カナダ、中国、フランス、ドイツ、英国、イタリア、ニュージーランド、スペイン、米国が各1,000人、アルゼンチン、ベルギー、チリ、コロンビア、ハンガリー、インドネシア、アイルランド、マレーシア、メキシコ、オランダ、ペルー、ポーランド、シンガポール、南アフリカ、韓国、スウェーデン、タイ、トルコが各500人。インドのサンプルは約2,200人で、そのうち約1,800人が対面調査、約400人がオンライン調査を受けている。

アルゼンチン、オーストラリア、ベルギー、カナダ、フランス、ドイツ、英国、ハンガリー、イタリア、日本、オランダ、ニュージーランド、ポーランド、韓国、スペイン、

スウェーデン、米国のサンプルは、その国の75歳未満の一般人口を代表しているとみなすことができる。ブラジル、チリ、中国、コロンビア、インドネシア、アイルランド、マレーシア、メキシコ、ペルー、シンガポール、南アフリカ、タイ、トルコのサンプルは、一般人口に比べて、より都市部に住み、教育水準が高く、裕福である。これらの市場の調査結果は、人口のうち、より「コネクテッド」な層の意見を反映していると言えるだろう。データは、各国のサンプル構成が、最新の国勢調査データによる成人人口の人口動態を最もよく反映するように重み付けされている。インドのサンプルは、社会経済クラスA、B、Cと、国内の4つのゾーンにまたがる都市階級ティア1～3という、都市人口の大きなサブセットを代表している。

「31カ国平均」は、調査が実施されたすべての国と市場の平均結果を反映している。各国・各市場の人口規模に合わせたものではなく、総合的な結果を示唆するものでもない。

結果の合計が100にならない場合、または「差」が実際よりも±1程度大きく見える場合は、四捨五入、複数回答、「わからない」または未回答の除外による可能性がある。

イプソスのオンライン世論調査の精度は、1,000人の世論調査の精度を±3.5%ポイント、500人の世論調査の精度を±5.0%ポイントとして、信頼区間を用いて計算されている。イプソスの信頼区間使用に関する詳細は、イプソスのウェブサイトを参照のこと。

本調査結果の公表は、現地の規則に従う。

より詳しい情報は、こちらまでお問合せください。

Gideon Skinner

Director
Ipsos Public Affairs

Gideon.Skinner@ipsos.com

Sara Grant-Vest

Research Director
Ipsos Public Affairs

Sara.Grant-Vest@ipsos.com

Olivia Ryan

Associate Director
Ipsos Public Affairs

Olivia.Ryan@ipsos.com